

MOBILE SUIT RX-0 FULL ARMOR UNICORN GUNDAM

"Ver.Ka"

SPECIFICATION / MODEL NUMBER : RX-0 HEIGHT : 19.7-21.7m WEIGHT:23.7t MATERIAL:GUNDARIUM ALLOY
ARMAMENTS / 60mm VULCAN GUN×2 BEAM MAGNUM×2 HYPER BAZOOKA×2 TRIPLE MISSILE POD×2
GRENADE LAUNCHER×2 HAND GRENADE×8 BEAM GATLING GUN×6 BEAM SABER×4 SHIELD×3 HYPER BEAM JAVELIN×2
CONSTRUCTOR: ANAHEIM ELECTRONICS



MG
MASTER GRADE
Ver.Ka

FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT
U.C.0096 PROJECT UC/La+

**BAN
DAI**

0172818

MOBILE SUIT RX-0 FULL ARMED UNICORN GUNDAM "Ver.Ka"

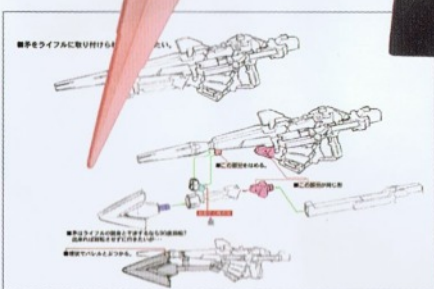


↑前腕に装着されたハイパー・ビーム・ジャベリンは、収納状態から展開させてビームを発振。サイコフレーム部はスライドギミックを内蔵している

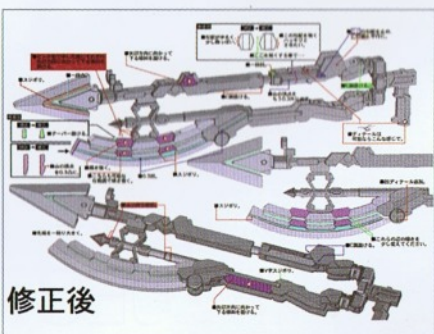


↑ニュータイプ能力を開花させたバナージの影響を受け、サイコフレームの発光現象もエメラルド・グリーンに変化。キットでは新開発のクリア素材を採用し、再現される

→シールドとハイパー・ビーム・ジャベリン(二つ折り形態)、ビーム・ガトリング・ガンは積層装着させて、両腕に取り付けられる



↑ビーム・マグナムへの取り付け案。ビーム・マグナムの形状に合わせて、結合部分が調整され、バレルに干渉しないよう、先端は90度回転する



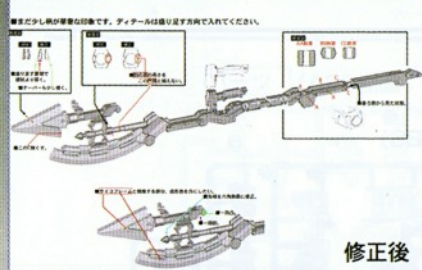
修正後



↑ハイパー・バズーカはマウント・フレームと化し、大小の武器が上方の空間を埋め尽くしている。武器はすべて着脱できる

←柄を二つ折りにしたショート・ジャベリン形態の画稿。ここでは主にディテールの修正案、凹ディテールの追加や、傾斜の調整が断面図も一部用いて提案されている

MG RX-0 FULL ARMOR UNIFORM GUNDAM "Ver.Ka"



◀ハイパー・ビーム・ジャベリンの全体図。柄はいくつものギミックをブロックごとに内蔵。華やかな印象をなくすためディテールが追加されている



↑ハイパー・バズーカと大型スラスターを装着するための追加フレームは、バックパックをガッチリとホールド。アクションベース1(別売り)を使用することで、より安定して飾ることができる



◀後方へ伸びる大型スラスターを支える、スラスター・サポート・スタンド。スタンドは分割させて、94式ベースジャバーをディスプレイできる

↓ハイパー・ビーム・ジャベリンは収納形態のほか、ショート・ジャベリンに変形、ビーム・マグナムに取り付けられるなど、ギミックも豊富



↑ビーム・マグナム×2、ハイパー・バズーカ×2、ビーム・ガトリング・ガン×6、シールド×3、ハンド・グレネード・ユニット×8、3連装ミサイル・ランチャー×2、グレネード・ランチャー×2、ビーム・サーベル×4、ハイパー・ビーム・ジャベリン×2

HYPER BEAM JAVELIN

HYPER BAZOOKA

SHIELD

GRENADE LAUNCHER

TRIPLE MISSILE POD

HAND GRENADE

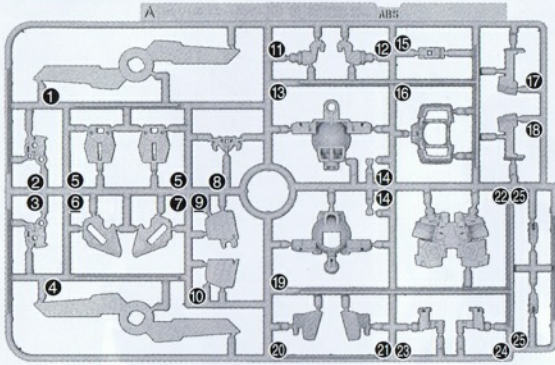
BEAM GATLING GUN



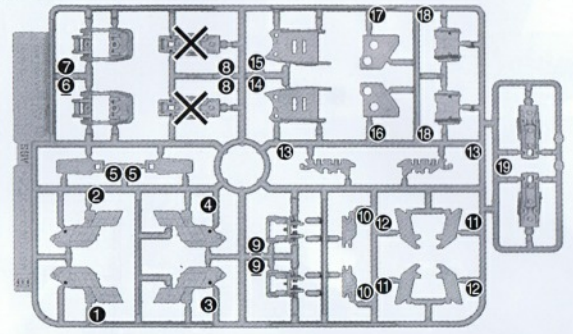
パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

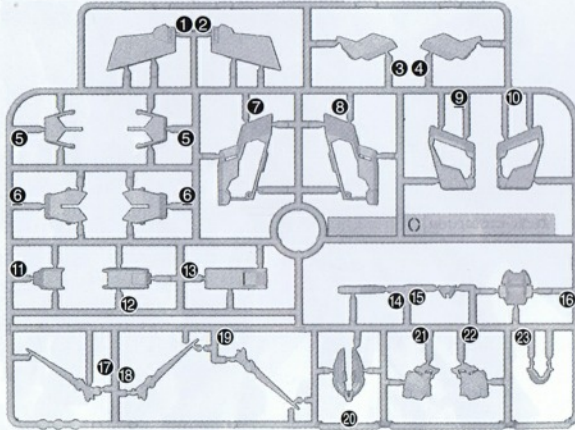
Aパーツ (ABS樹脂 : ABS)



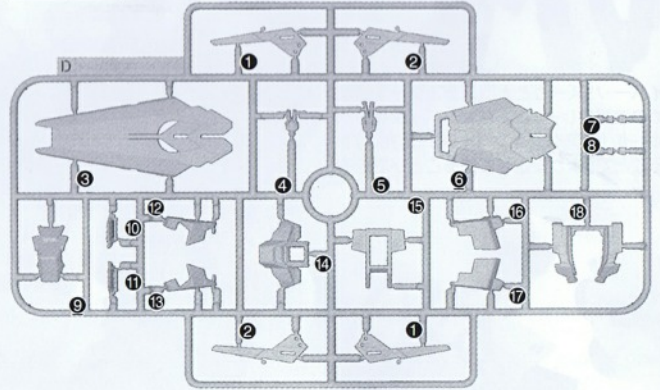
Bパーツ (ABS樹脂 : ABS)



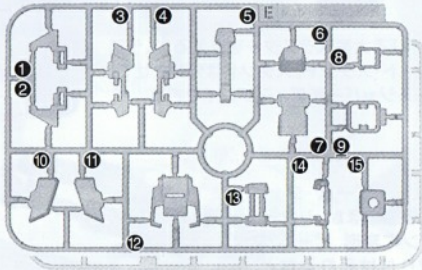
Cパーツ (スチロール樹脂 : PS)



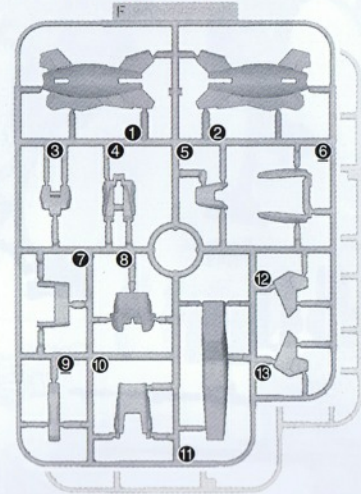
Dパーツ (スチロール樹脂 : PS)



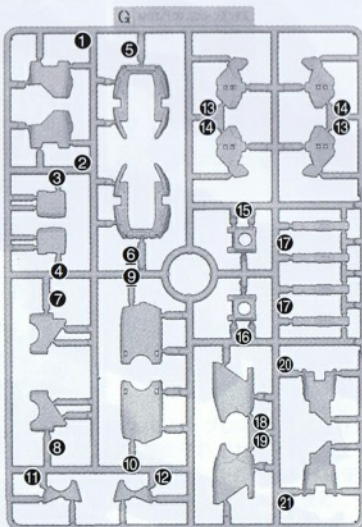
Eパーツ (× 2)
(スチロール樹脂 : PS)



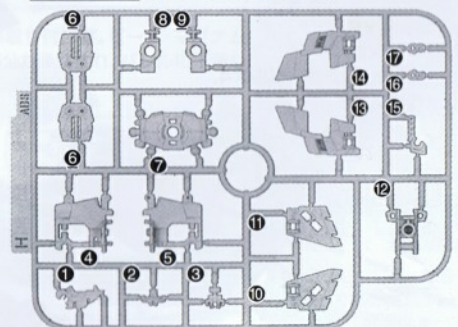
Fパーツ (× 2)
(スチロール樹脂 : PS)



Gパーツ (スチロール樹脂 : PS)

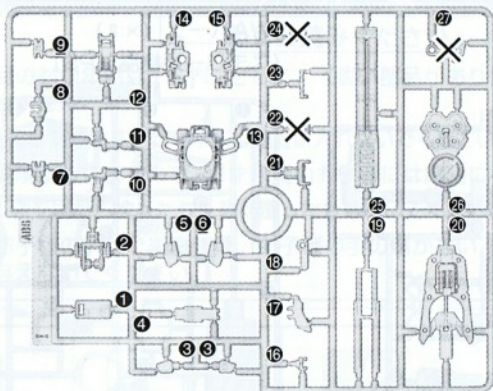


Hパーツ (ABS樹脂 : ABS)

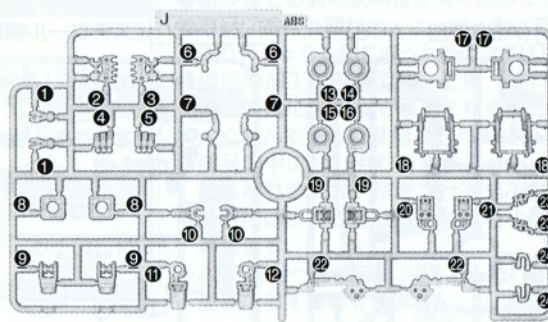


PARTS LIST BODY HEAD ARMS UPPER BODY WAIST LEGS BACK PACK BOTTOM BODY ASSEMBLY TRANSFORMATION WEAPONS OPTION

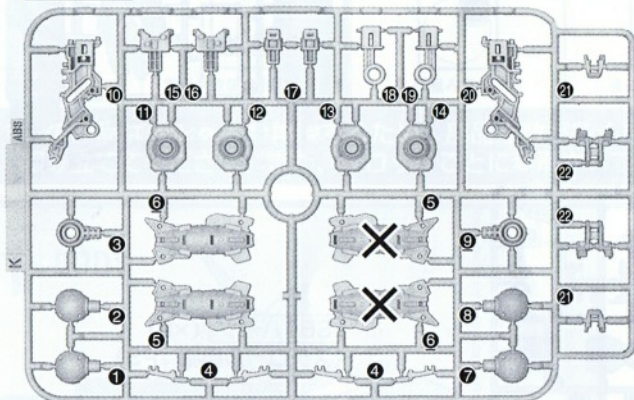
Iパーツ (ABS樹脂 : ABS)



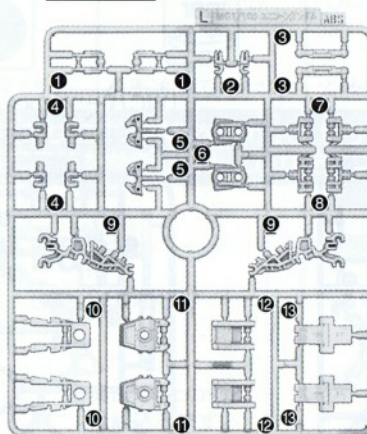
Jパーツ (ABS樹脂 : ABS)



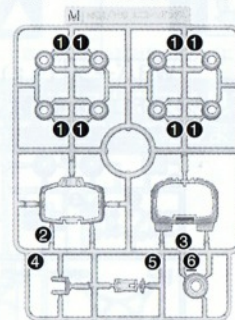
Kパーツ (ABS樹脂 : ABS)



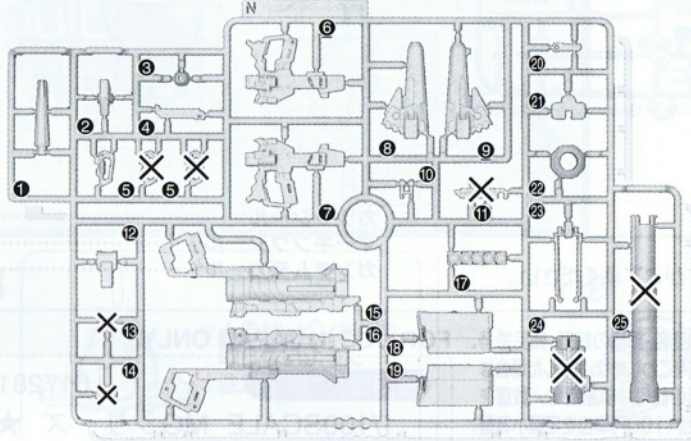
Lパーツ (ABS樹脂 : ABS)



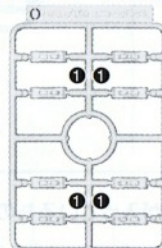
Mパーツ (スチロール樹脂 : PS)



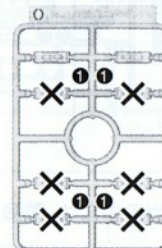
Nパーツ (×2) (スチロール樹脂 : PS)



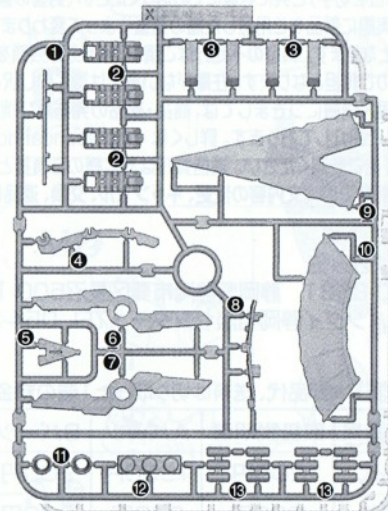
Oパーツ (スチロール樹脂 : PS)



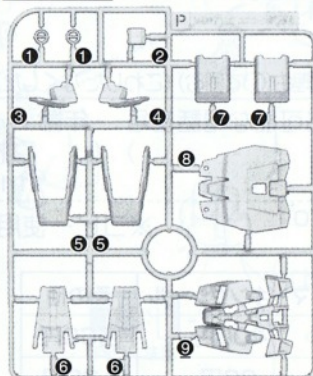
Oパーツ (スチロール樹脂 : PS)



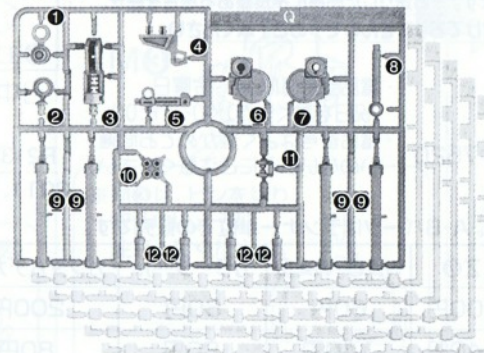
Xパーツ (×2) (スチロール樹脂 : PS)



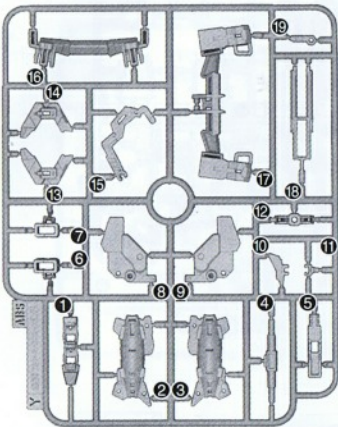
Pパーツ (スチロール樹脂 : PS)



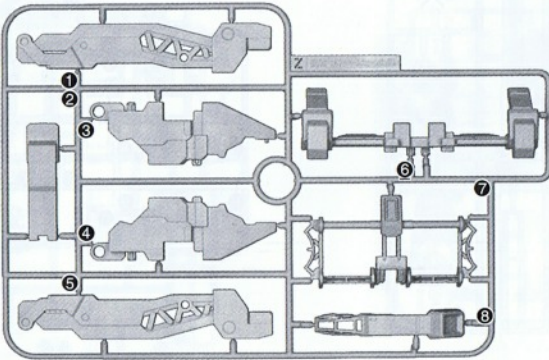
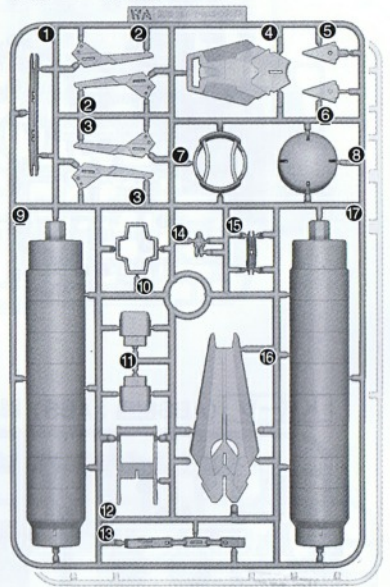
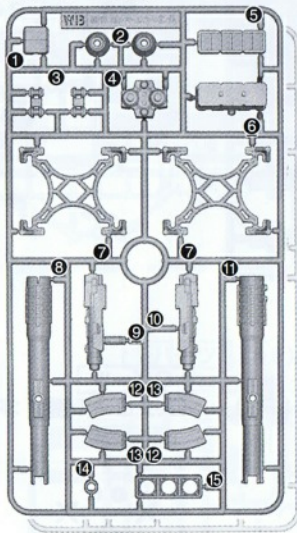
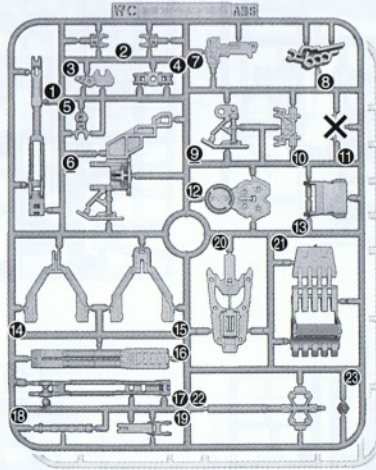
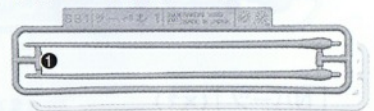
Qパーツ (×6) (スチロール樹脂 : PS)



Yパーツ (ABS樹脂: ABS)



Zパーツ (スチロール樹脂: PS)

WAパーツ (×2)
(スチロール樹脂: PS)WBパーツ (×2)
(スチロール樹脂: PS)WCパーツ (×2)
(ABS樹脂: ABS)SB1パーツ (×2)
(スチロール樹脂: PS)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール……………1枚
マーキングシール……………1枚
ガンダムデカール……………1枚

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、10円単位を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html ▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

■申し込み先
〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12
(株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

・電話受付時間 月~金曜日
(祝日を除く) 10:00~16:00
・電話番号はよく確かめてお間違いないようにご注意ください。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 0172818

1/100SCALE MGシリーズ ★
フルアーマー
ユニコーンガンダム〔Ver.Ka〕

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした/なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号・年齢
() () (才)

R2133286 '11.12

2011.12/T・TO

※コピー使用可

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。A・Bパーツはランナー単位での販売です。

部品番号	取扱説明書	Aパーツ	Bパーツ	Z⑥	WA⑨・WA⑩	カラーシール	ガンダムデカール	マーキングシール	その他
部品代	200円	1000円	900円	100円	60円	60円	200円	400円	各60円
郵送料	200円	240円	200円	140円	140円	80円	80円	80円	120円

⚠ 注意

必ずお読みください

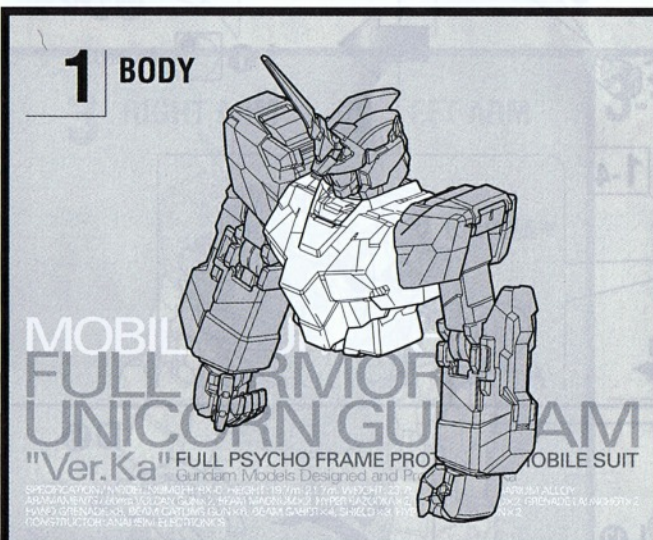
- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

〈組み立てる時の注意〉

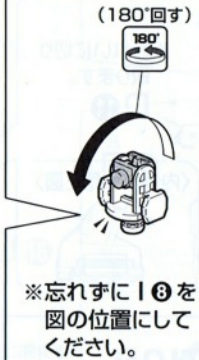
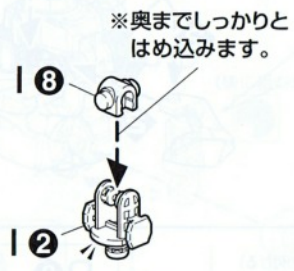
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
 - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
 - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
 - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
 - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

 ・接着をするところ	 ・シールの番号	 ・デカールの番号	 ・反対側に取り付けるパーツ	 ・両側に同じパーツを取り付ける	 ・向きに注意して取り付ける	 ・ビスの締めすぎに注意
 ・切り取る場所	 ・部品を数値の個数作ります	 ・先に組み立てます	 ・後に組み立てます	 ・数値に合わせて回転させます	 ・どちらかを選んで取り付ける	 ・反対側も同じように動きます

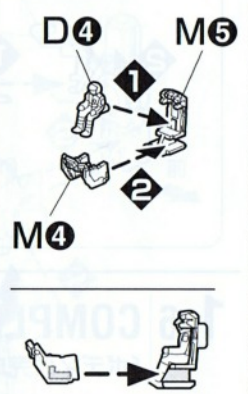
※この商品は変形を完全再現するため、部品点数が多くなっております。部品をきれいに切り取り、イラストを良く見て組み立ててください。また、ブロックごとに変形させて完成写真等を参考に組み上がりを確認することをおすすめします。



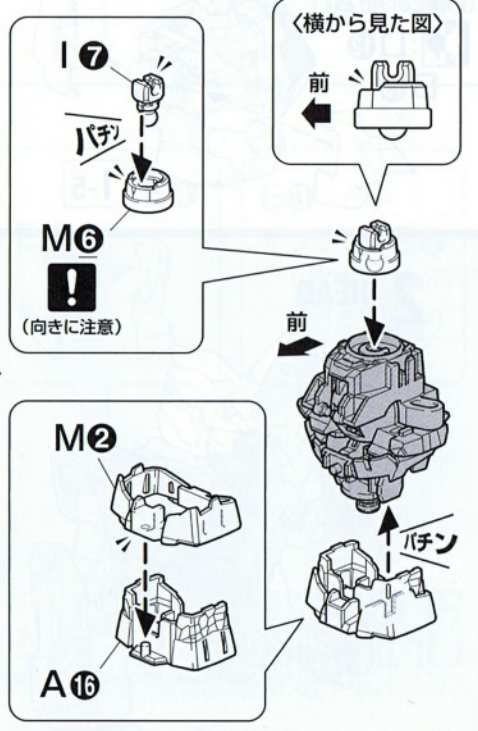
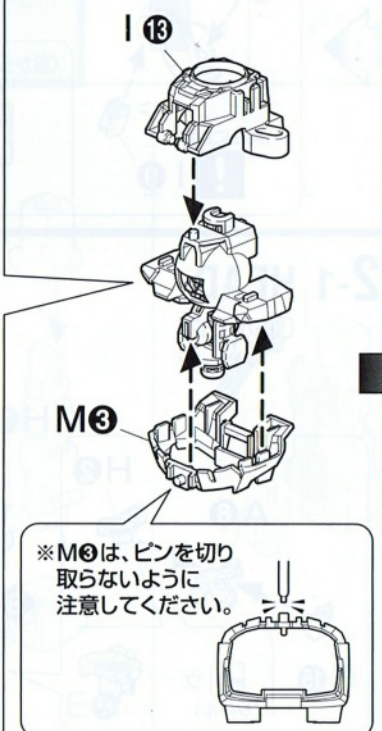
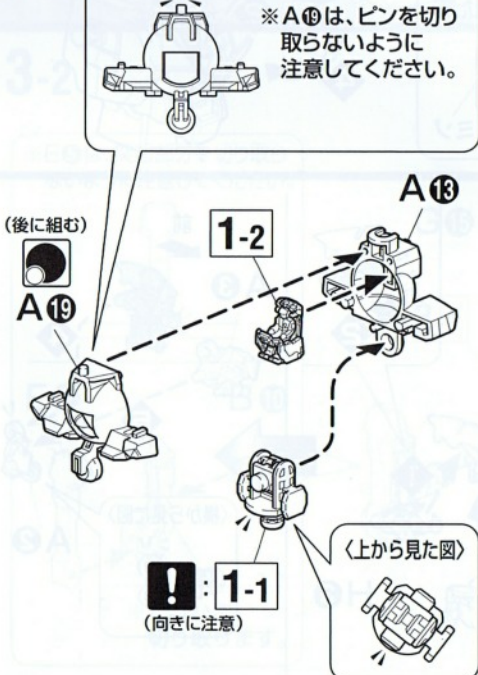
1-1 BODY 〔ボディの組立〕



1-2

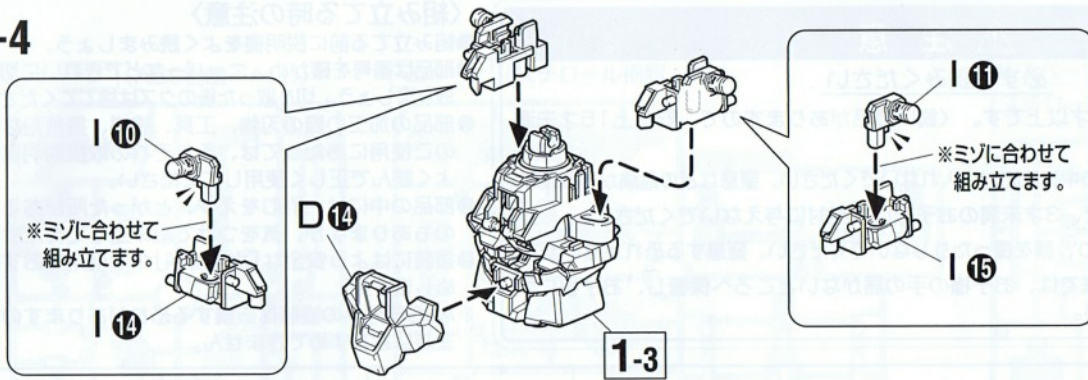


1-3



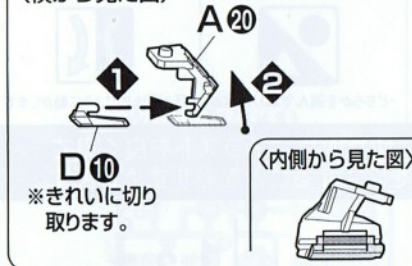
1-4

〈上から見た図〉



1-5

〈横から見た図〉

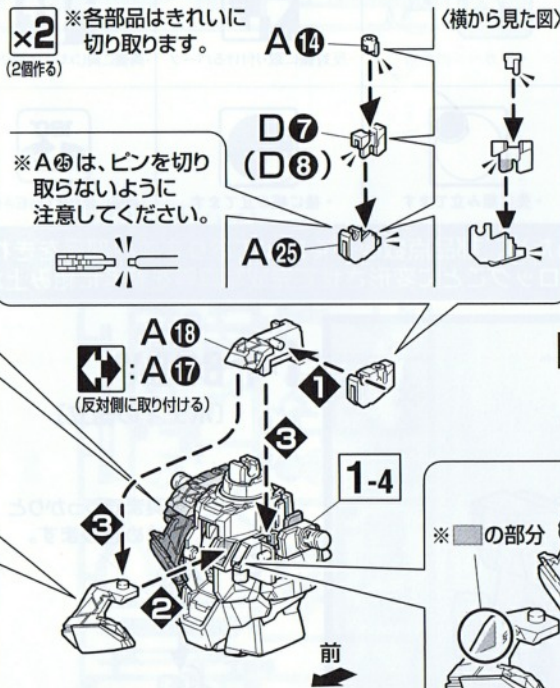


〈横から見た図〉



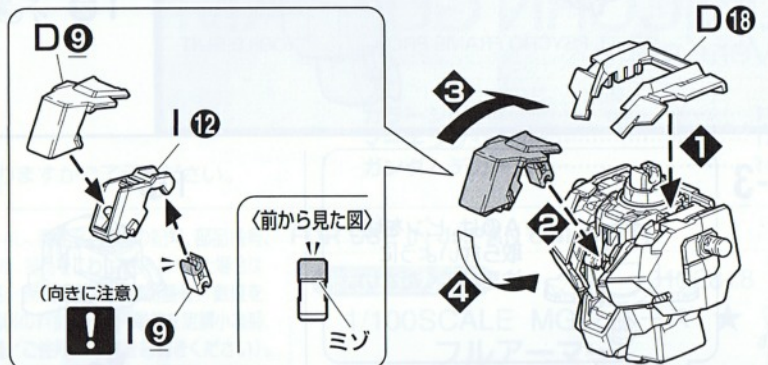
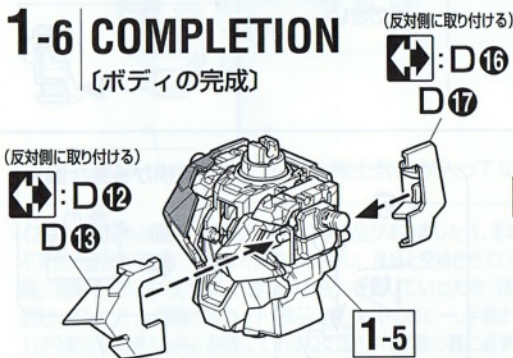
×2 ※各部品はきれいに切り取ります。
(2個作る)

※A20は、ピンを切り取らないように注意してください。



1-6 COMPLETION

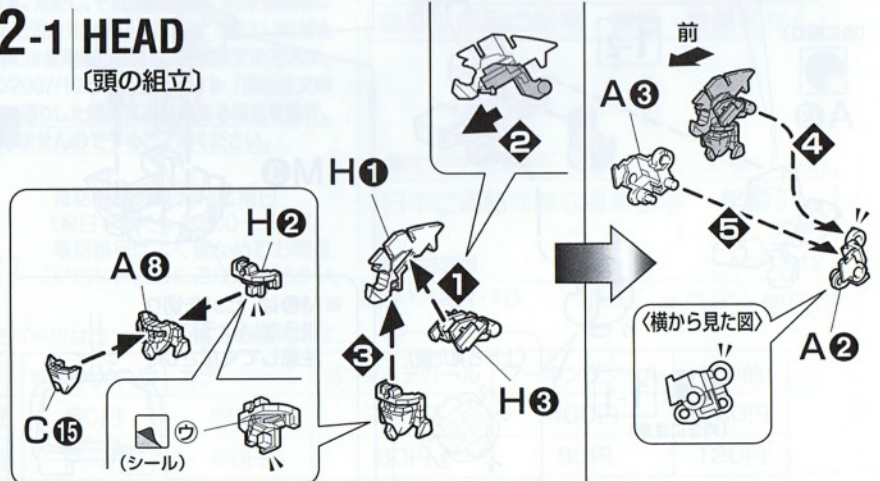
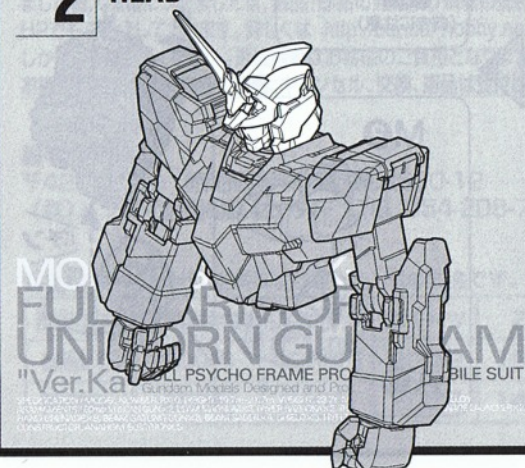
〔ボディの完成〕



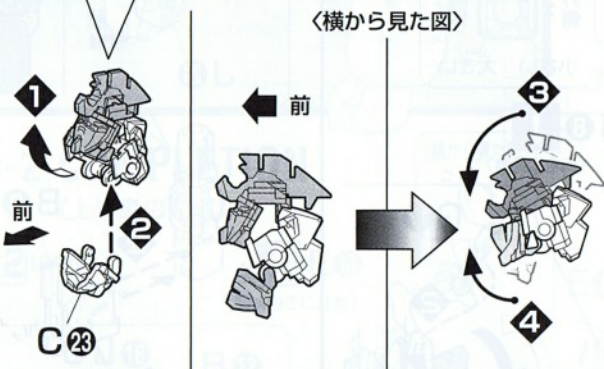
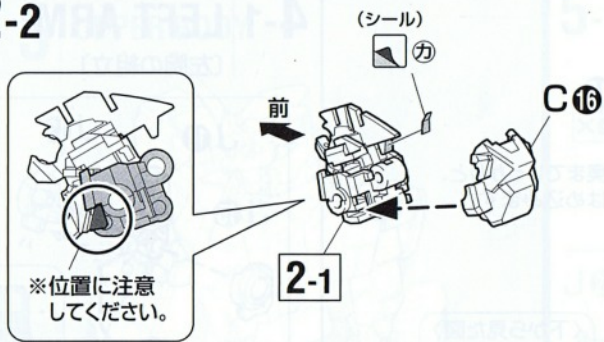
2 HEAD

2-1 HEAD

〔頭の組立〕

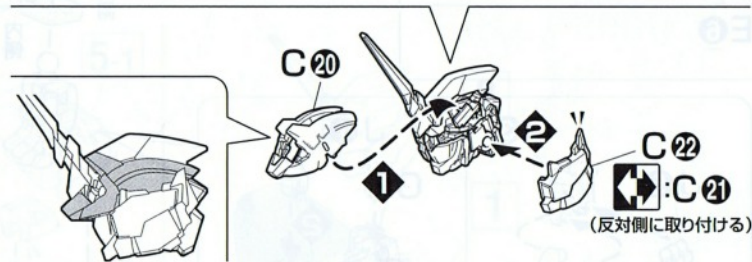
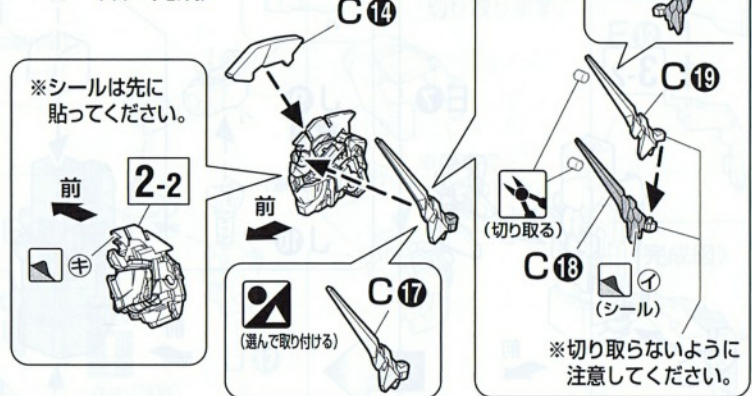


2-2



2-3 COMPLETION

(頭の完成)



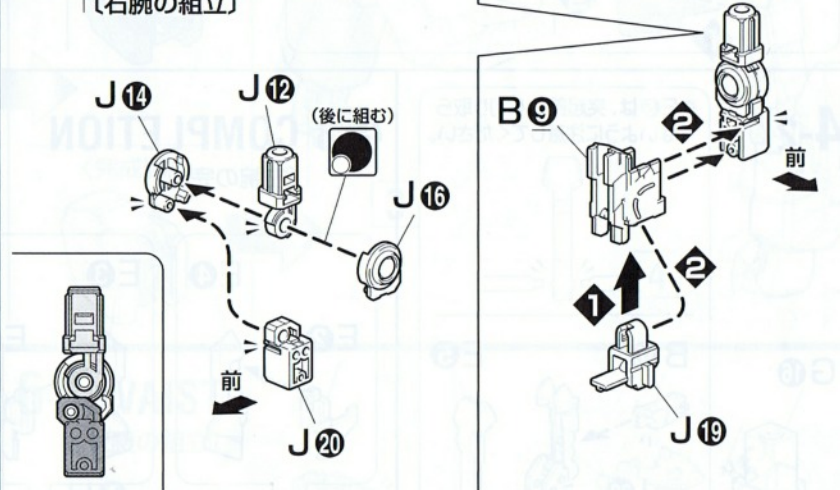
3 RIGHT ARM

4 LEFT ARM



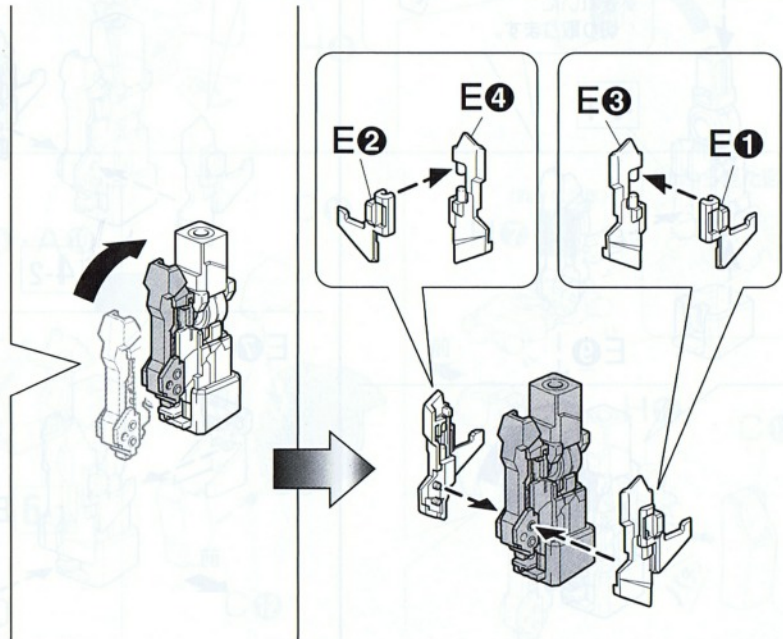
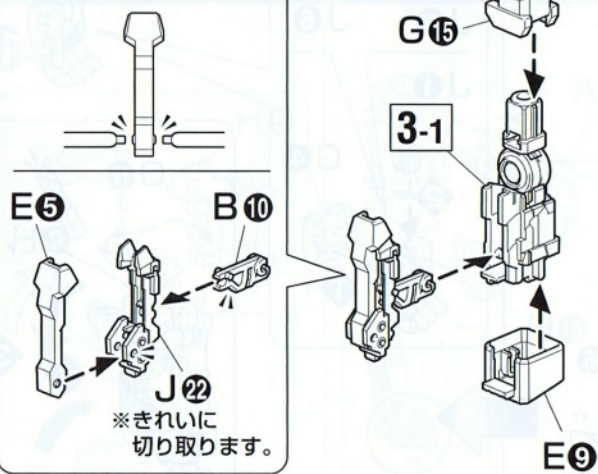
3-1 RIGHT ARM

(右腕の組立)



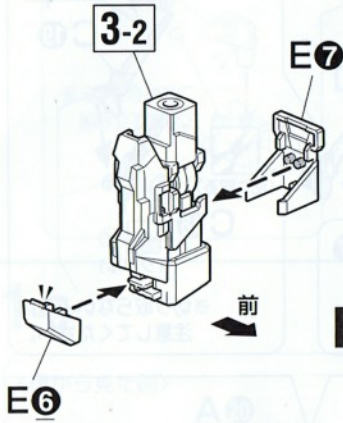
3-2

※E6は、突起部分を切り取らないように注意してください。

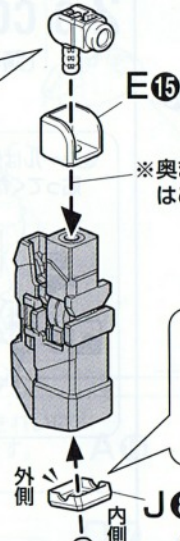


3-3 COMPLETION

(右腕の完成)



<横から見た図>

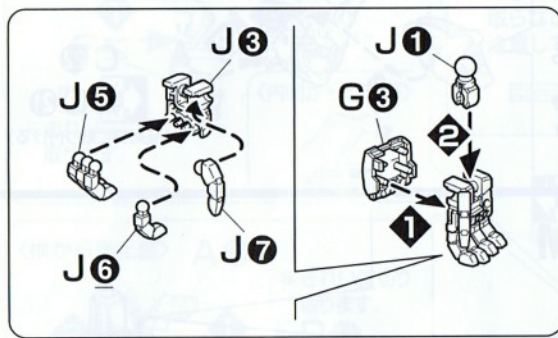
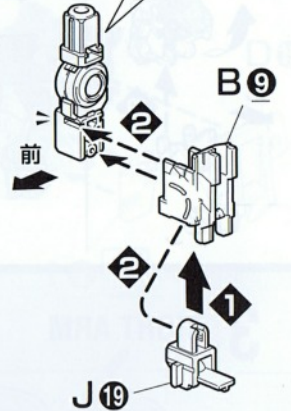
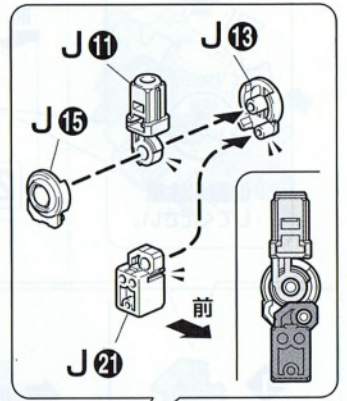


<下から見た図>



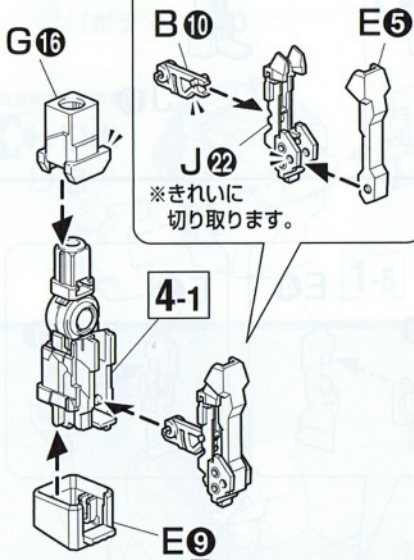
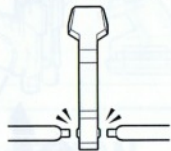
4-1 LEFT ARM

(左腕の組立)



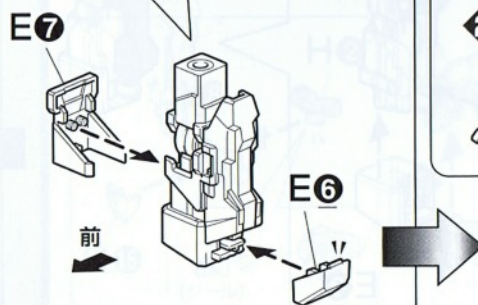
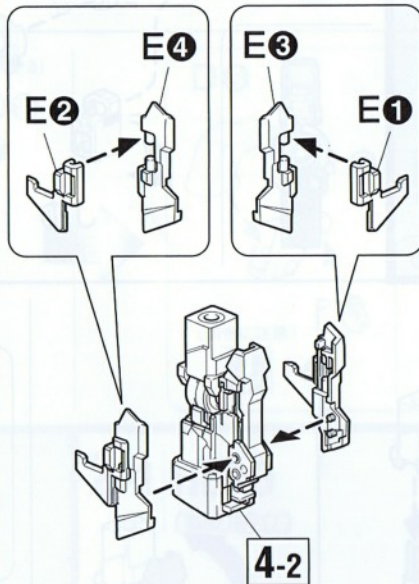
4-2

※E6は、突起部分を切り取らないように注意してください。

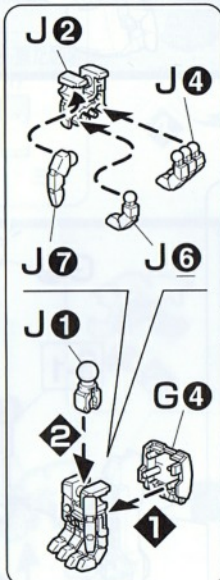


4-3 COMPLETION

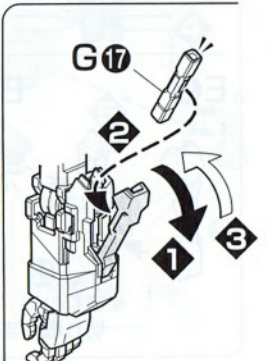
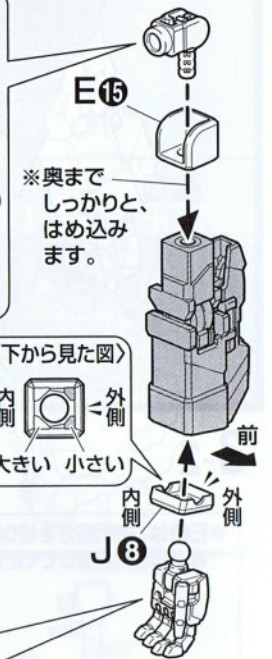
(左腕の完成)



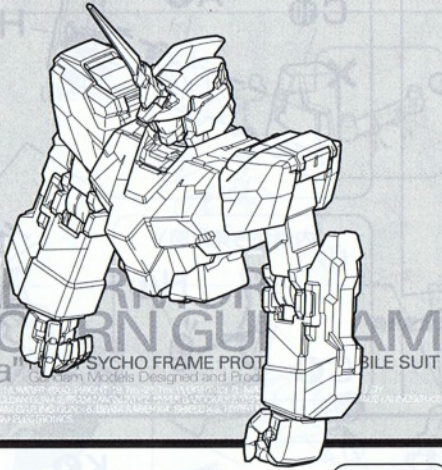
<横から見た図>



<下から見た図>

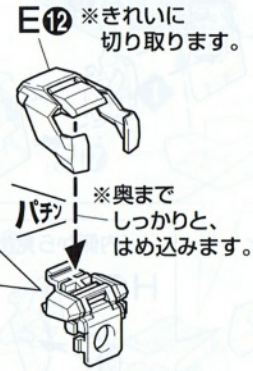
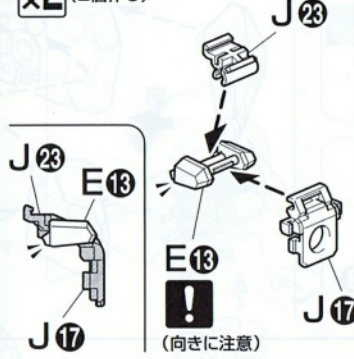


5 UPPER BODY



5-1 UPPER BODY (上半身の組立)

×2 (2個作る)



〈横から見た図〉



〈完成図〉

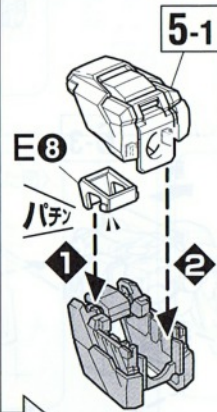
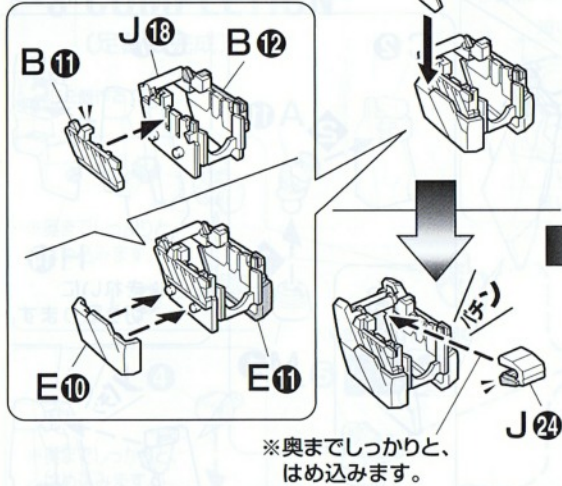


5-2 COMPLETION (上半身の完成)

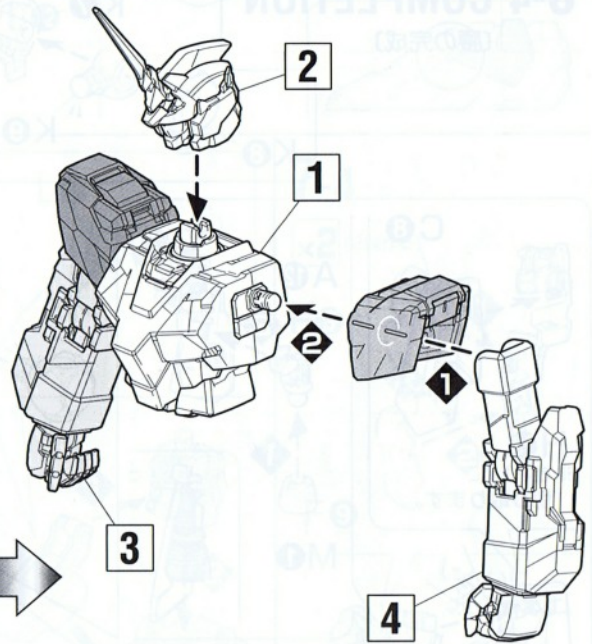
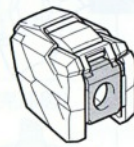
×2 (2個作る)

! E14 (向きに注意)

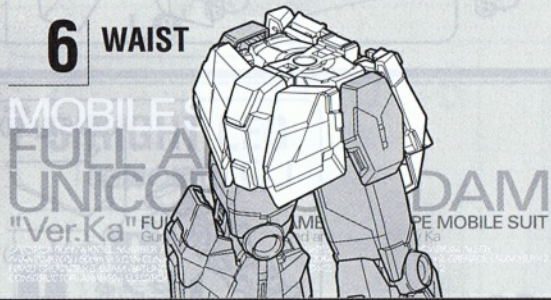
〈横から見た図〉



〈完成図〉



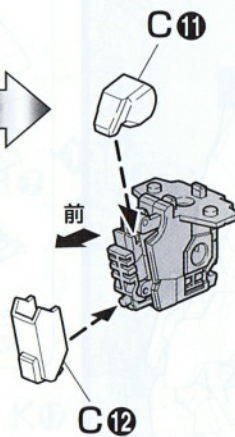
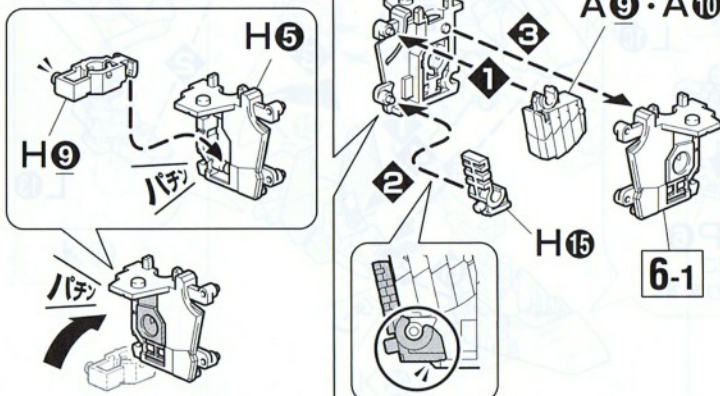
6 WAIST



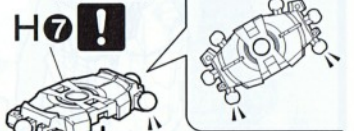
6-1 WAIST (腰の組立)



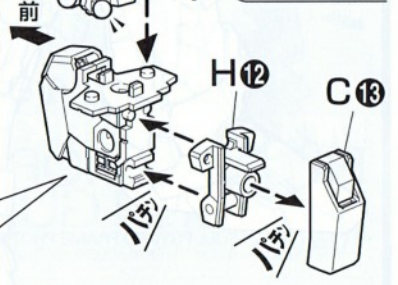
6-2



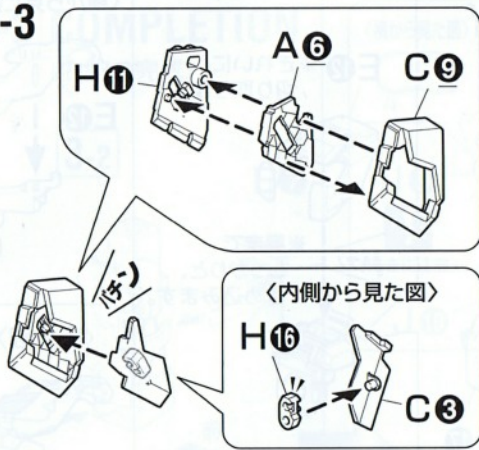
(向きに注意)



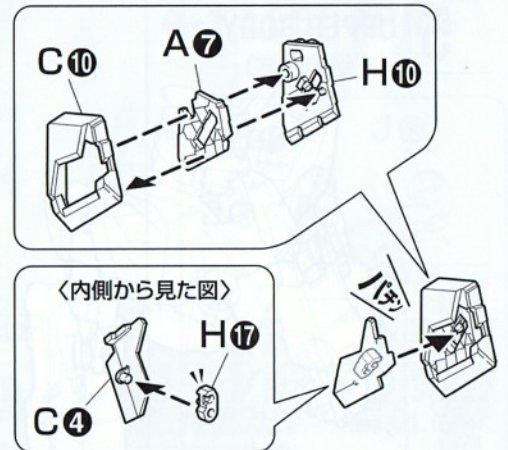
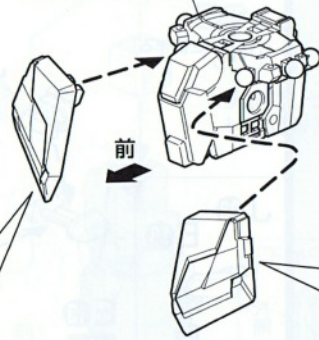
〈上から見た図〉



6-3

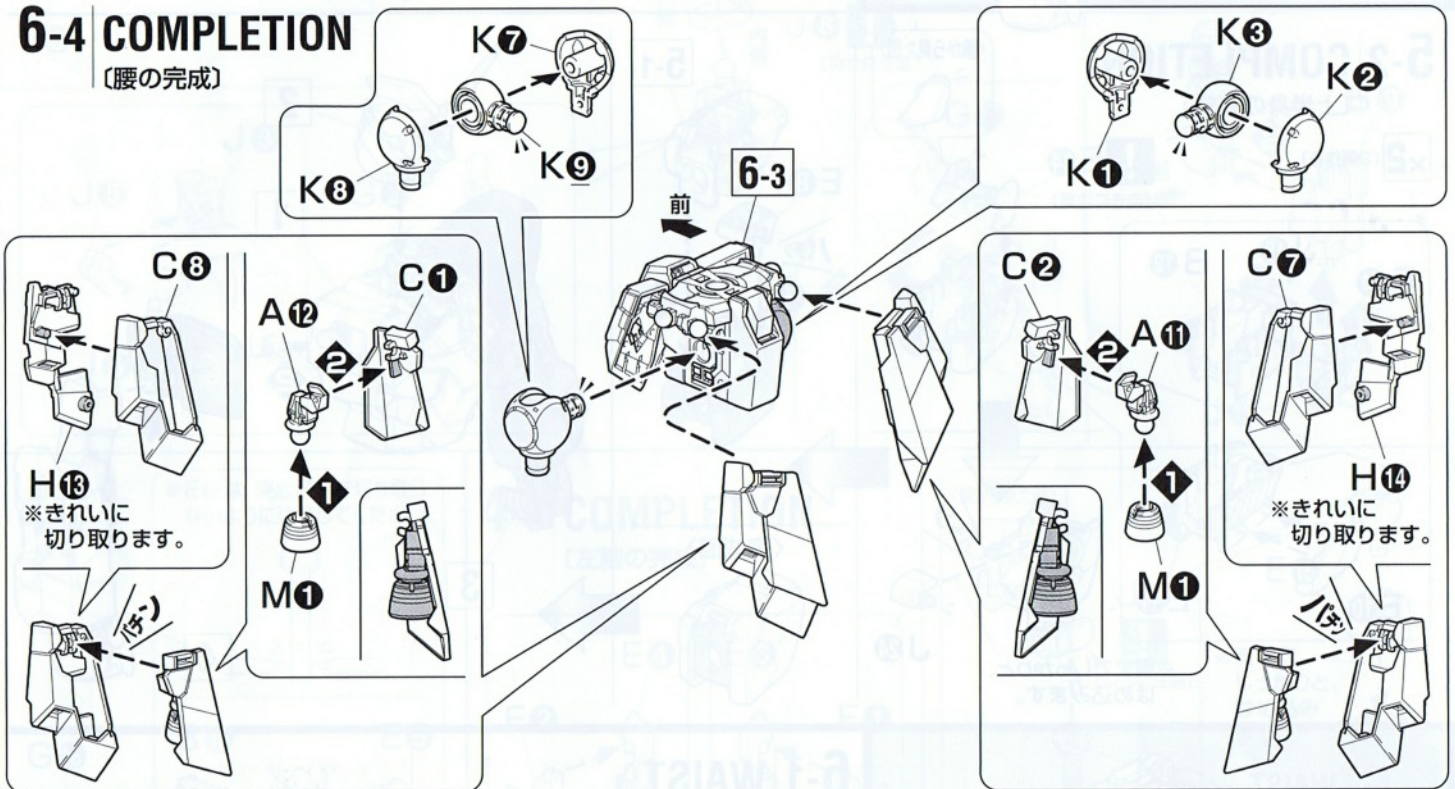


6-2



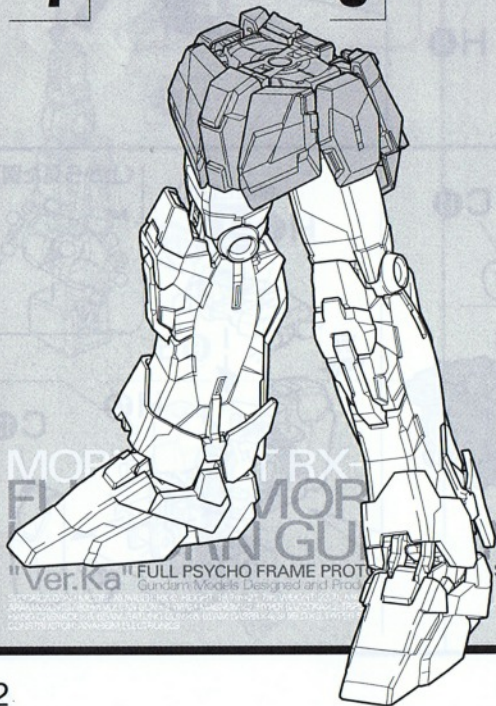
6-4 COMPLETION

〔腰の完成〕



7 RIGHT LEG

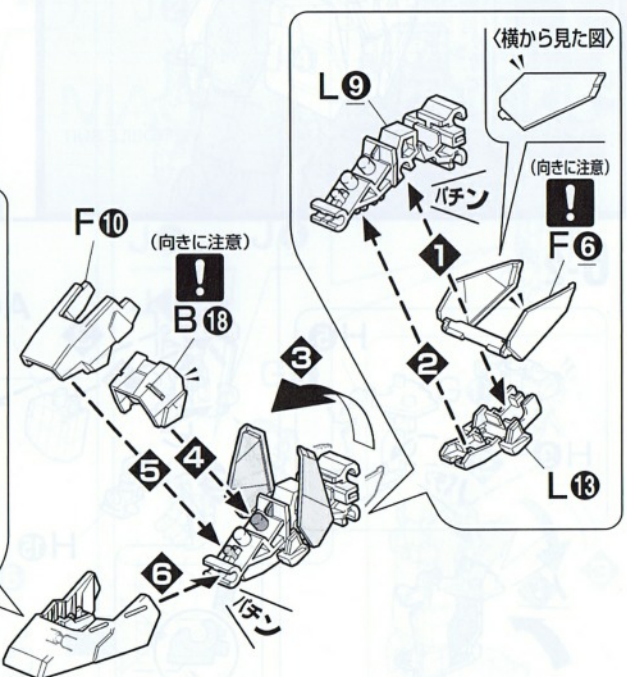
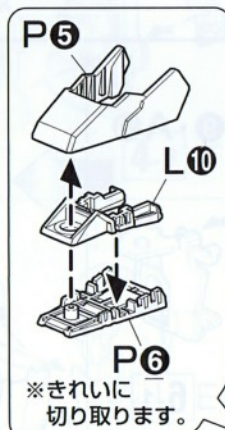
8 LEFT LEG



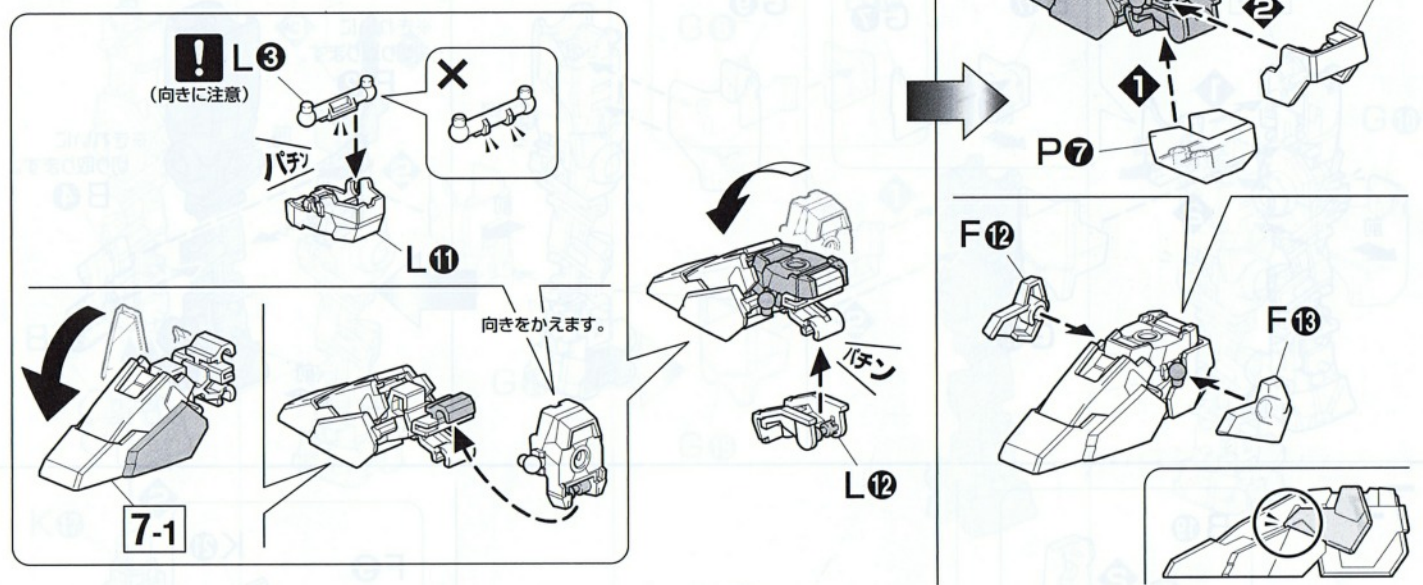
7-1 ANKLE

〔足首の組立〕

×2 (2個作る)



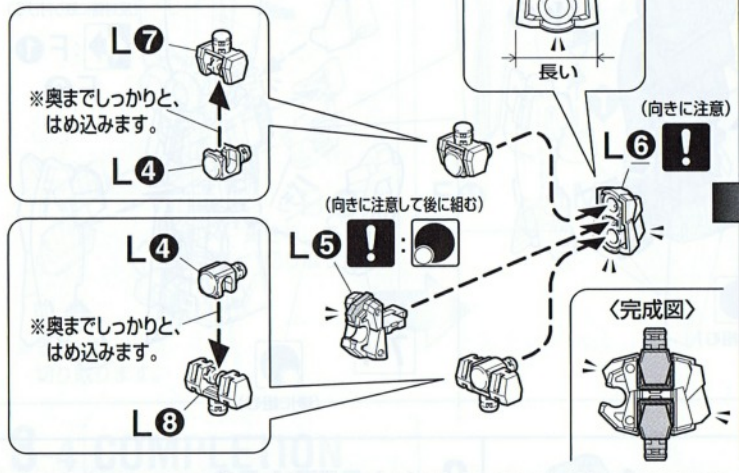
7-2 x2 (2個作る)



7-3 COMPLETION

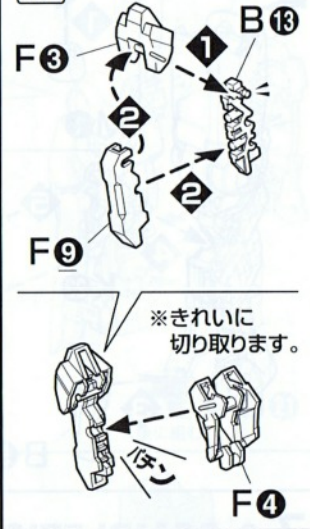
[足首の完成]

x2 (2個作る)



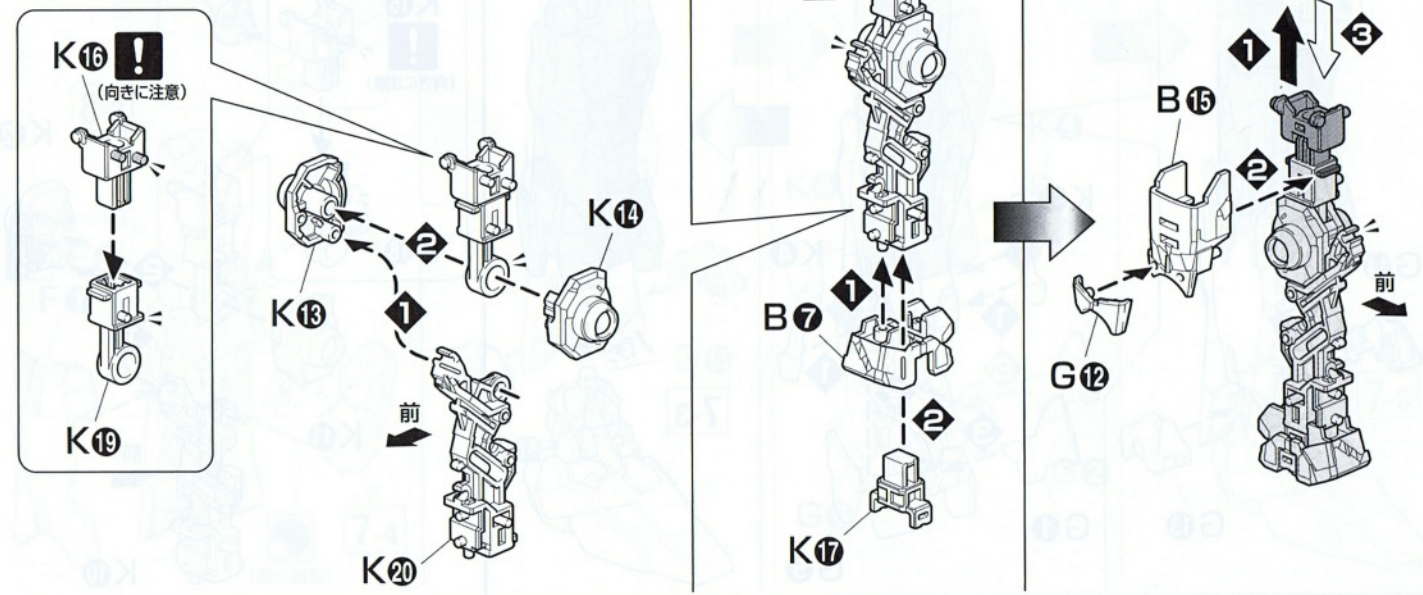
7-4

x2 (2個作る)

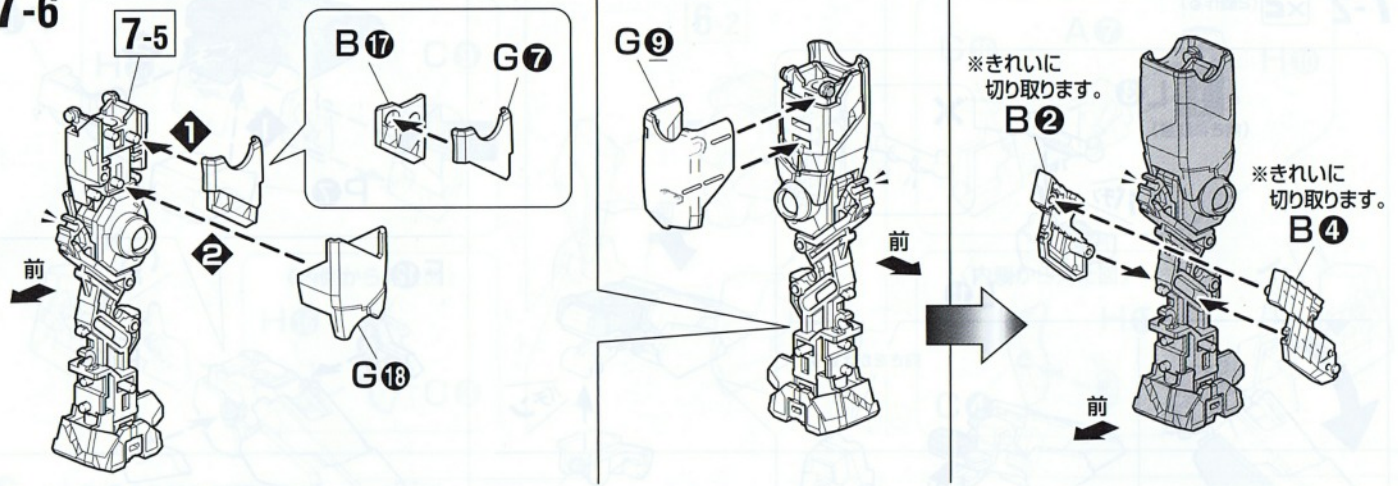


7-5 RIGHT LEG

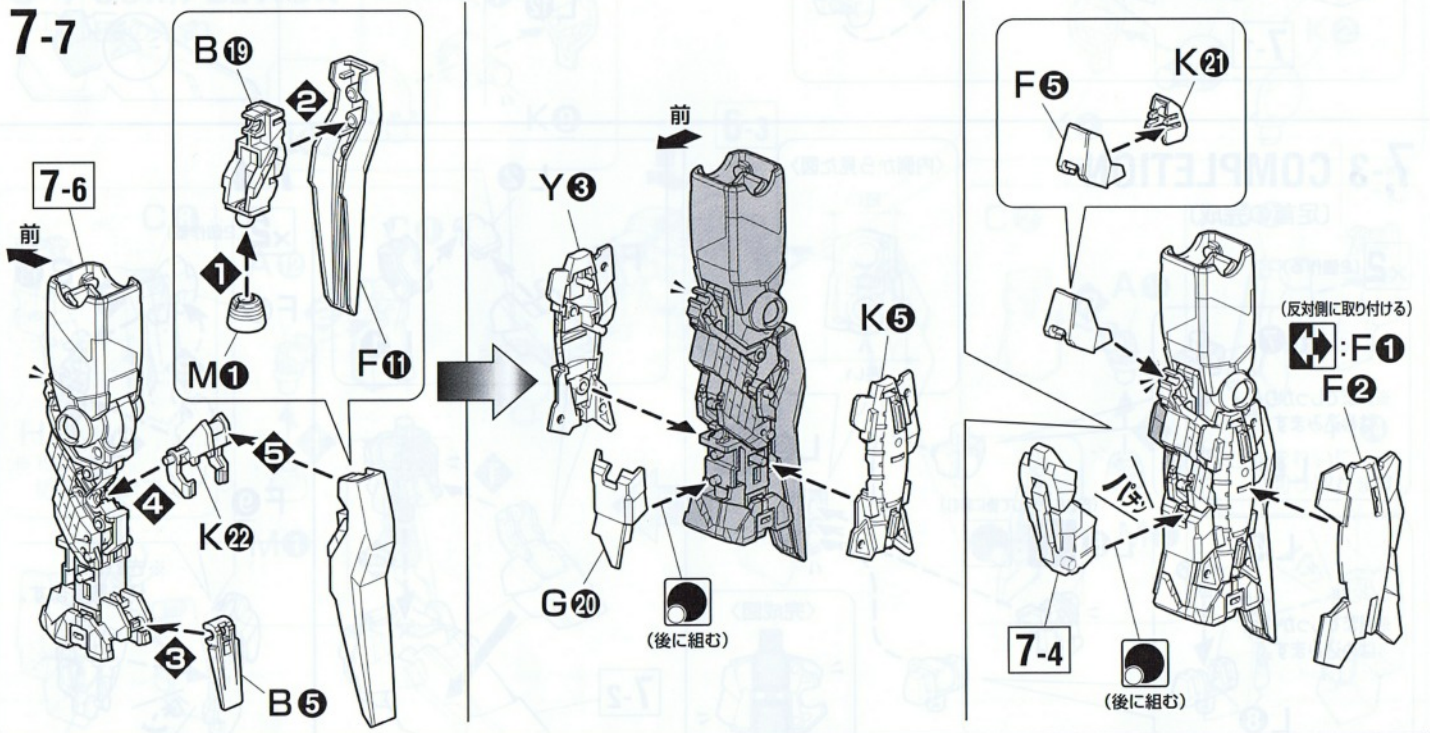
[右脚の組立]



7-6

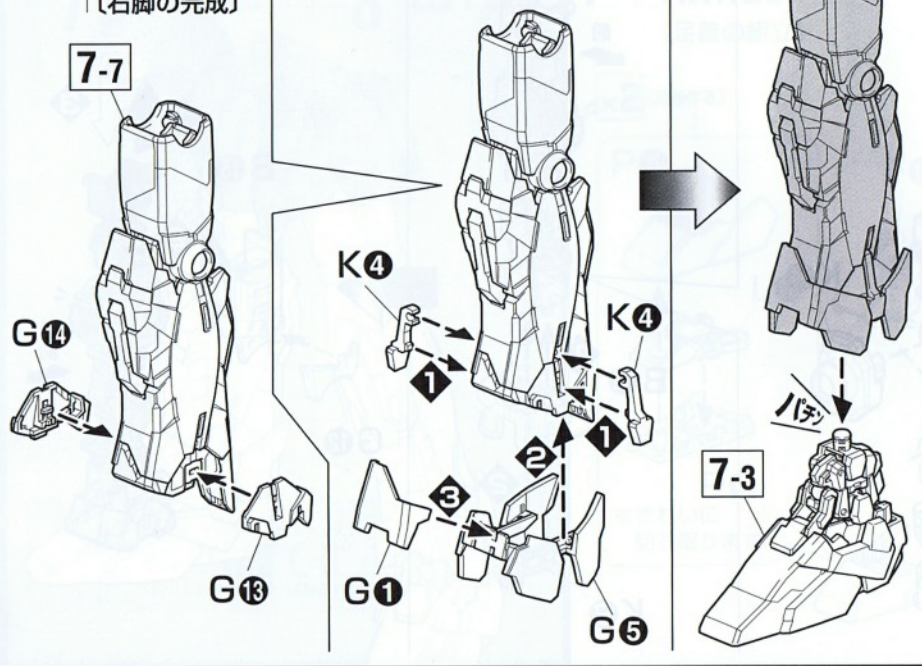


7-7



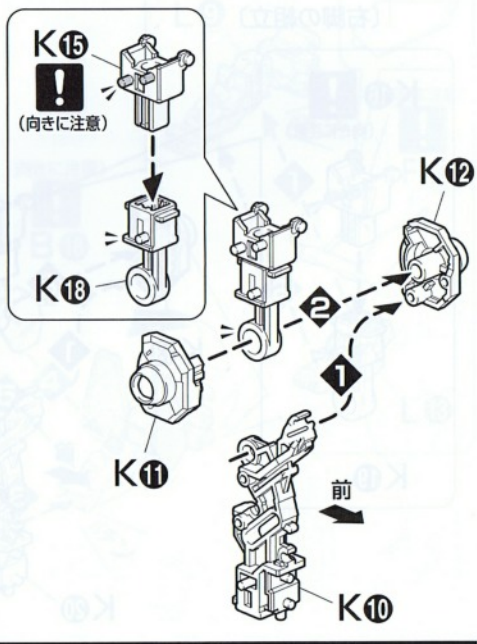
7-8 COMPLETION

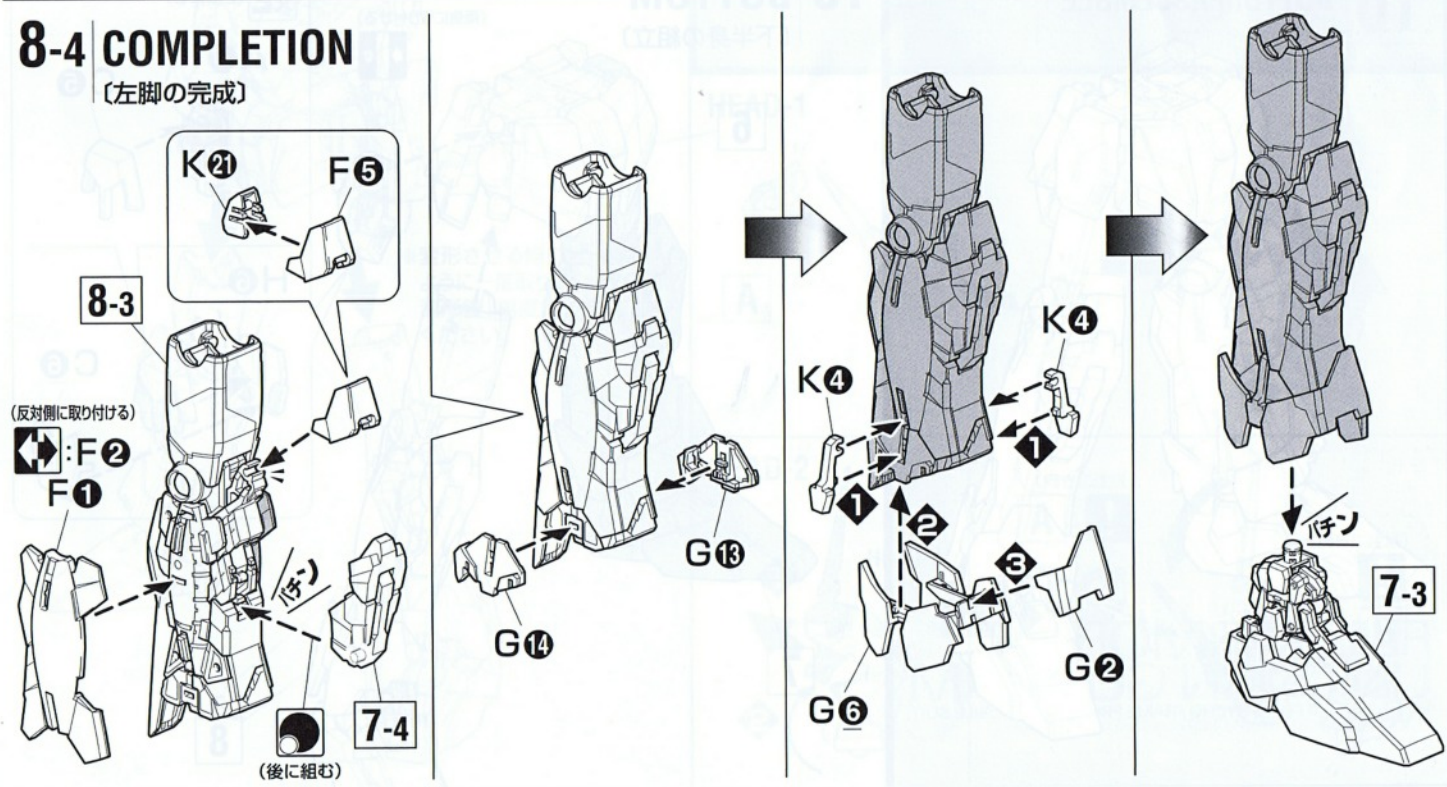
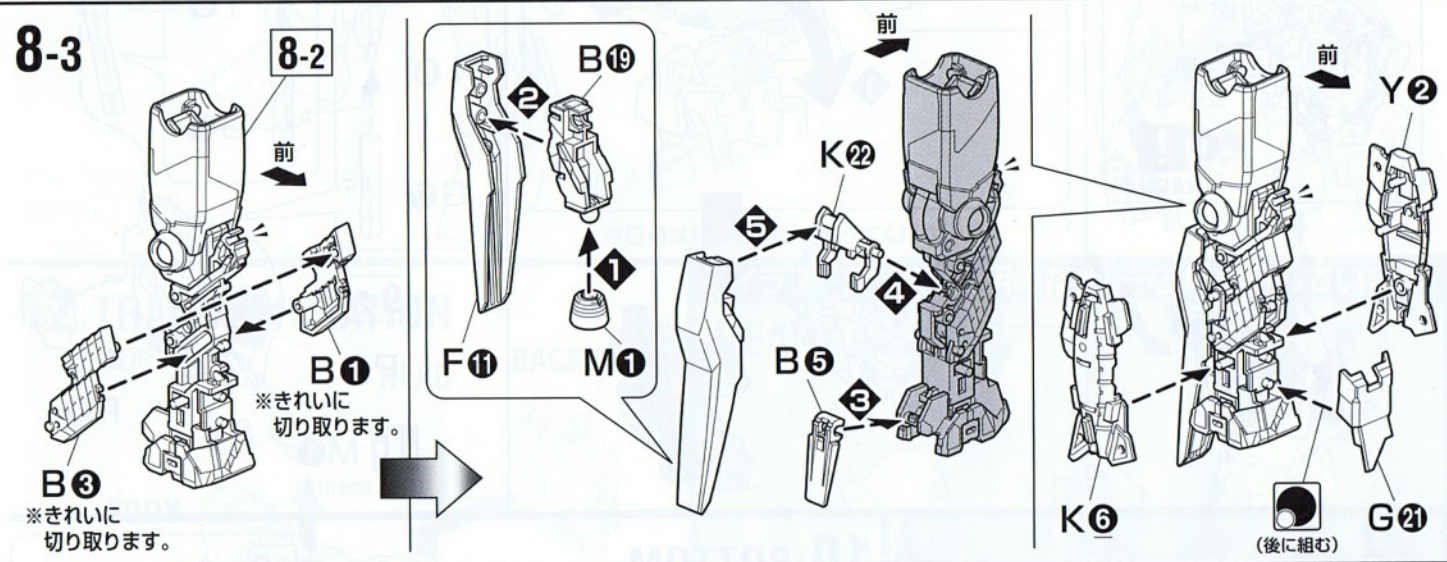
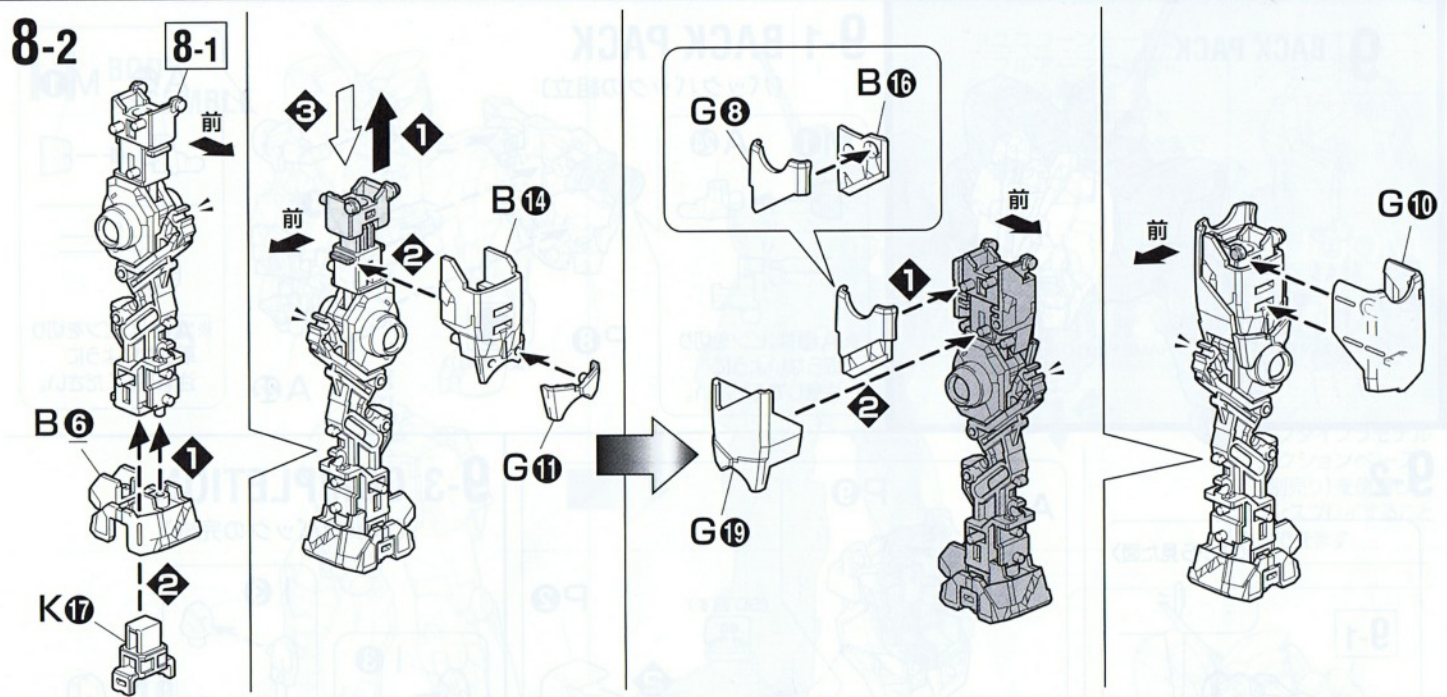
(右脚の完成)



8-1 LEFT LEG

(左脚の組立)



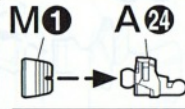


9 BACK PACK

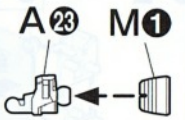
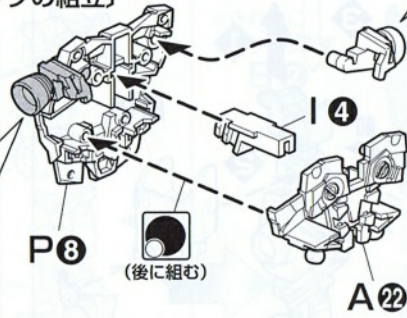


9-1 BACK PACK

(バックパックの組立)

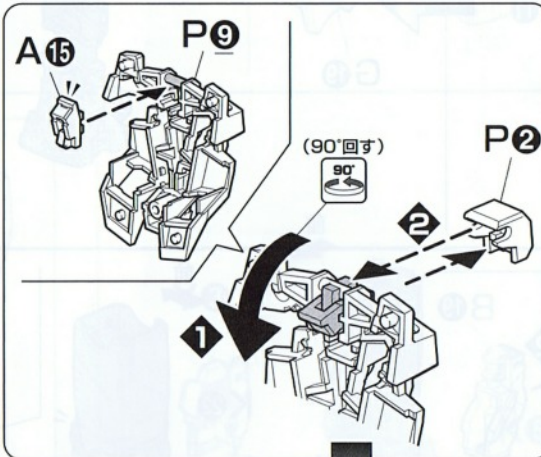
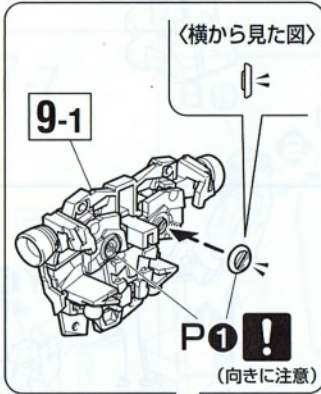


※ A24は、ピンを切り取らないように注意してください。



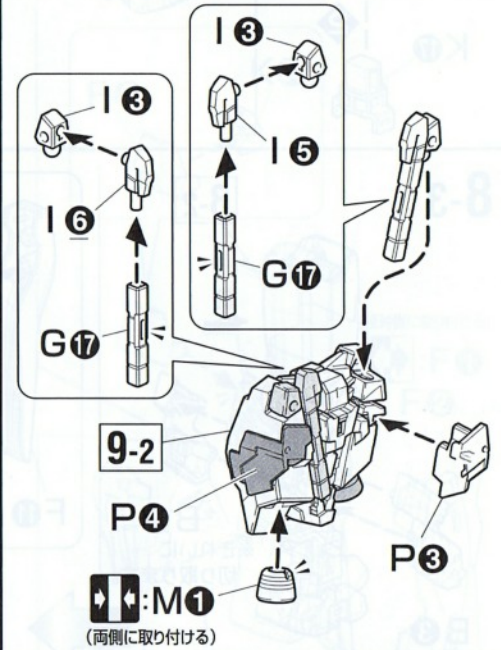
※ A23は、ピンを切り取らないように注意してください。

9-2

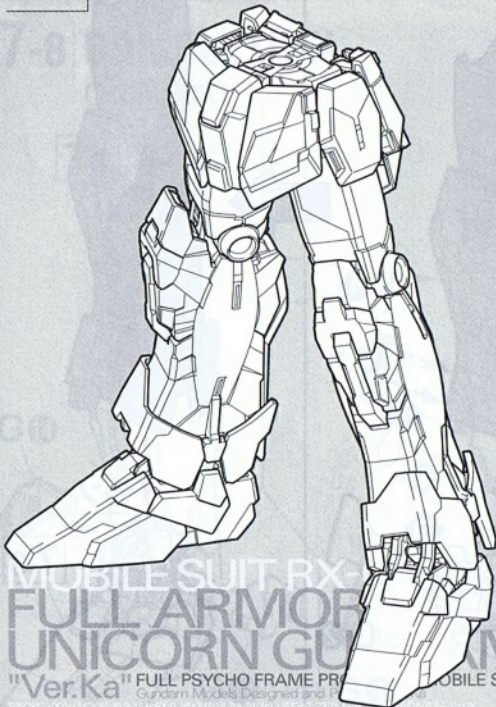


9-3 COMPLETION

(バックパックの完成)

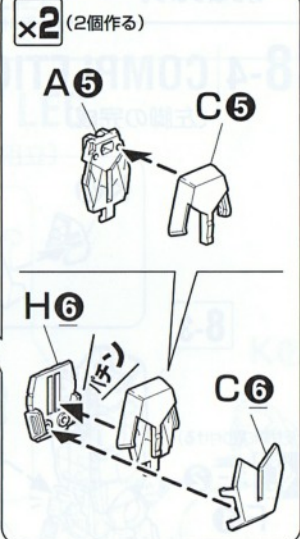
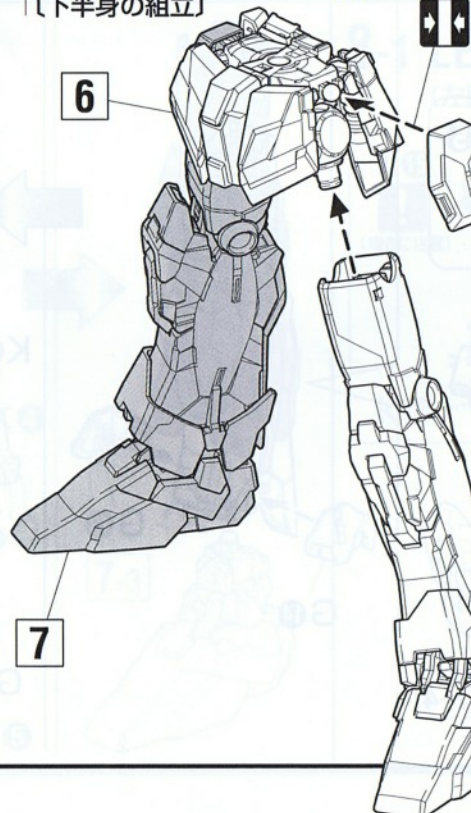


10 BOTTOM ASSEMBLE

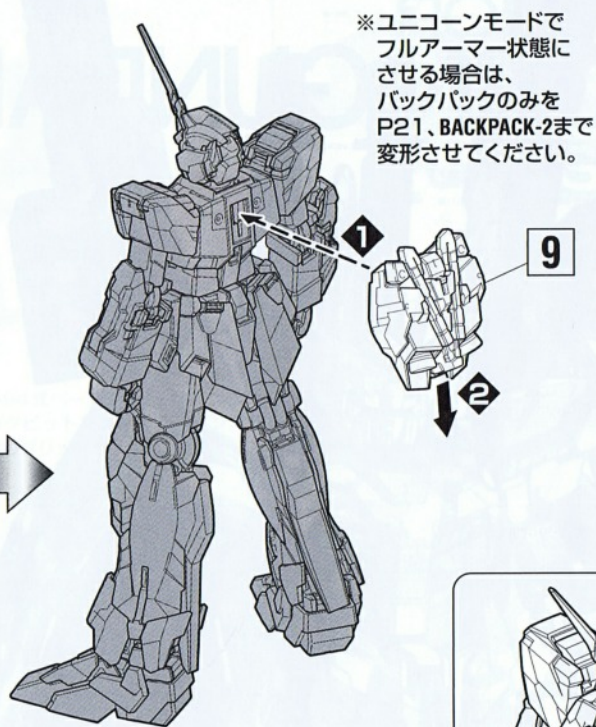
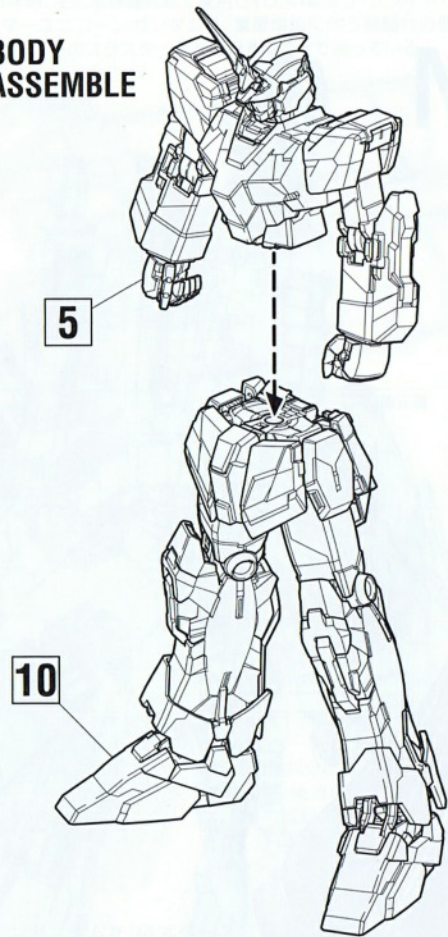


10 BOTTOM

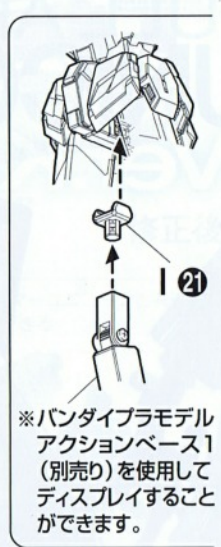
(下半身の組立)



11 BODY ASSEMBLE



※ユニコーンモードでフルアーマー状態にさせる場合は、バックパックのみをP21、BACKPACK-2まで変形させてください。



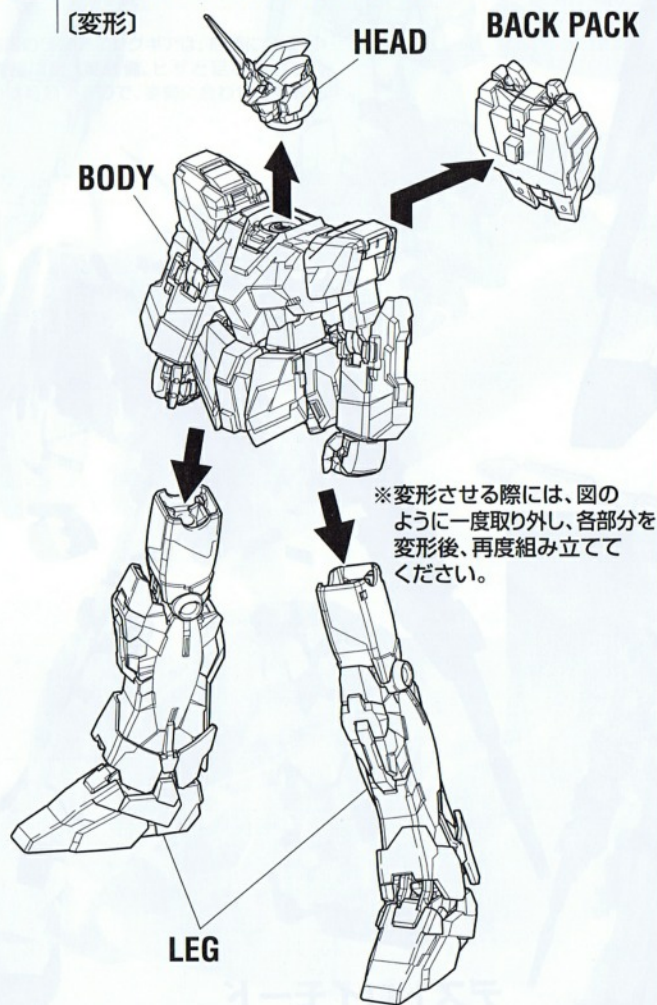
※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) を使用してディスプレイすることができます。



※D6は好みの場所に飾ってください。

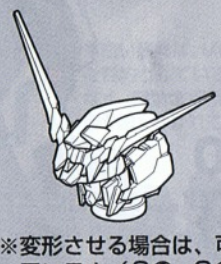
12 TRANSFORMATION

(変形)



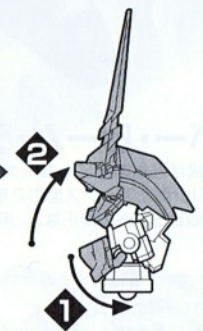
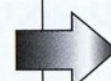
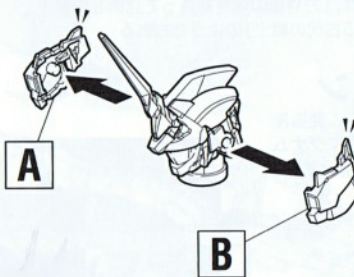
※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

HEAD

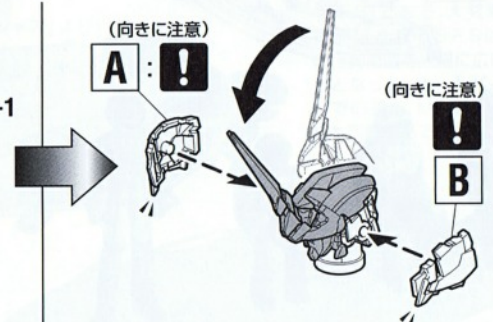
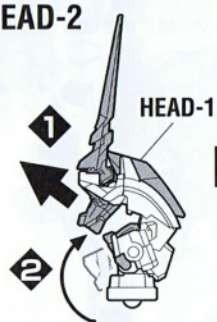


※変形させる場合は、可動アンテナ (C10・C19) に付け替えてください。

HEAD-1



HEAD-2



(向きに注意) A: !

(向きに注意) B: !

PARTS LIST BODY HEAD ARMS UPPER BODY WAIST LEGS BACK PACK BOTTOM BODY ASSEMBLE TRANSFORMATION WEAPONS OPTION

MOBILE SUIT RX-0 FULL ARMOR UNICORN GUNDAM "Ver.Ka"



RX-0 フルアーマーユニコーンガンダム

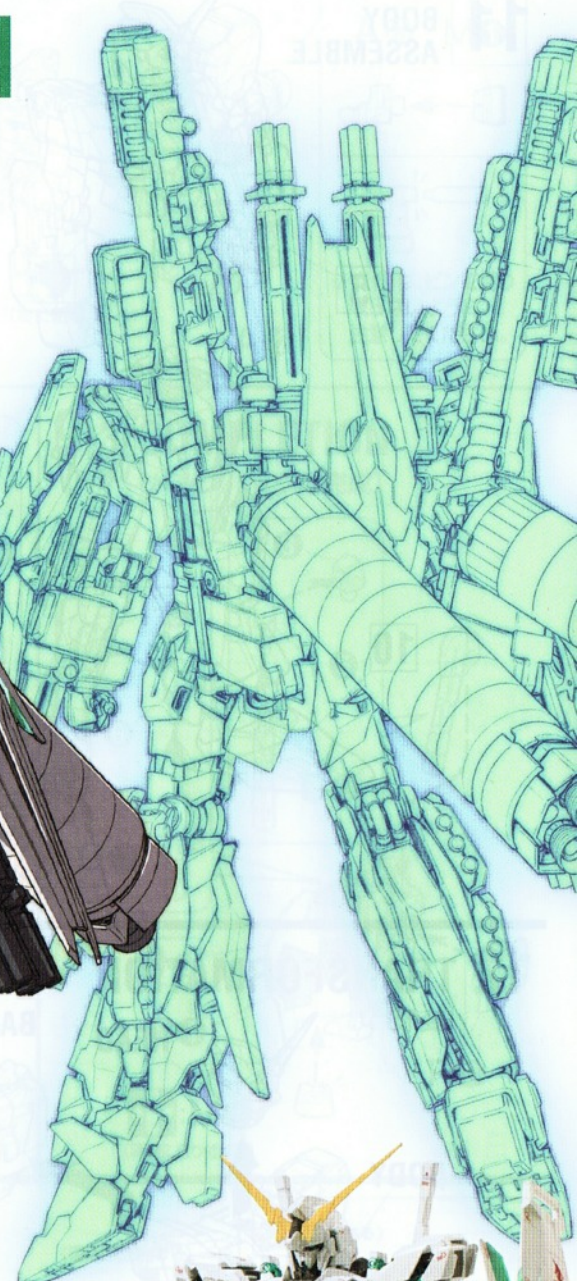
↑17門もの火器を装備する、ユニコーンガンダムの重武装形態。「袖付き」艦隊との最終決戦に備え、パナージの友人、タクヤ・イレイが発案した。ネエル・アーガマにストックされていた武器を可能な限り搭載した姿は、「刀や槍の束を背負って見得を切る古代の戦士」のようでもある

ハイパー・ビーム・ジャベリン

↓MSの全高ほどもあるビーム系大型斬撃兵器。ビーム発振部は、ジャベリン型とアックス型の2種があり、ビーム・マグナムへの装着や収納形態への変形など、用途に応じて千変万化する



↑パイロット・スーツ姿のパナージは直立と座り姿の2種。加えてベースジャバーのパイロット2名のフィギュアが付属する

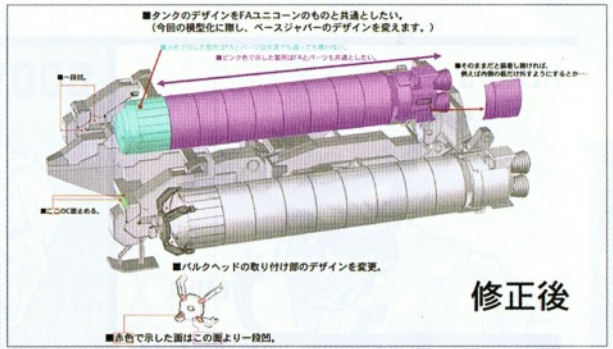
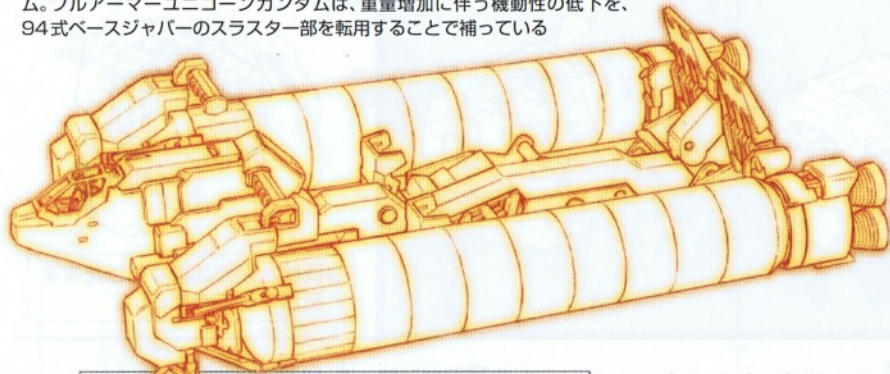


デストロイモード

⇄フルアーマーとしての装備を外した、デストロイモード時のユニコーンガンダム。ユニコーンモードへの"変身"も可能

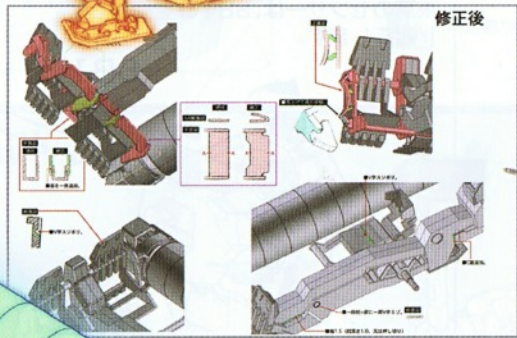
94式ベースジャバー

↓U.C.0096年時、主に地球連邦軍で使用されているサブ・フライト・システム。フルアーマーユニコーンガンダムは、重量増加に伴う機動性の低下を、94式ベースジャバーのスラスター部を転用することで補っている



修正後

↑大型スラスター部のデザインはフルアーマーユニコーンと共通化されている。メインフレームとの接続部分が確認できる



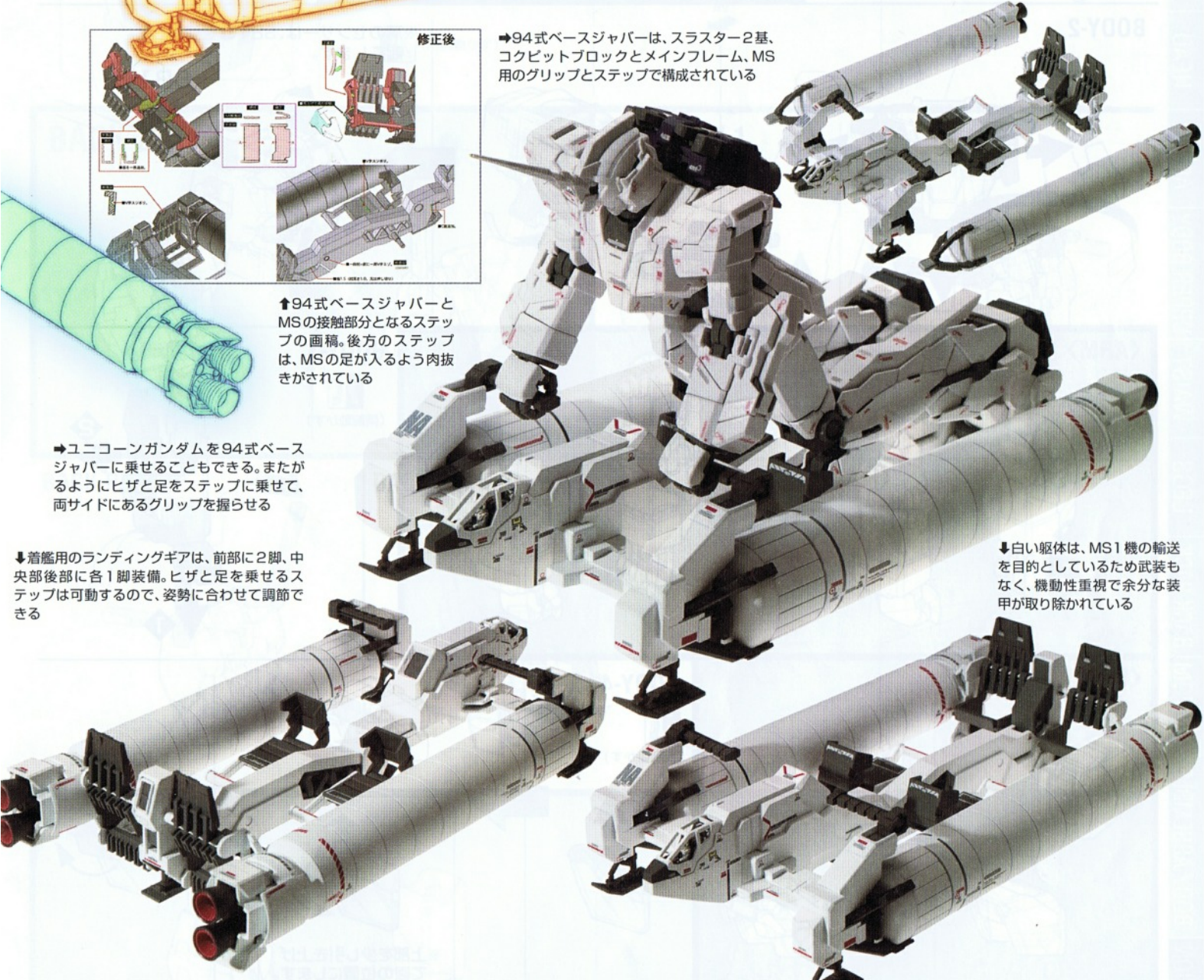
↑94式ベースジャバーは、スラスター2基、コクピットブロックとメインフレーム、MS用のグリップとステップで構成されている

↑94式ベースジャバーとMSの接触部分となるステップの画柄。後方のステップは、MSの足が入るよう肉抜きがされている

→ユニコーンガンダムを94式ベースジャバーに乗せることもできる。またがるようにヒザと足をステップに乗せて、両サイドにあるグリップを握らせる

↓着艦用のランディングギアは、前部に2脚、中央部後部に各1脚装備。ヒザと足を乗せるステップは可動するので、姿勢に合わせて調節できる

↓白い躯体は、MS1機の輸送を目的としているため武装もなく、機動性重視で余分な装甲が取り除かれている



サブ・フライト・システム

●ベースジャバー
 (「機動戦士ガンダム 逆襲のシャア」より)

MSを母艦から作戦区域まで輸送する目的で開発されたのがサブ・フライト・システム(S.F.S)である。大気圏内でも使用されるS.F.Sは、MSの行動範囲を大幅に広げることとなった。オートパイロットでの運用、MS側からの操縦も可能である

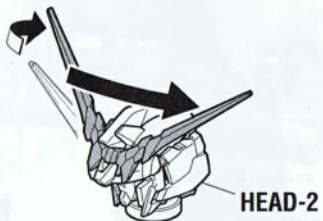


●シャクルズ



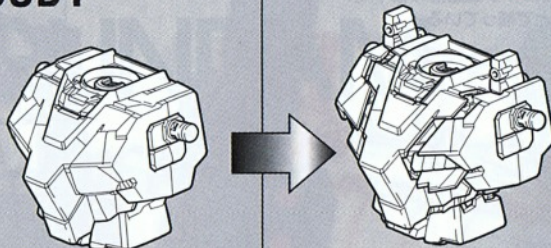
↑94式ベースジャバーの複座型コクピットブロックのキャノピーは、上部装甲ごと取り外せる。コクピット内部も再現され、機体各部にもマーキングが入る

HEAD-3

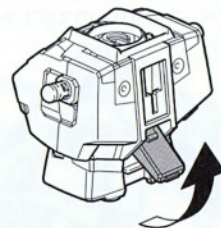


※アンテナを開く際は、破損しないよう注意して開いてください。

BODY

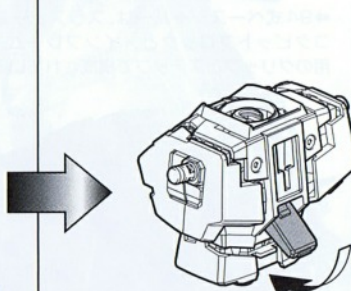
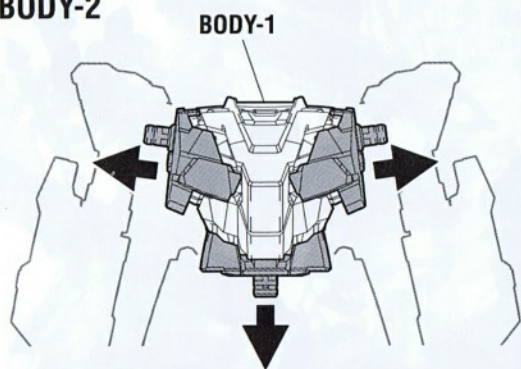


BODY-1

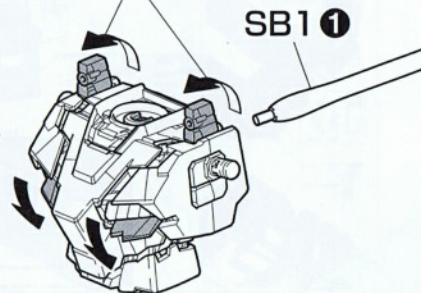


※両腕と腰部は取り付けのまま変形させてください。

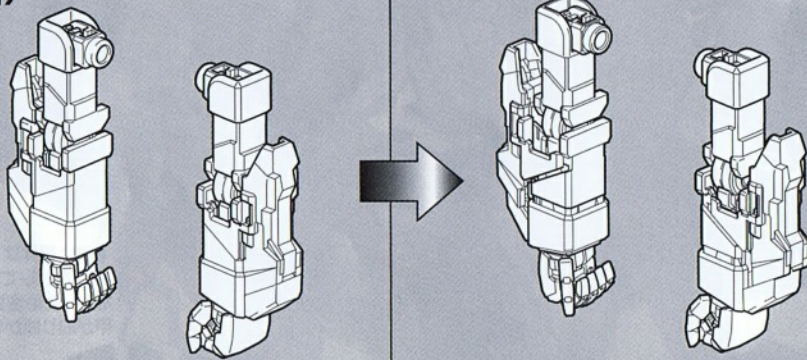
BODY-2



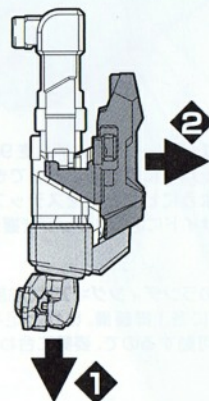
※肩のセンサーは、SB1①を使用して起こします。



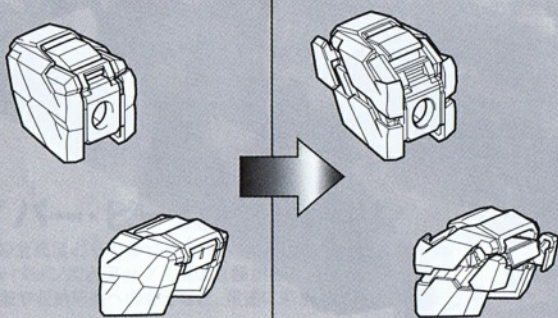
<ARM>



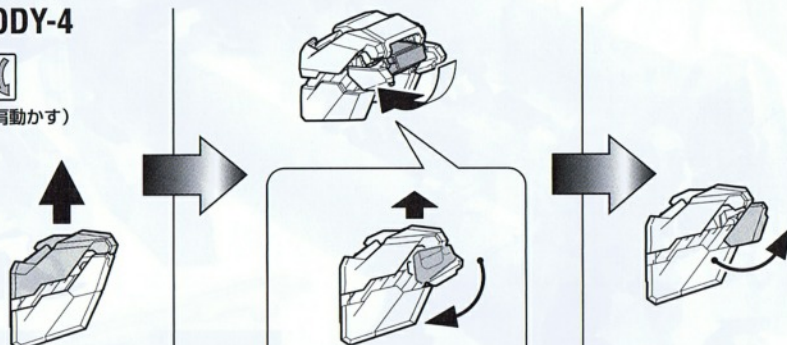
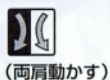
BODY-3



<SHOULDER>

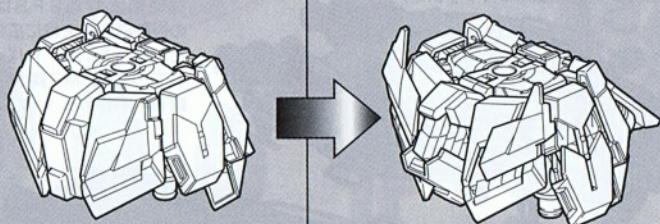


BODY-4

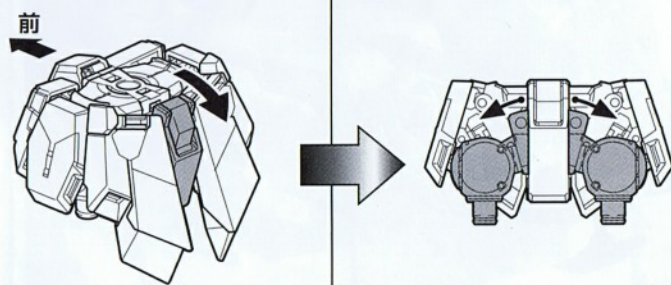


※上部を少し引き上げて図の位置にします。

<WAIST>

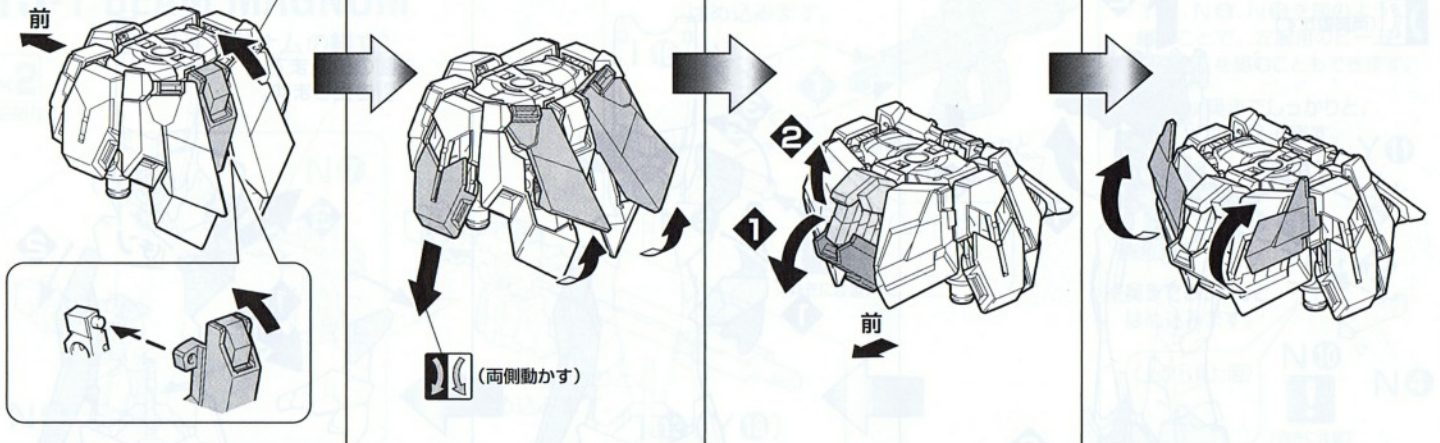


BODY-5

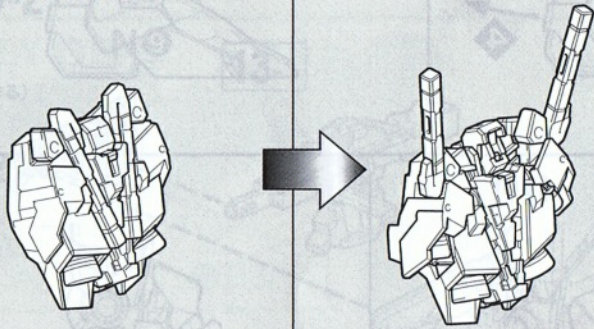


BODY-6

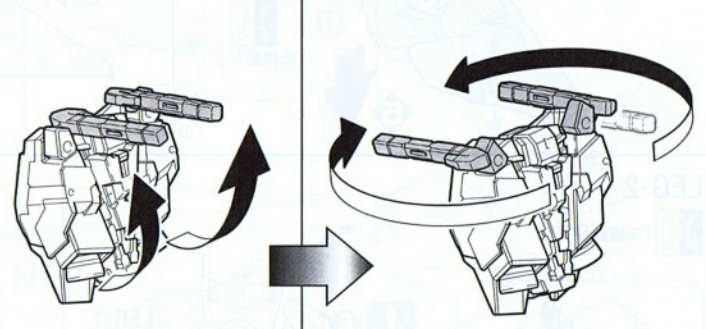
BODY-5



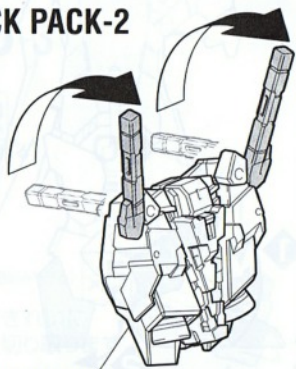
BACK PACK



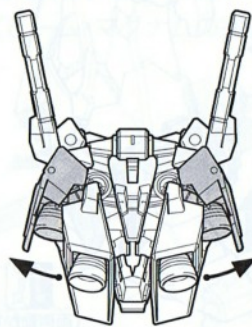
BACK PACK-1



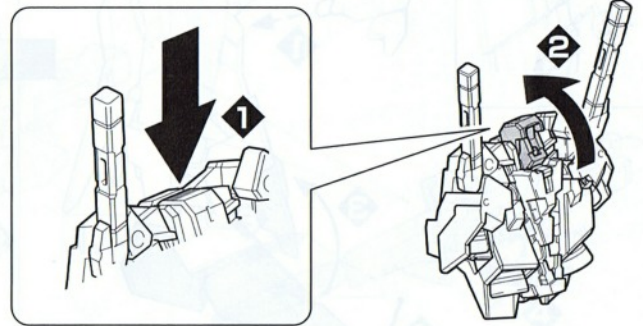
BACK PACK-2



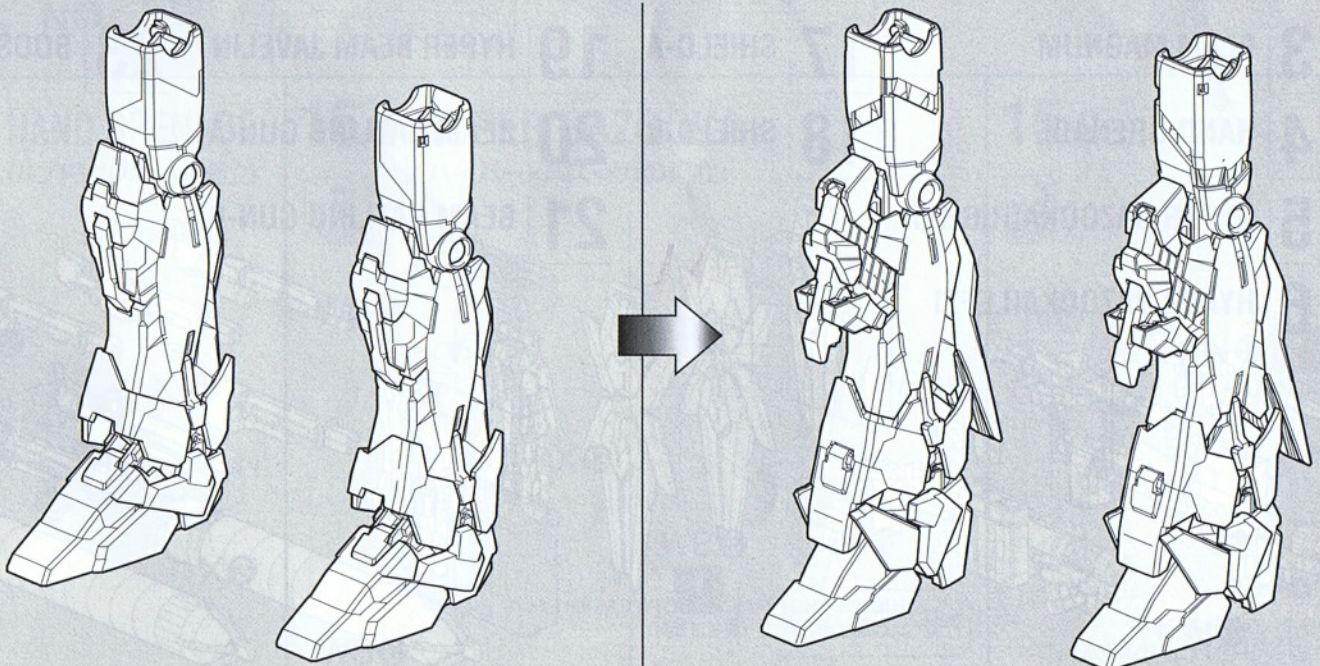
BACK PACK-3



BACKPACK-1

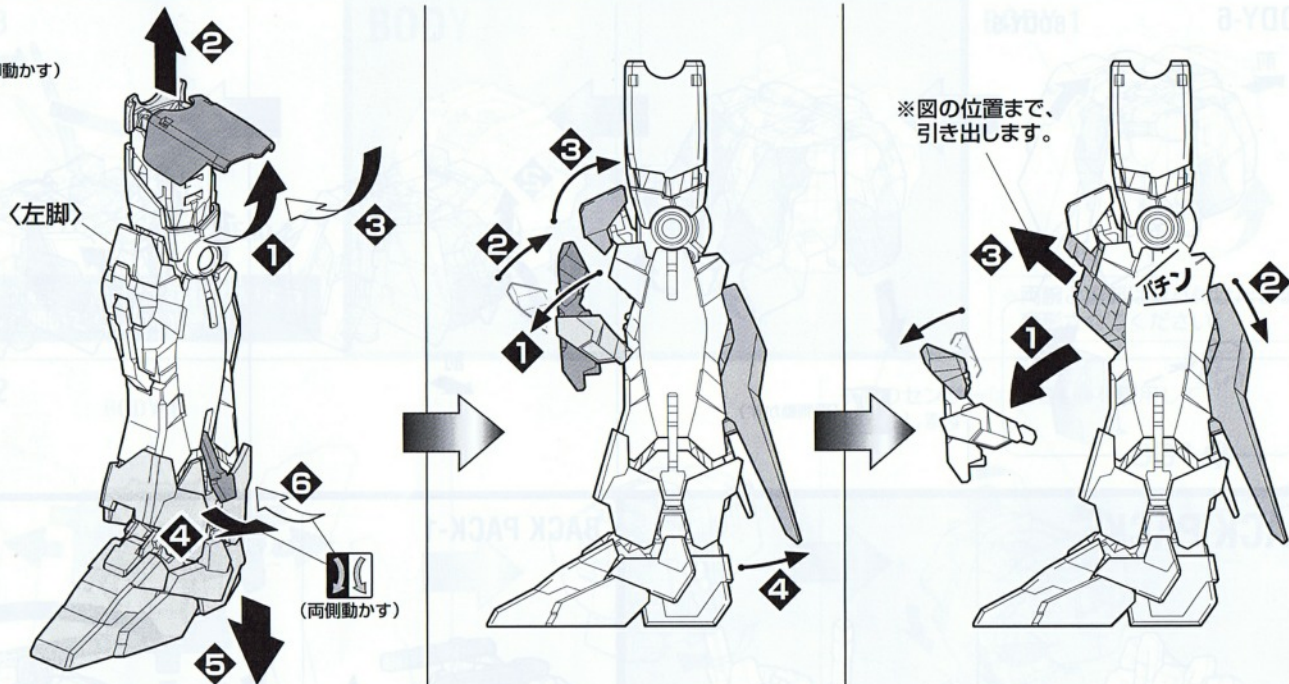


LEG



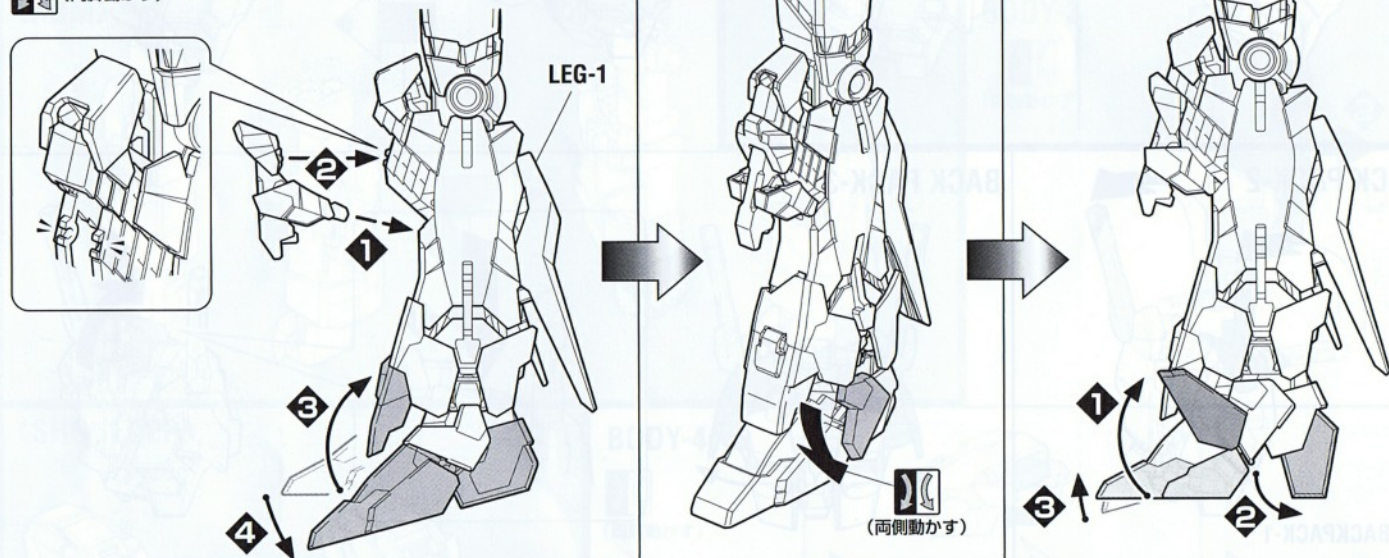
LEG-1

(両脚動かす)



LEG-2

(両脚動かす)

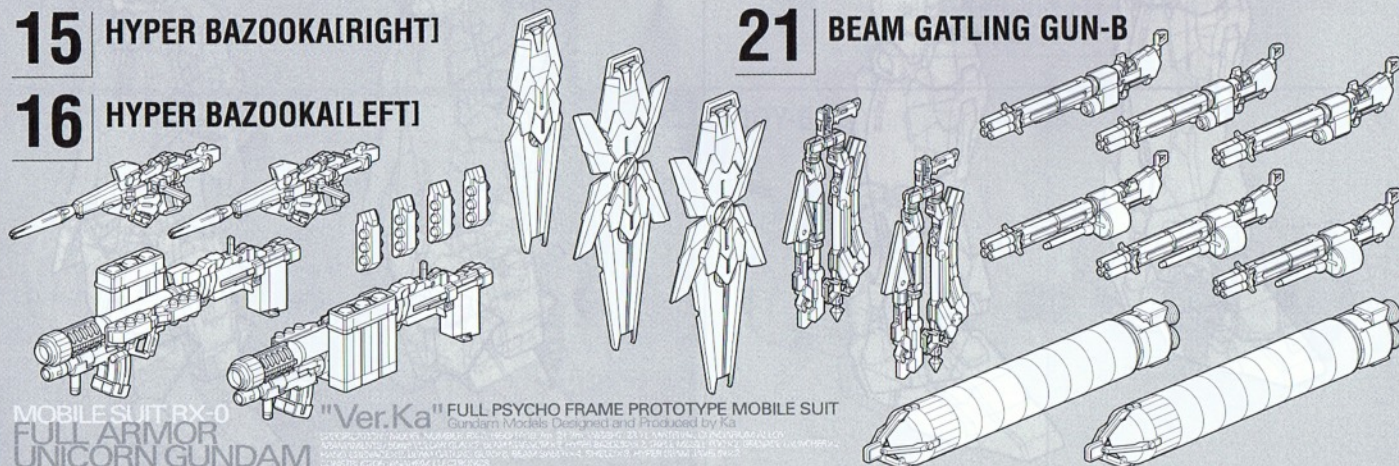


13 BEAM MAGNUM **17** SHIELD-A **19** HYPER BEAM JAVELIN **23** BOOSTER

14 HAND GRENADE **18** SHIELD-B **20** BEAM GATLING GUN-A

15 HYPER BAZOOKA[RIGHT] **21** BEAM GATLING GUN-B

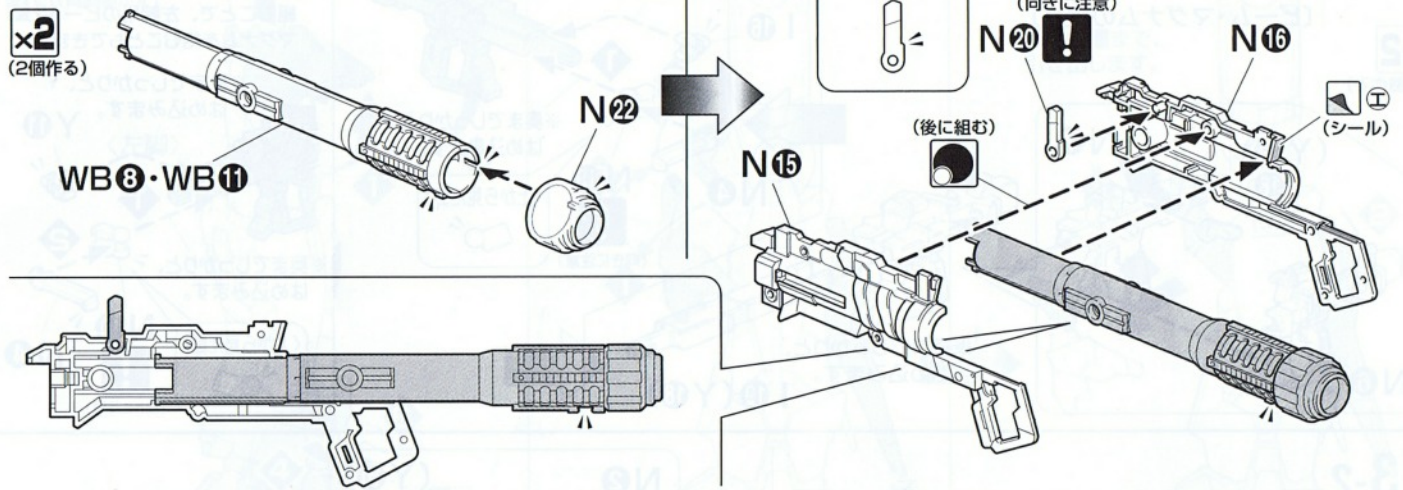
16 HYPER BAZOOKA[LEFT]



MOBILE SUIT RX-0 "Ver.Ka" FULL PSYCHO FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT
 Custom Mobile Design and Produced by G-Force

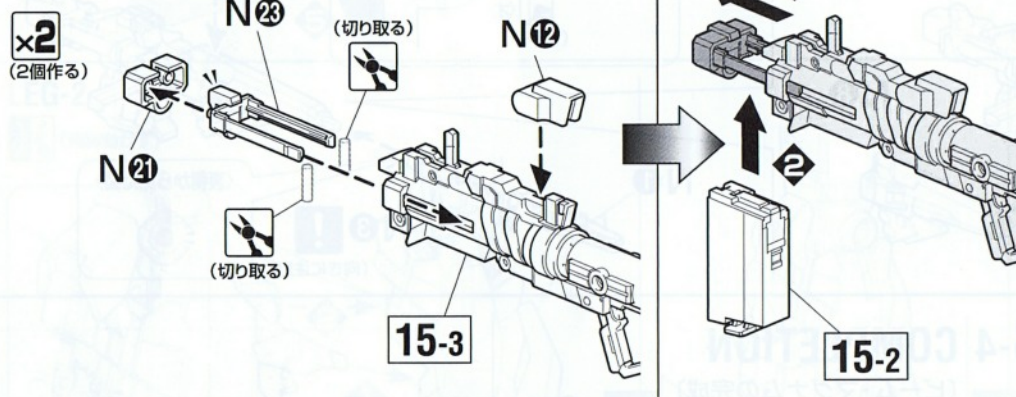
15-3

x2
(2個作る)



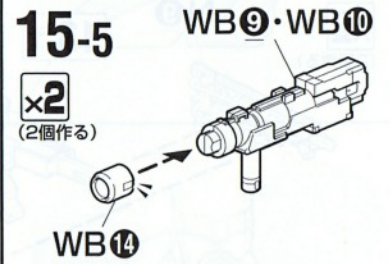
15-4

x2
(2個作る)



15-5

x2
(2個作る)



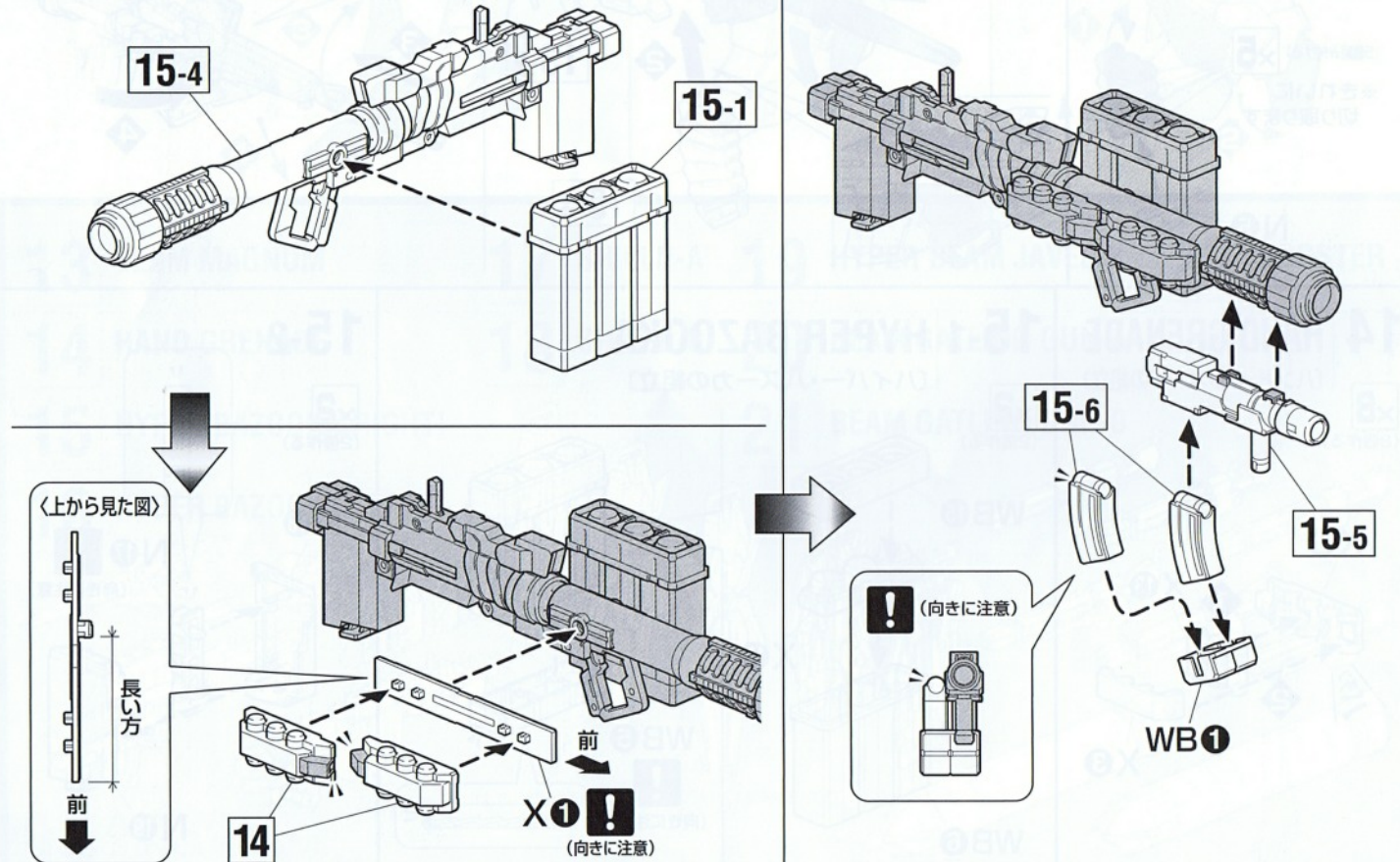
15-6

x4
(4個作る)



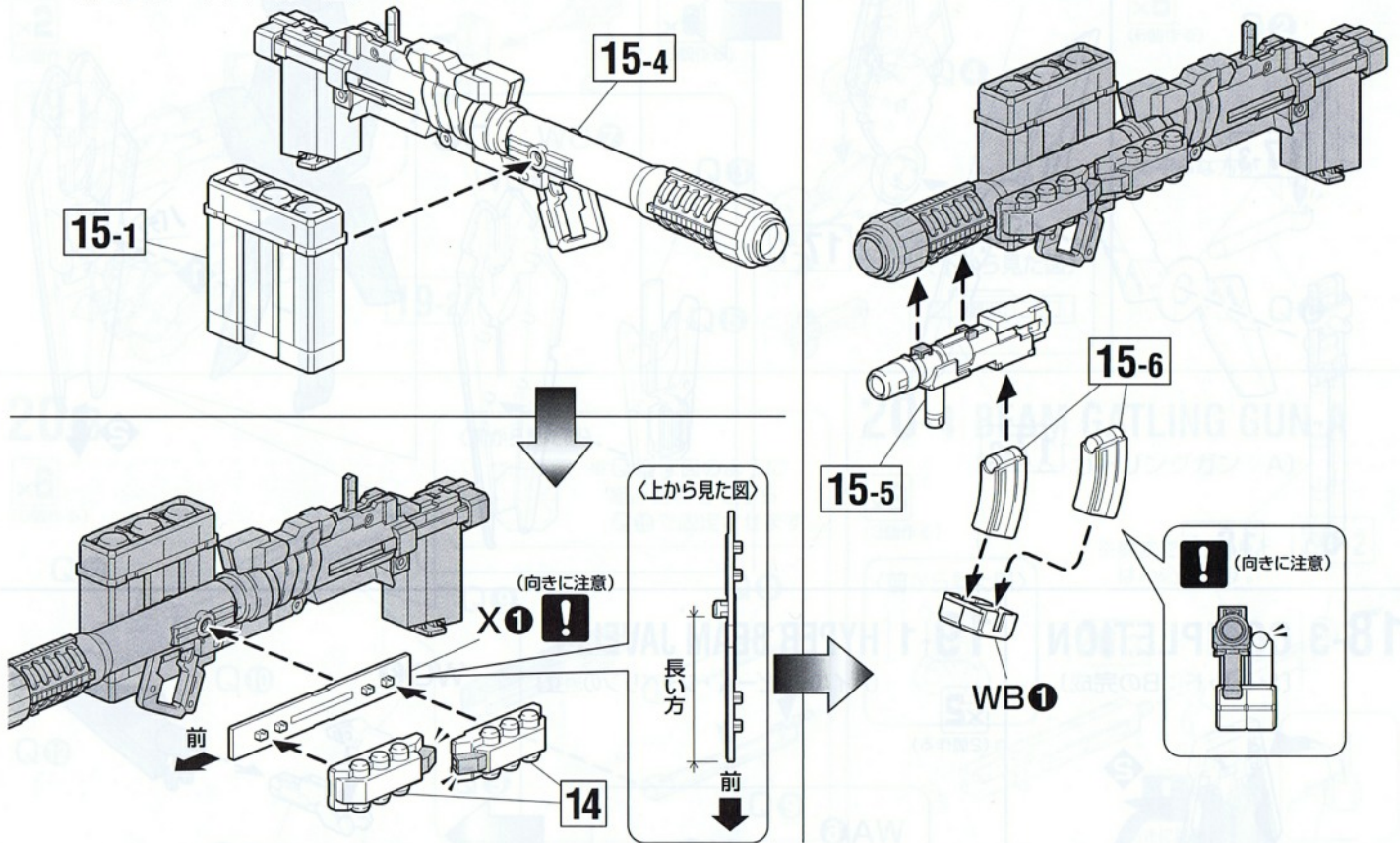
15-7 HYPER BAZOOKA[RIGHT]

(ハイパー・バズーカ：右)



16 HYPER BAZOOKA[LEFT]

(ハイパー・バズーカ：左)



17-1 SHIELD

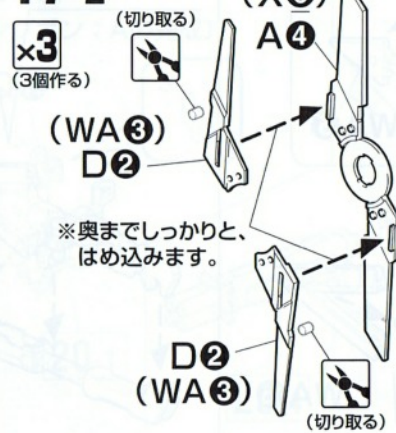
(シールドの組立)

x3
(3個作る)



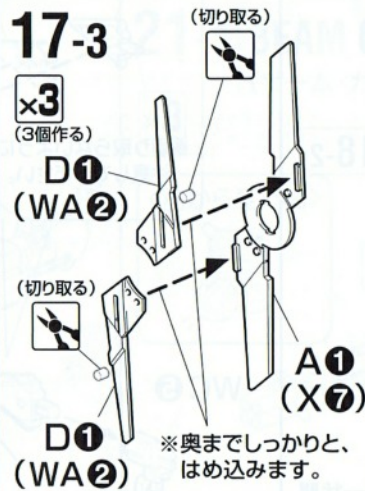
17-2

x3
(3個作る)



17-3

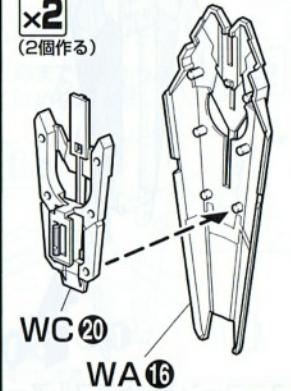
x3
(3個作る)



17-4 SHIELD-A

(シールド：Aの組立)

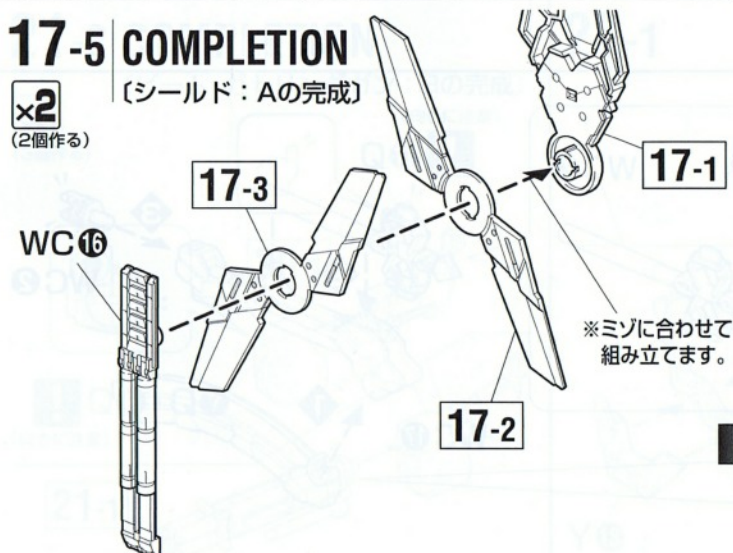
x2
(2個作る)



17-5 COMPLETION

(シールド：Aの完成)

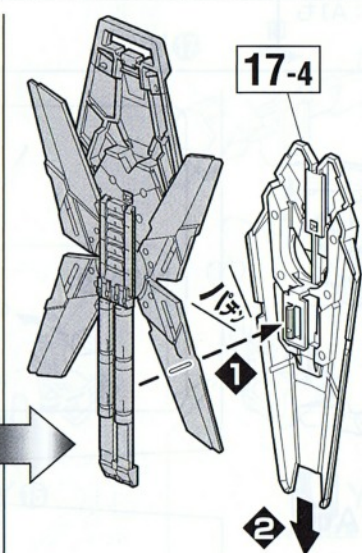
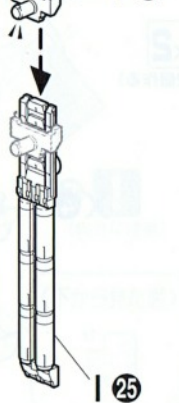
x2
(2個作る)



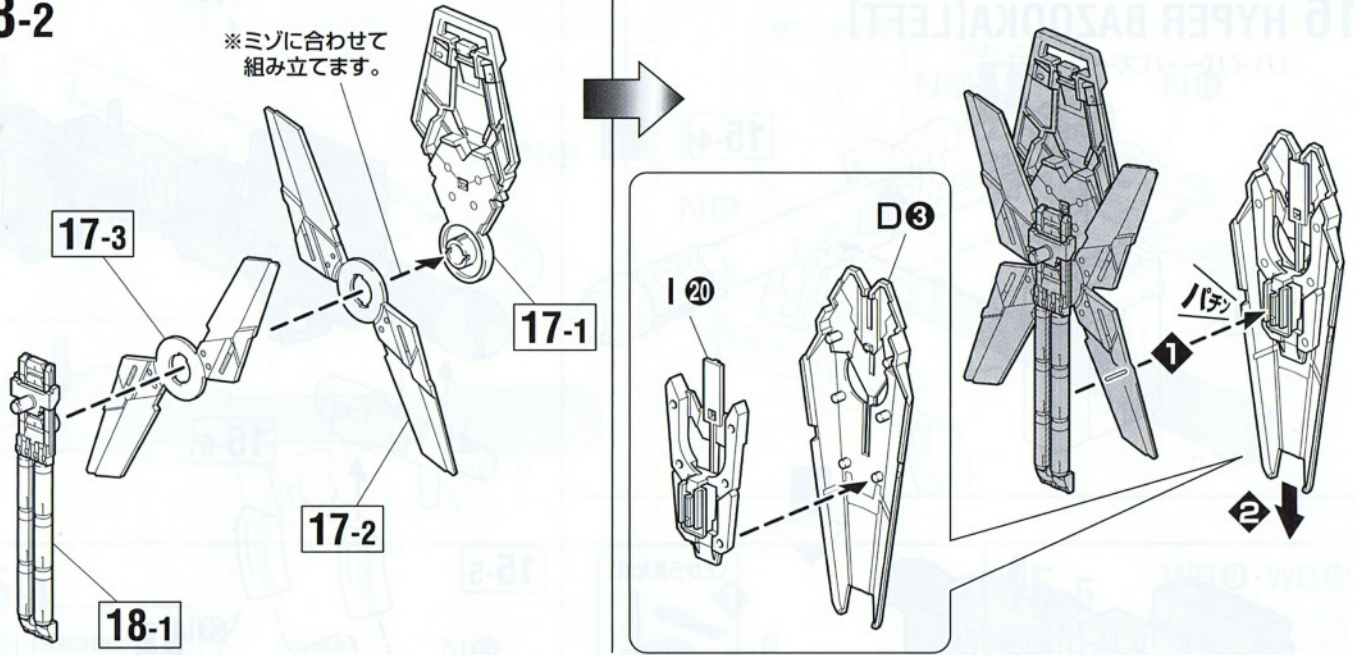
18-1 SHIELD-B

(シールド：Bの組立)

I23

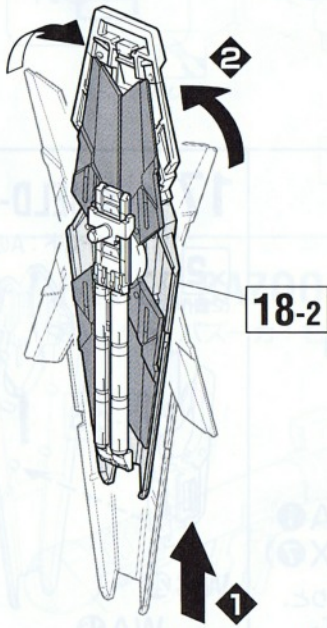


18-2



18-3 COMPLETION

(シールド：Bの完成)

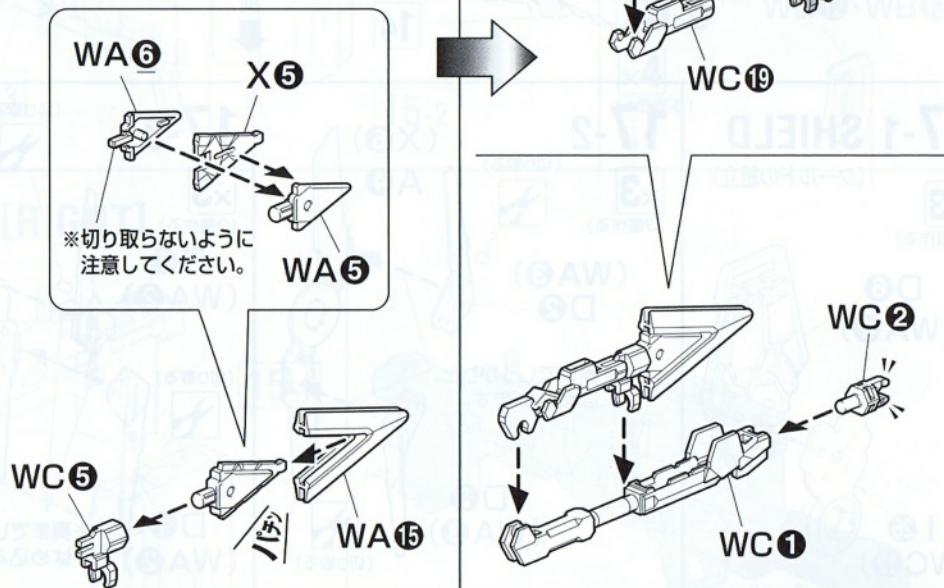


※ユニコーンモードでフルアーマー状態にさせる場合は、17 (シールド：A) も図のように変形させます。

19-1 HYPER BEAM JAVELIN

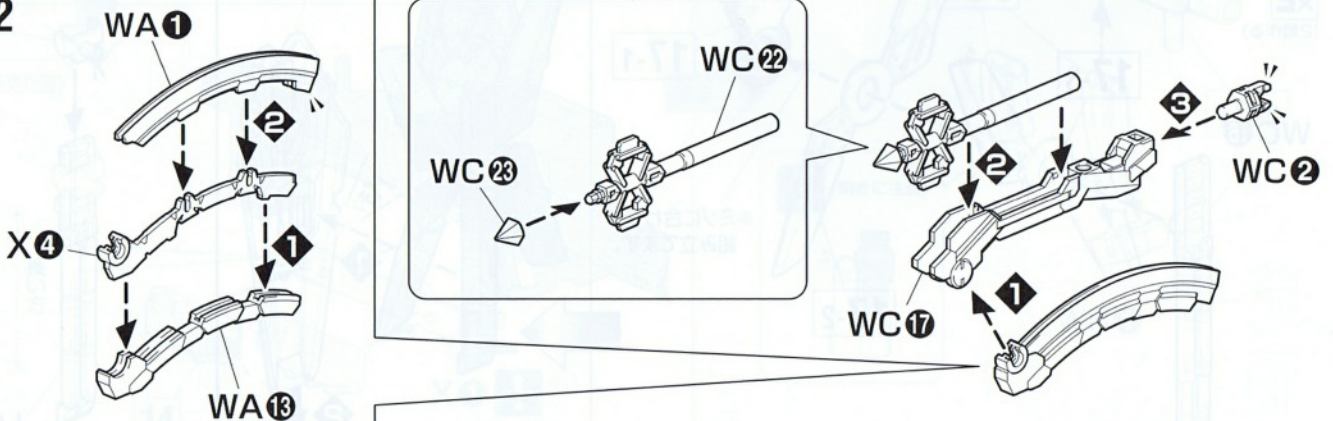
(ハイパー・ビーム・ジャベリンの組立)

x2 (2個作る)



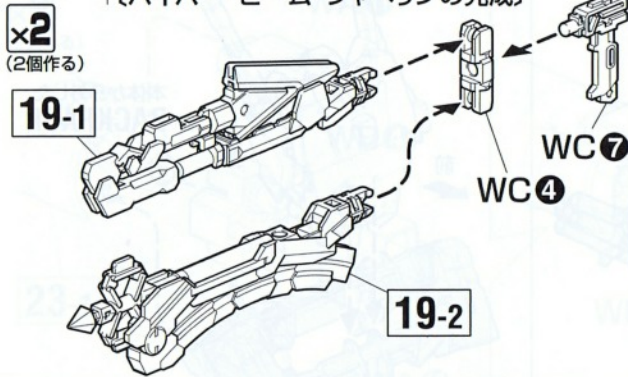
19-2

x2 (2個作る)



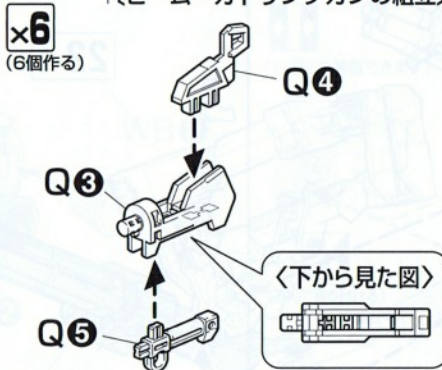
19-3 COMPLETION

〔ハイパー・ビーム・ジャベリンの完成〕



20-1 BEAM GATLING GUN

〔ビーム・ガトリングガンの組立〕



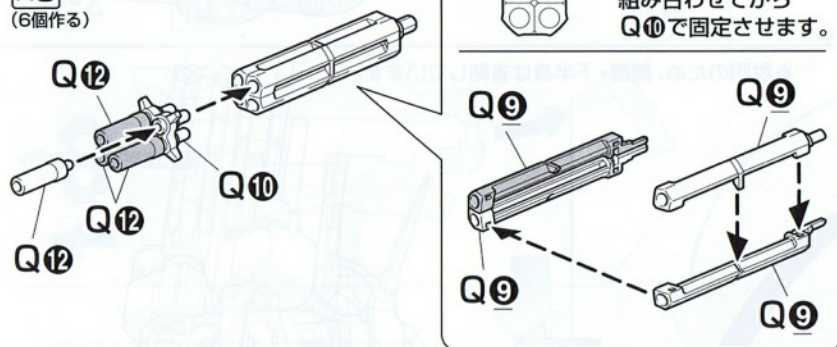
20-2

×6
(6個作る)



20-3

×6
(6個作る)



20-4 BEAM GATLING GUN-A

〔ビーム・ガトリングガン：A〕

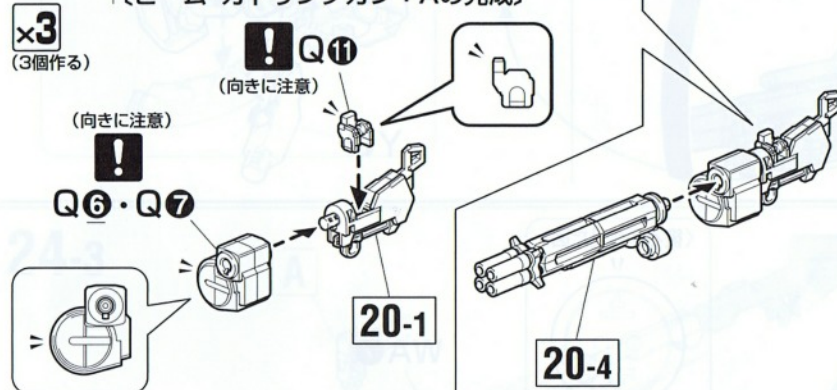
×3
(3個作る)



20-5 COMPLETION

〔ビーム・ガトリングガン：Aの完成〕

×3
(3個作る)



21-1 BEAM GATLING GUN-B

〔ビーム・ガトリングガン：B〕

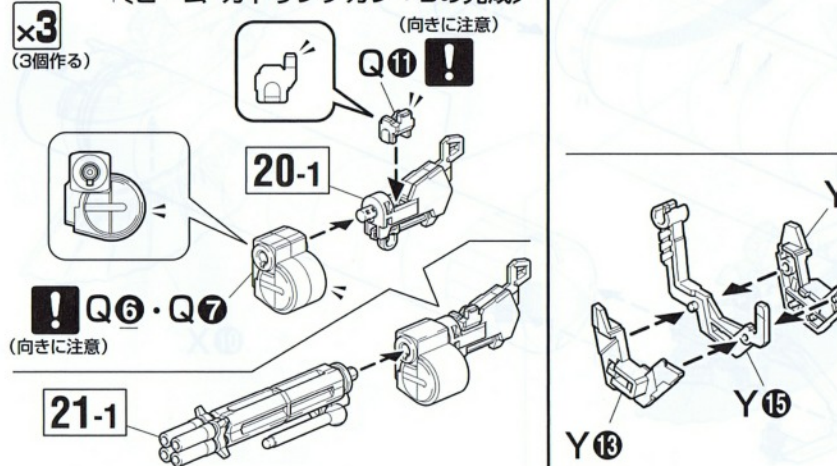
×3
(3個作る)



21-2 COMPLETION

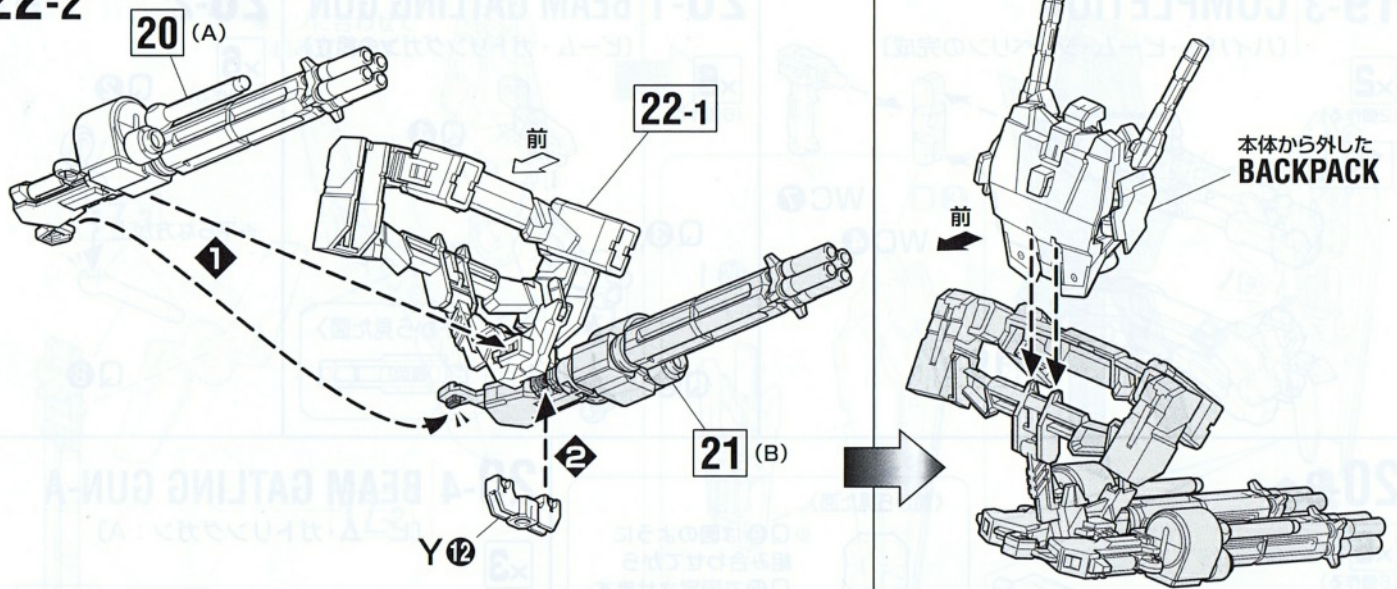
〔ビーム・ガトリングガン：Bの完成〕

×3
(3個作る)

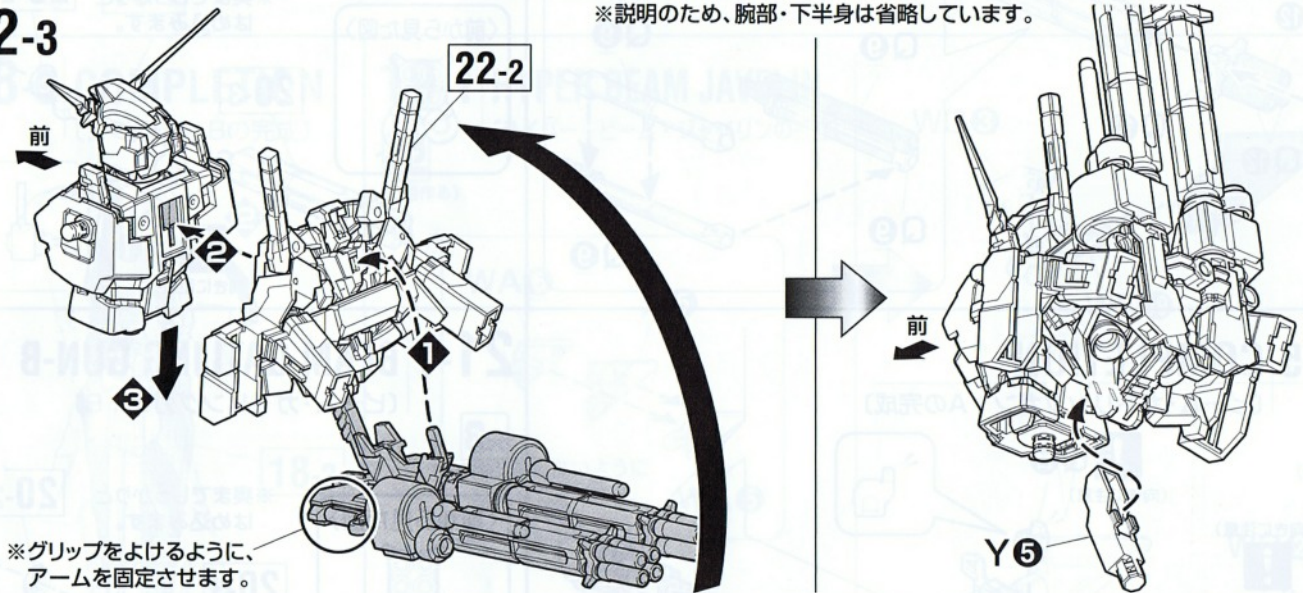


22-1

22-2



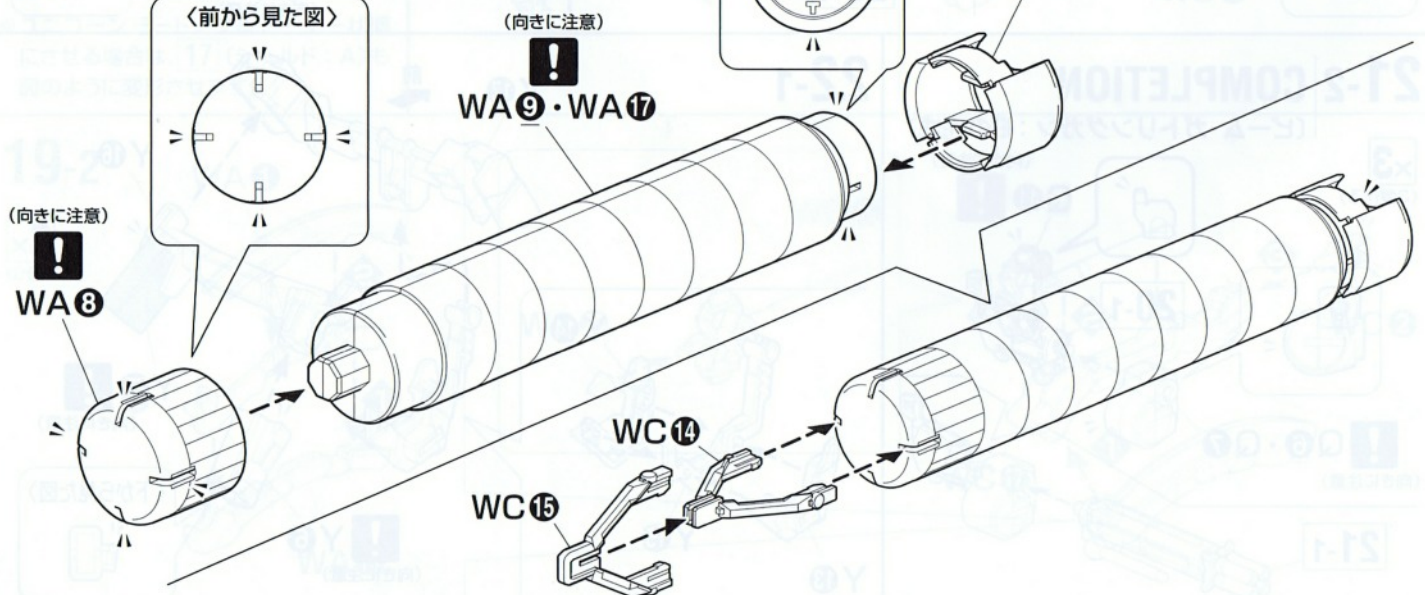
22-3



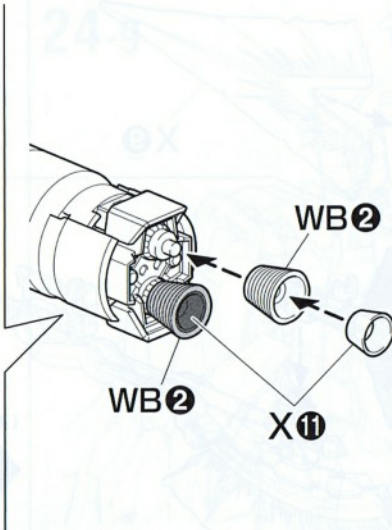
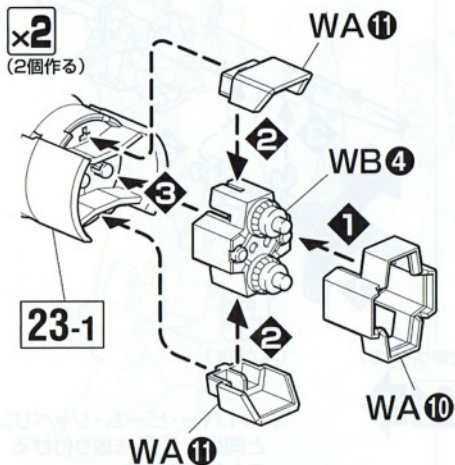
23-1 BOOSTER

〔ブースターの組立〕

×2
(2個作る)

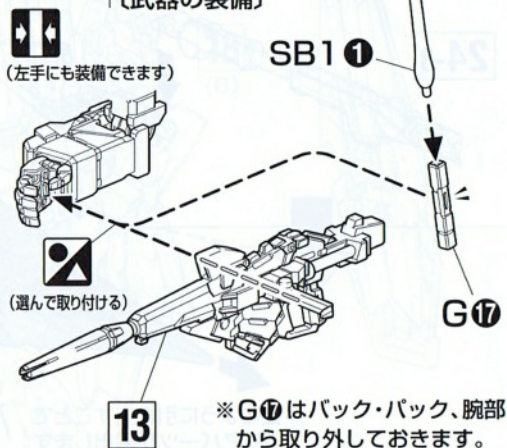


23-2

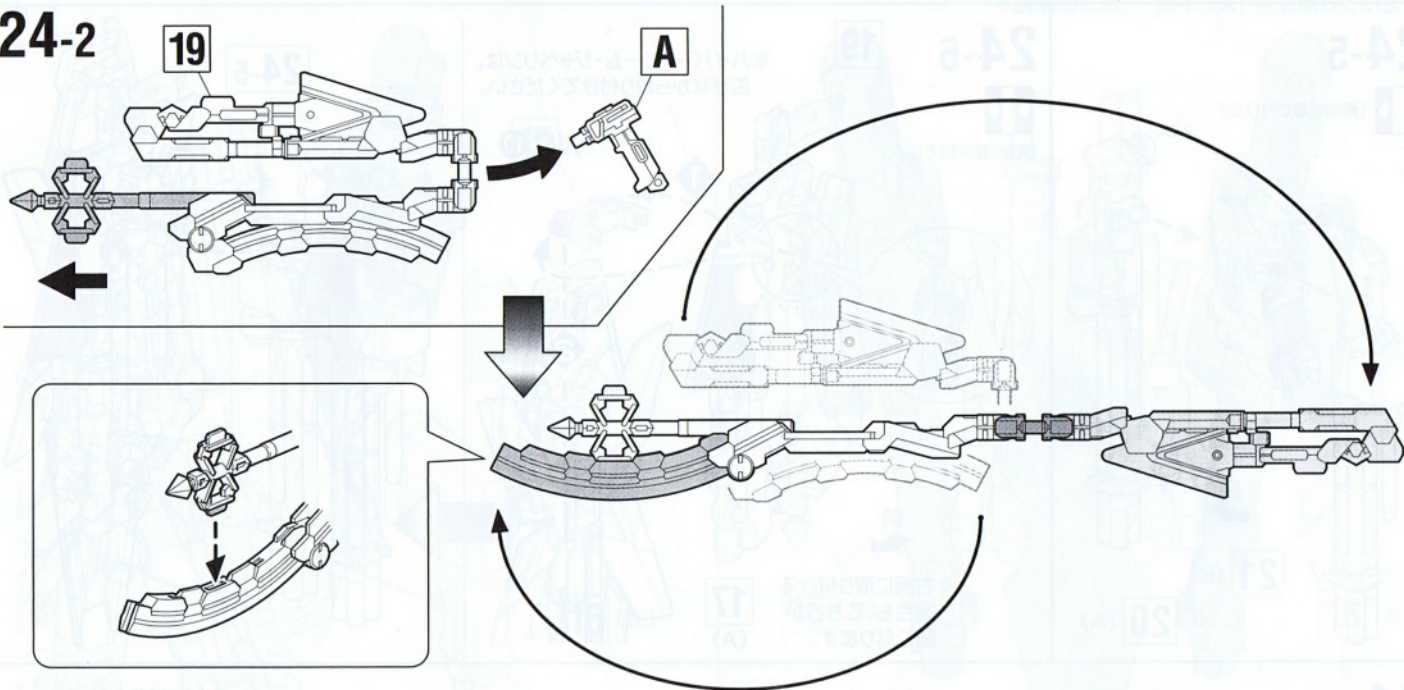


24-1 WEAPONS EQUIPMENT

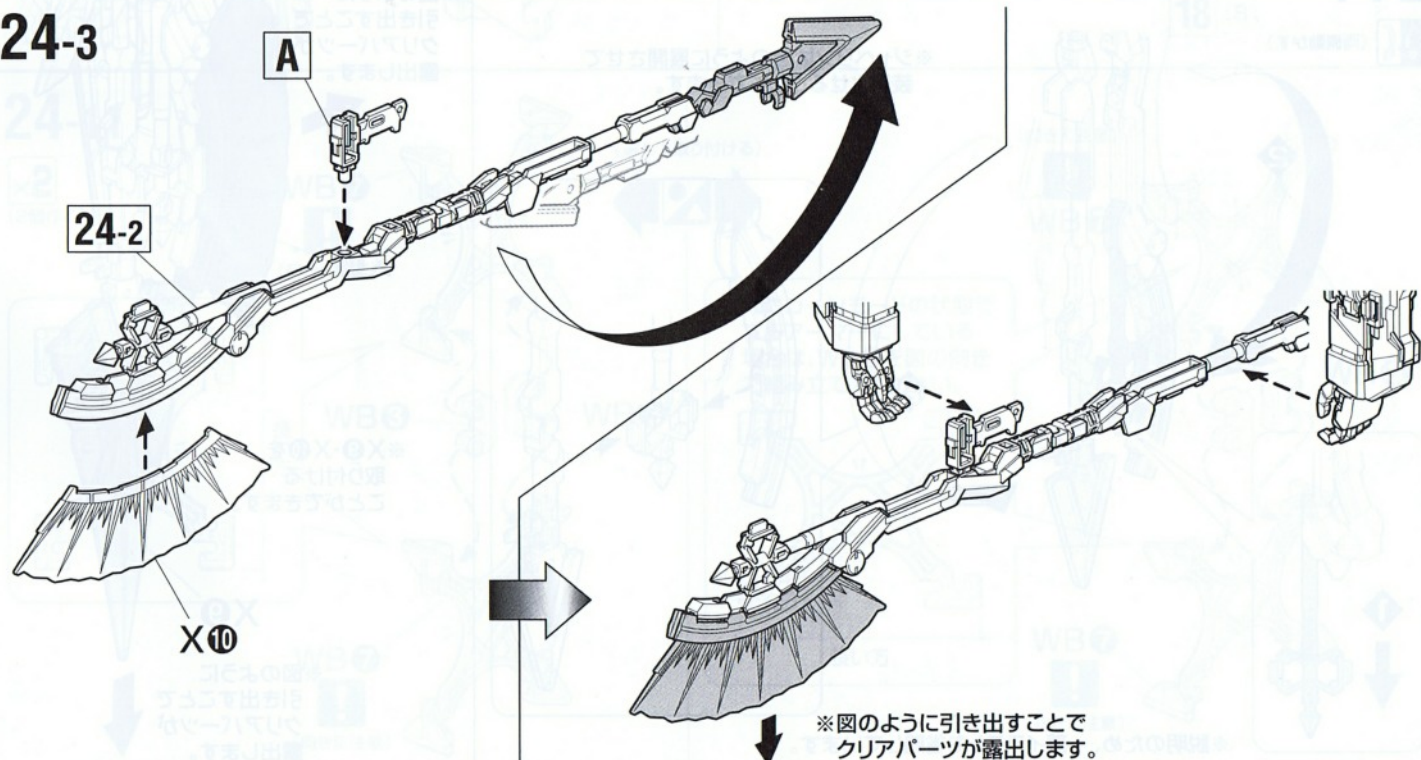
(武器の装備)



24-2

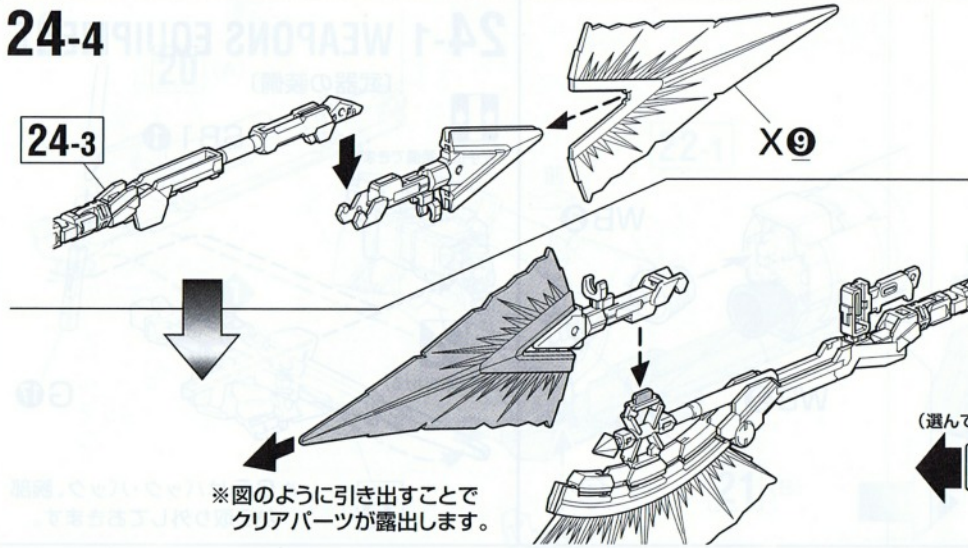


24-3



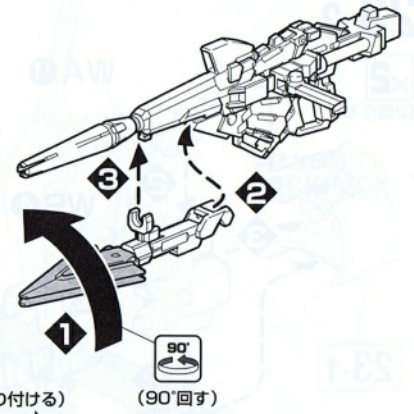
24-4

24-3



※図のように引き出すことでクリアパーツが露出します。

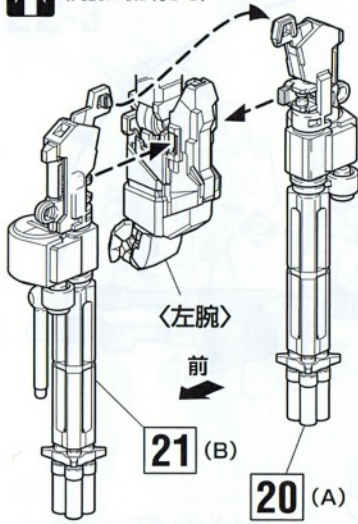
(選んで取り付ける)



※ハイパー・ビーム・ジャベリンと同様にX9を取り付けることもできます。

24-5

(両腕に取り付ける)



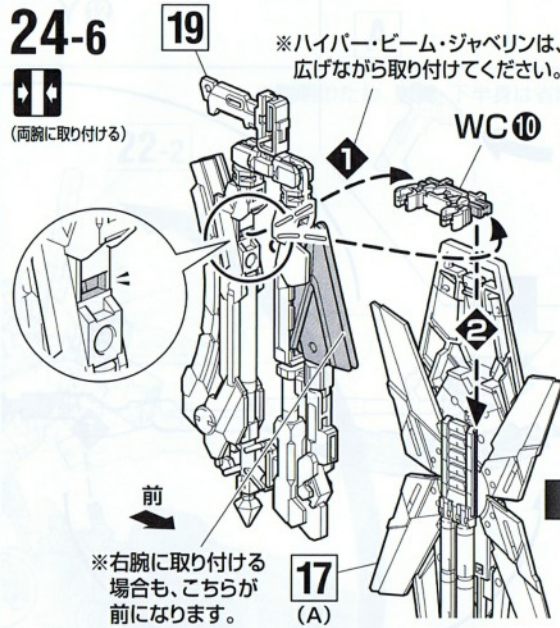
〈左腕〉
前

21 (B)

20 (A)

24-6

(両腕に取り付ける)



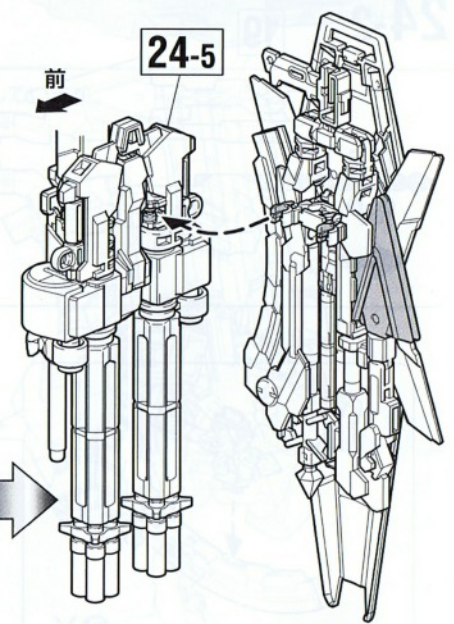
※ハイパー・ビーム・ジャベリンは、広げながら取り付けてください。

※右腕に取り付ける場合も、こちらが前になります。

17 (A)

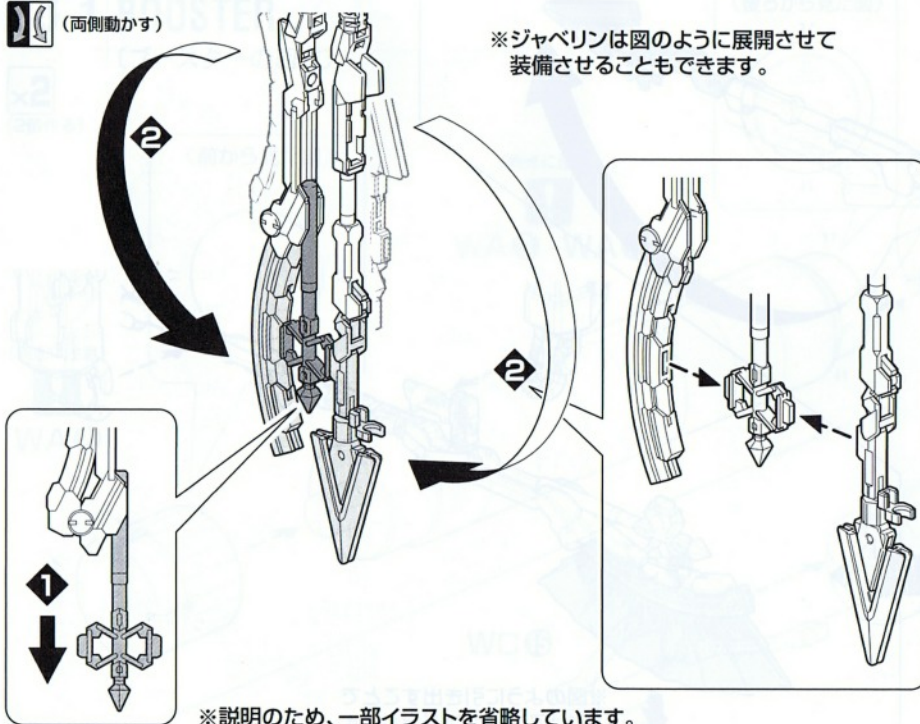
WC10

24-5



24-7

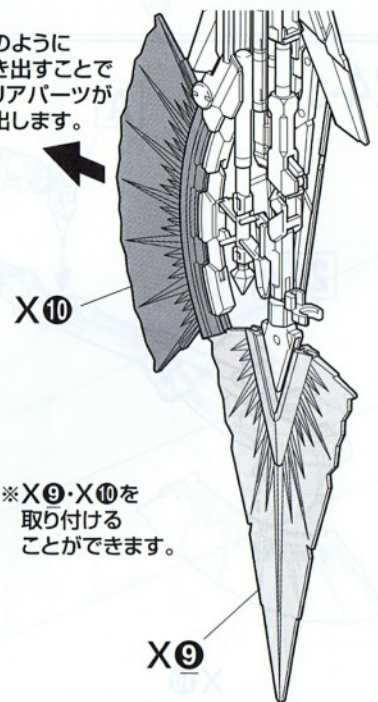
(両側動かす)



※ジャベリンは図のように展開させて装備させることもできます。

※説明のため、一部イラストを省略しています。

※図のように引き出すことでクリアパーツが露出します。



※X9・X10を取り付けることができます。

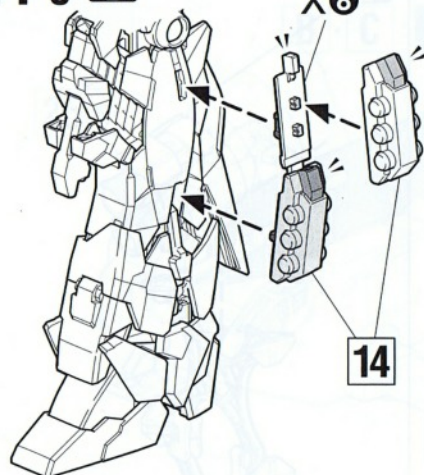
※図のように引き出すことでクリアパーツが露出します。

24-8

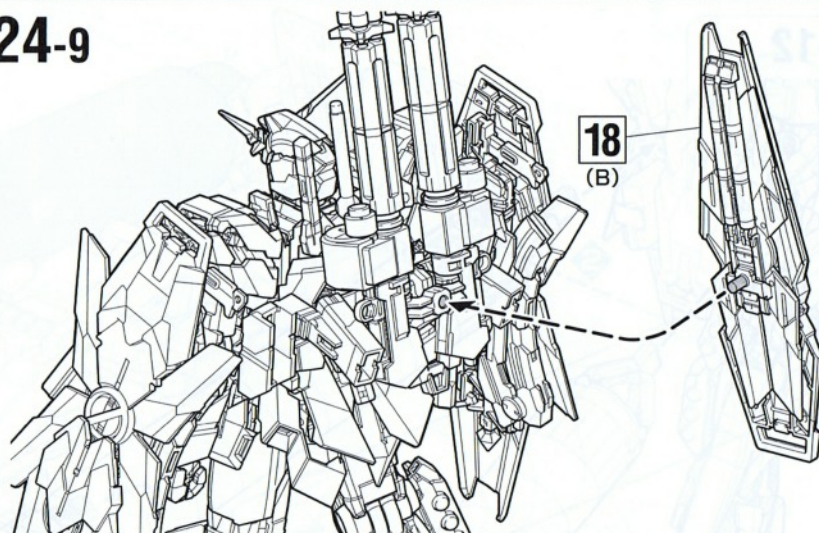


(両脚取り付け)

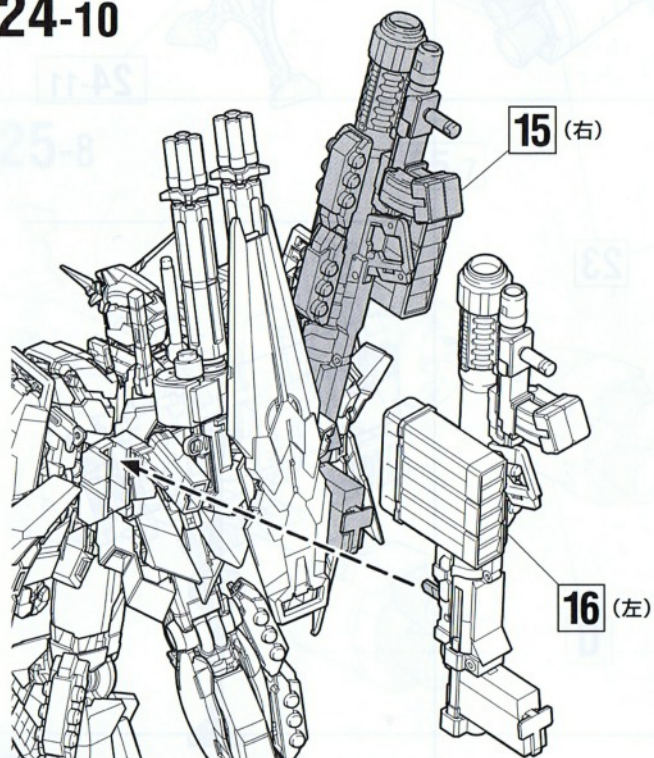
X8



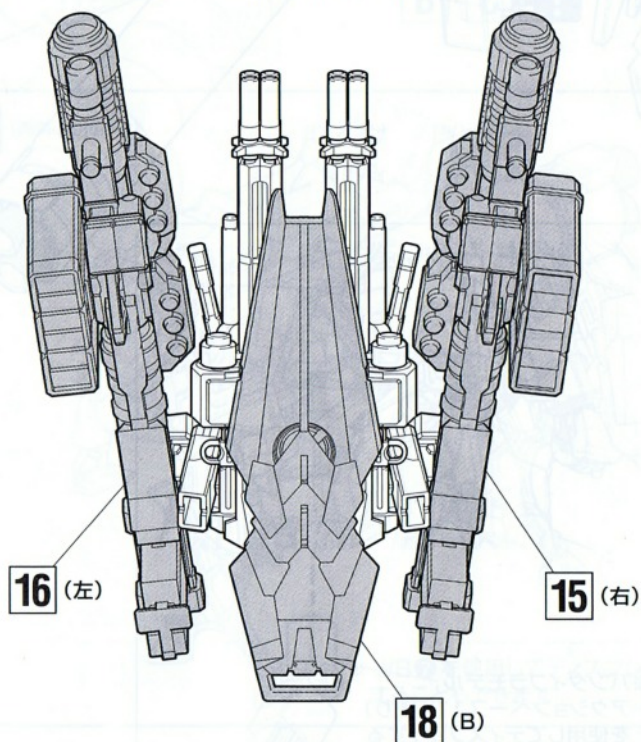
24-9



24-10



※説明のため、一部イラストを省略しています。



24-11

x2
(2個作る)

WB7



(向きに注意)

(選んで取り付ける)

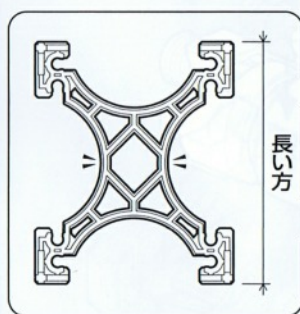


(向きに注意)

WB7



(向きに注意)



WB3

WB3

WB7



(向きに注意)



※ユニコーンモードの状態
でフルアーマーにしている
場合は、WB7を図の向き
で組み立ててください。

長い方

WB3

WB3

WB7

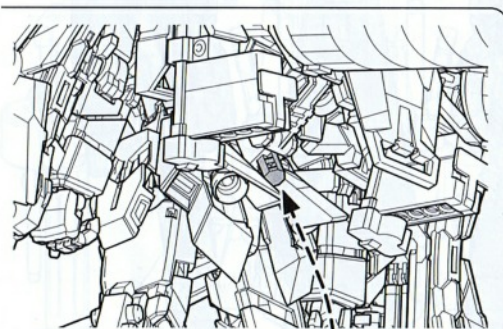
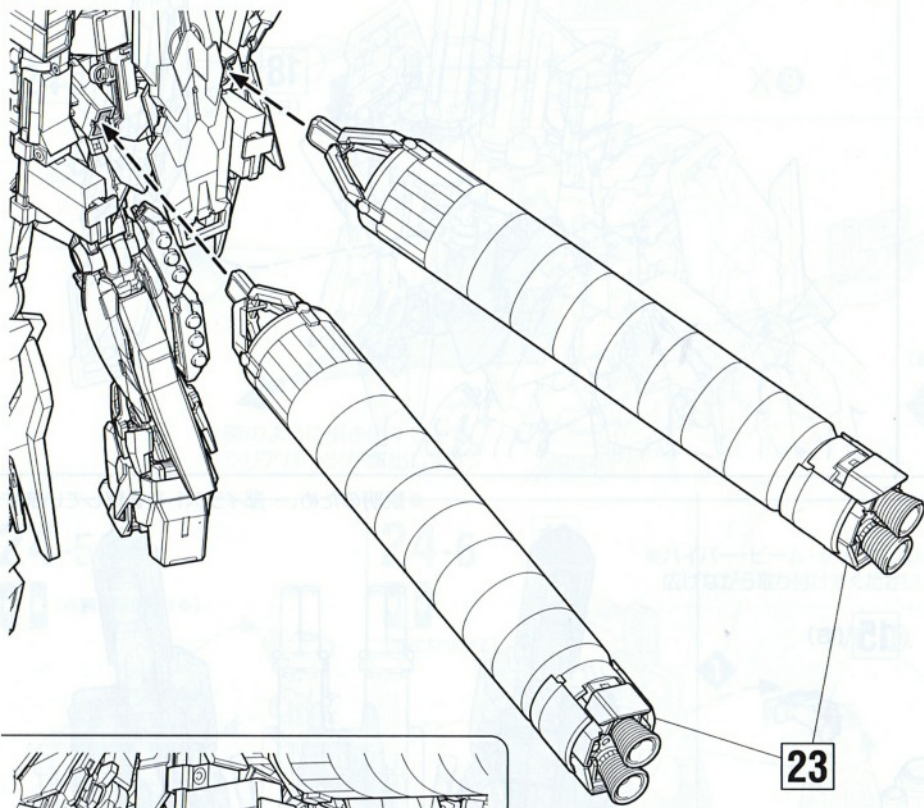


(向きに注意)

24-12

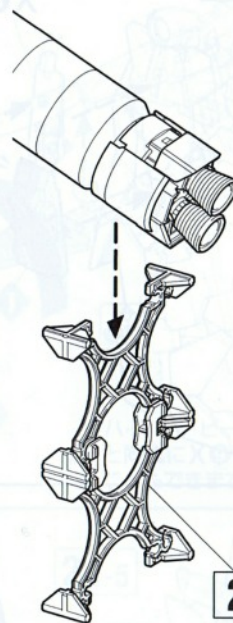


(両側取り付ける)

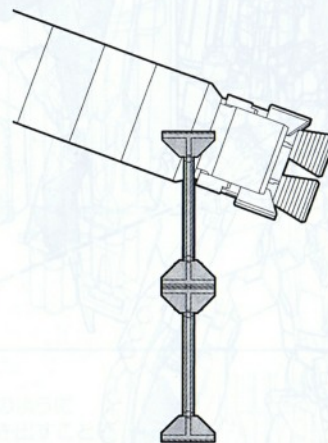


23

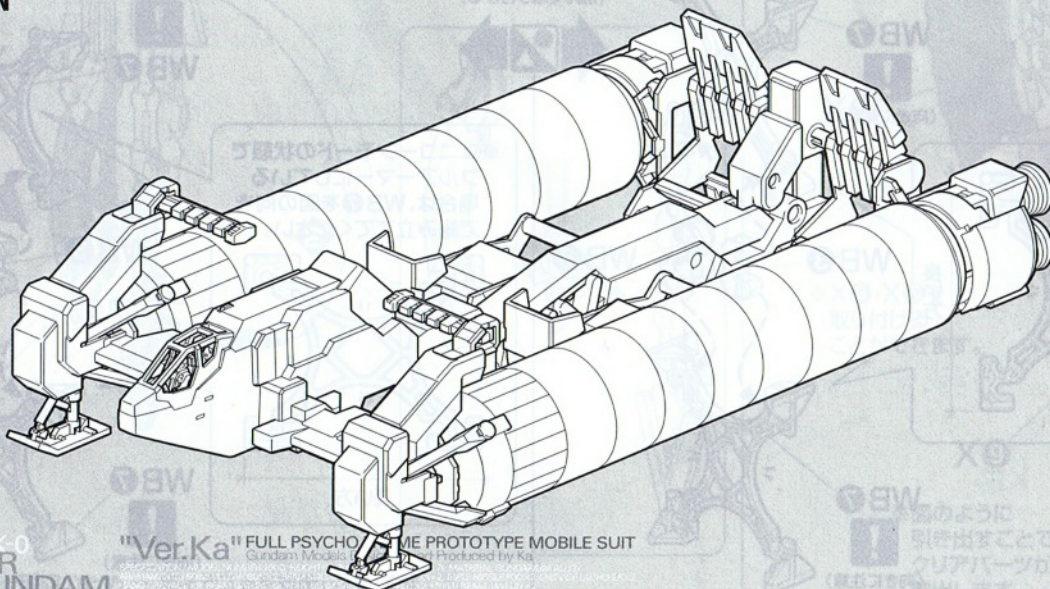
※バンダイプラモデル
アクションベース1 (別売り)
を使用してディスプレイする
ことができます。



24-11



25 OPTION



MOBILE SUIT RX-0
FULL ARMOR
UNICORN GUNDAM

"Ver.Ka" FULL PSYCHO GUNDAM THE PROTOTYPE MOBILE SUIT
Gundam Models Produced by Ka

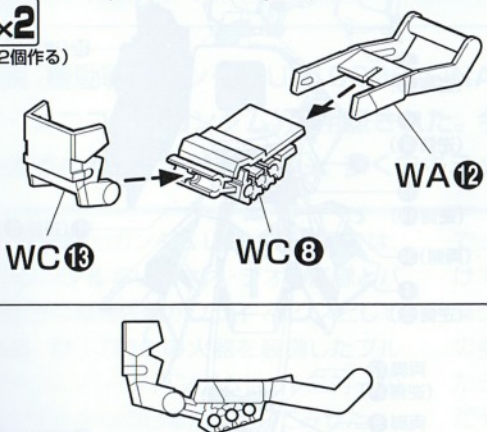
※各機体ごとに
別売りのクリアパーツが
付属します。

25-1 OPTION

(オプションの組立)

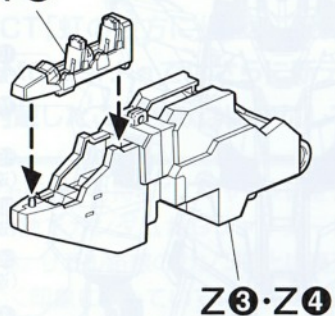
×2

(2個作る)



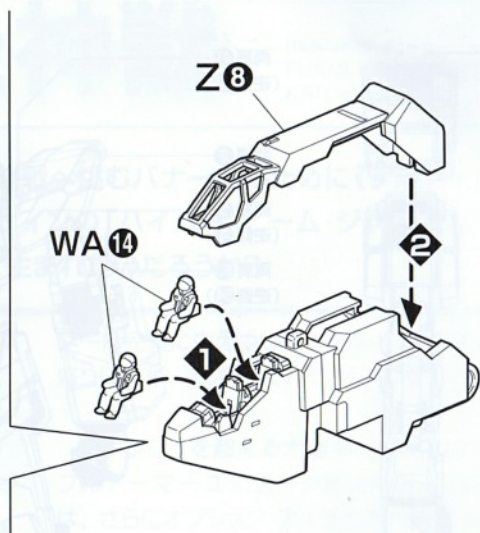
25-2

Y1



WA14

Z8

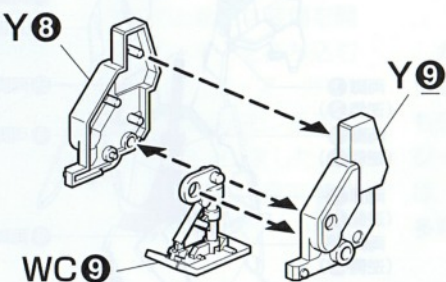


25-3

Y8

Y9

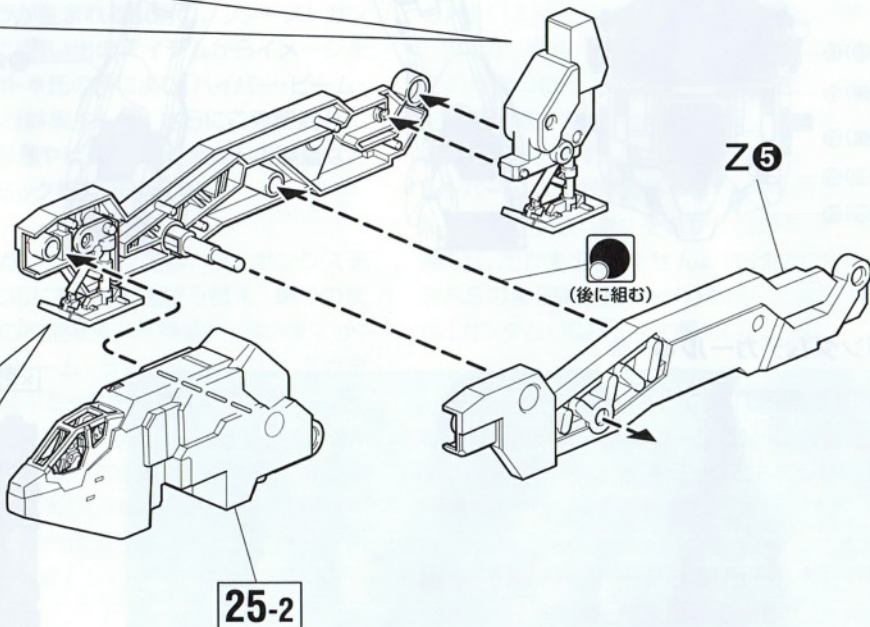
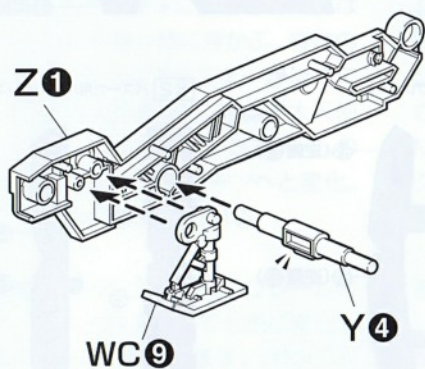
WC9



Z1

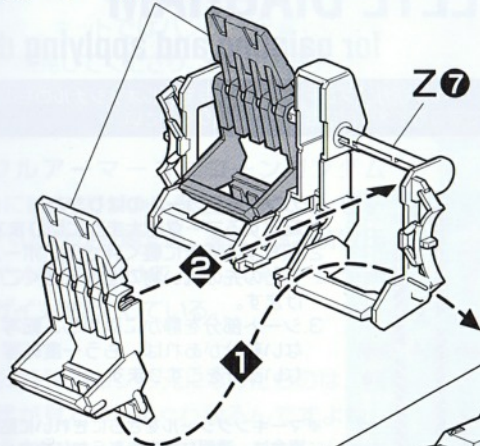
Y4

WC9



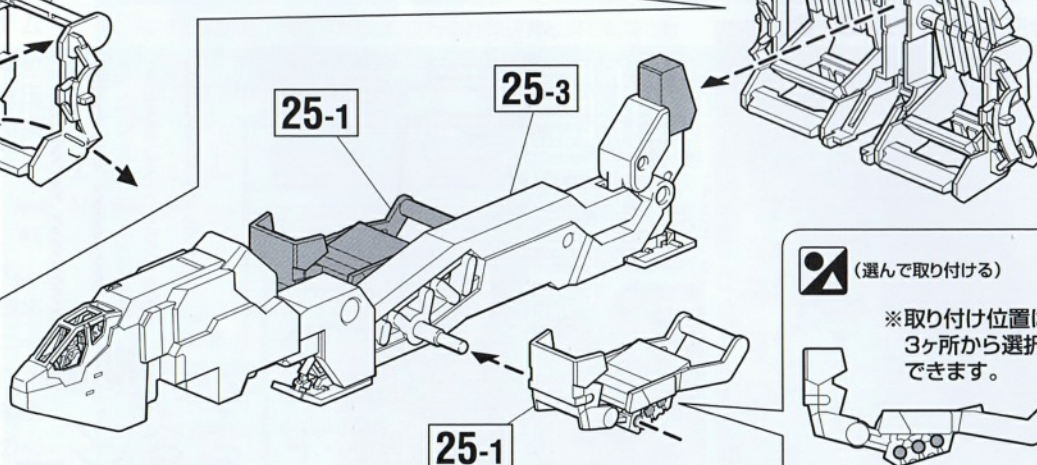
25-4 WC11

Z7



25-1

25-3



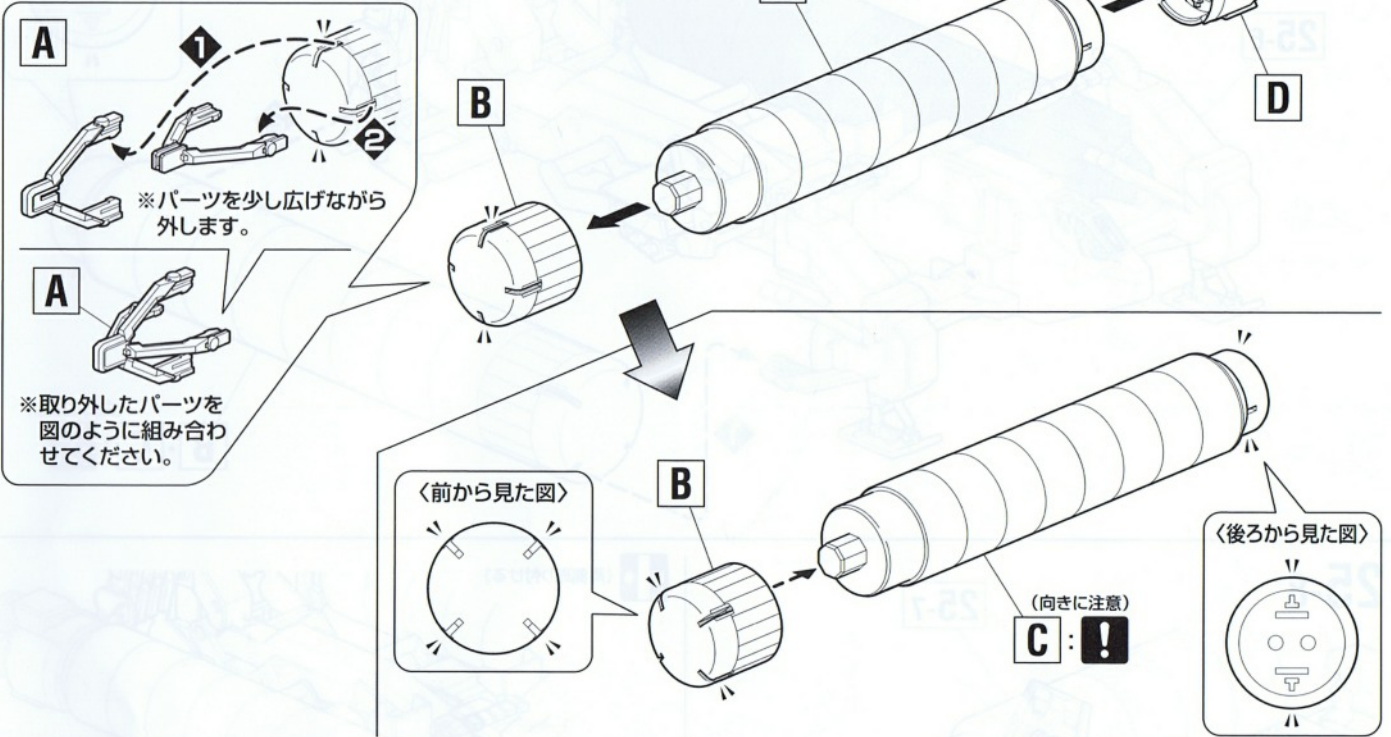
(選んで取り付ける)

※取り付け位置は3ヶ所から選択できます。

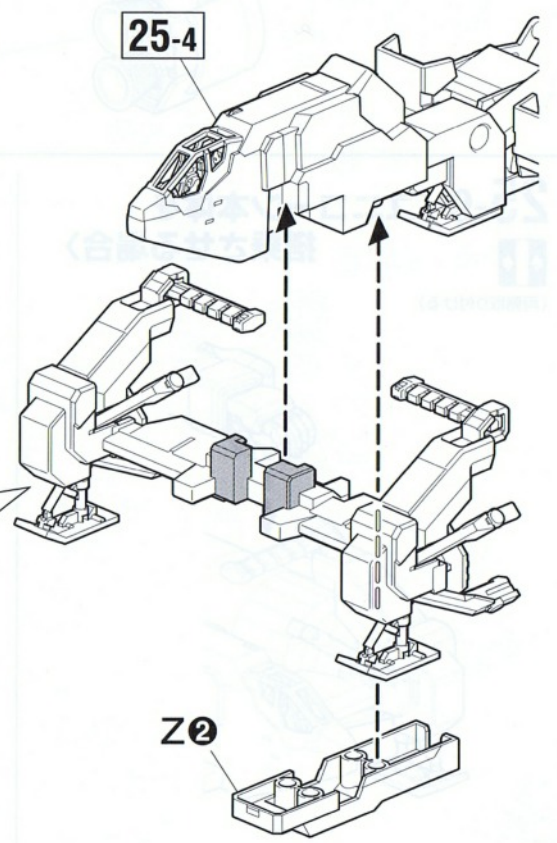
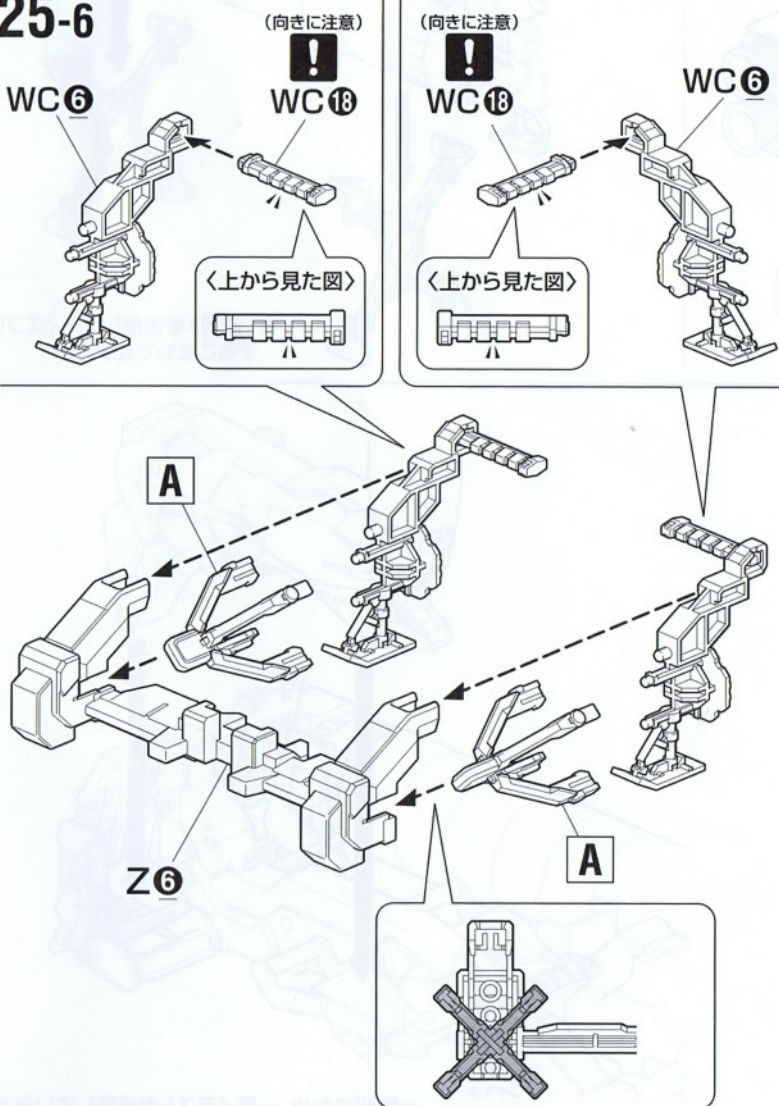


25-5 ※ 23 ブースターをフルアーマーユニコーンガンダムから取り外してください。

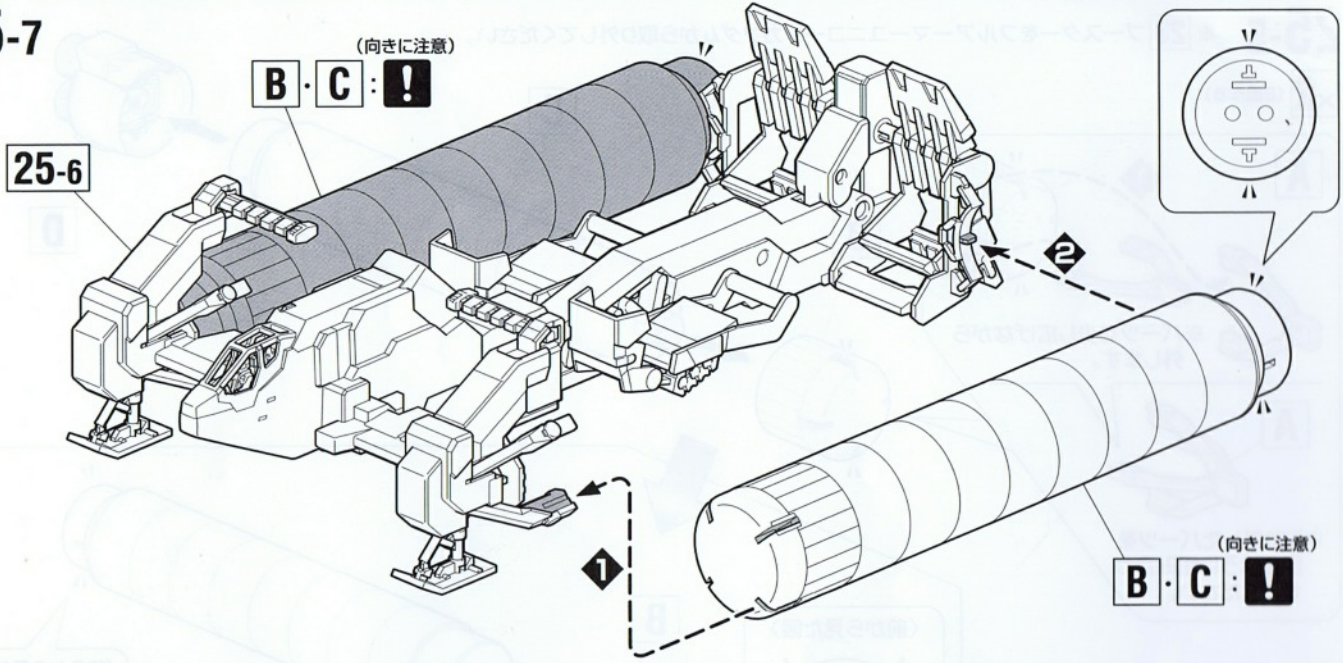
×2 (2個作る)



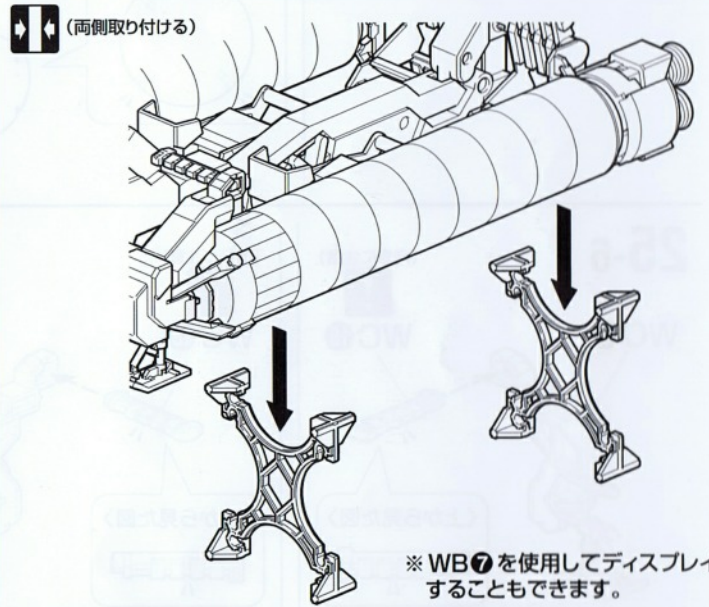
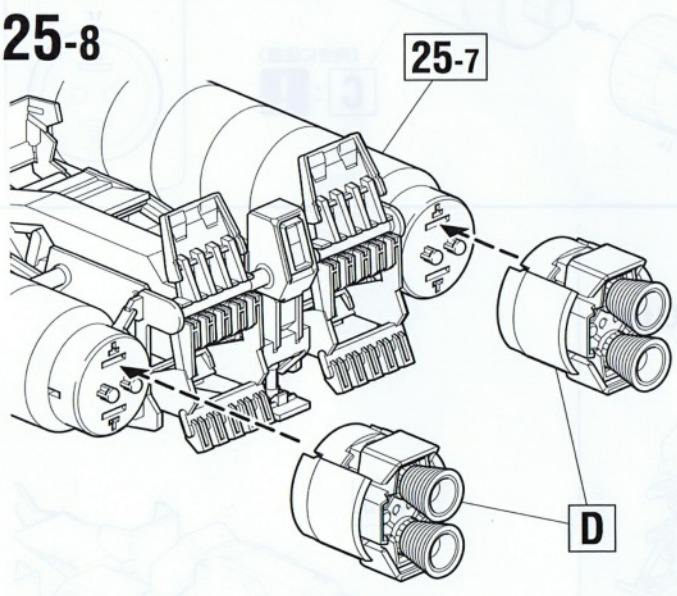
25-6



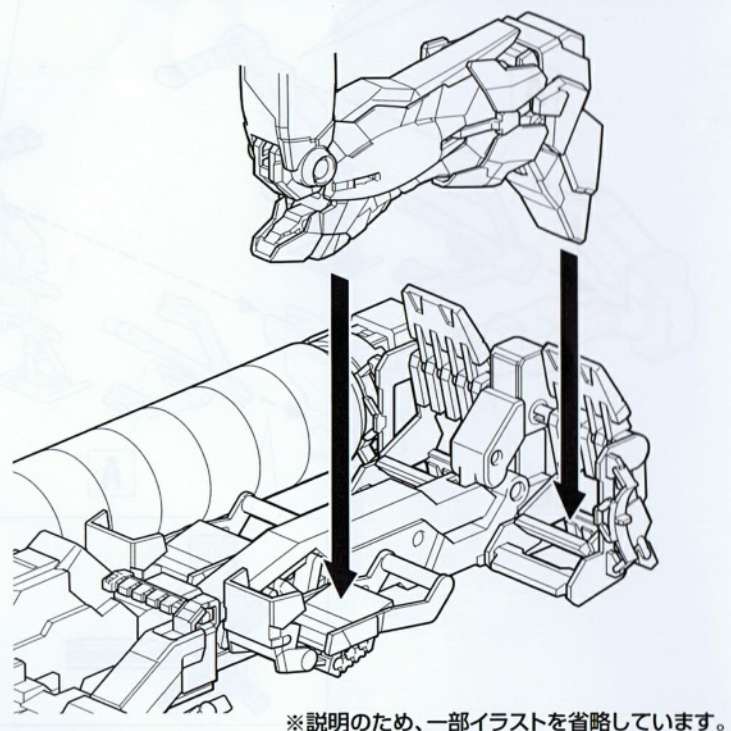
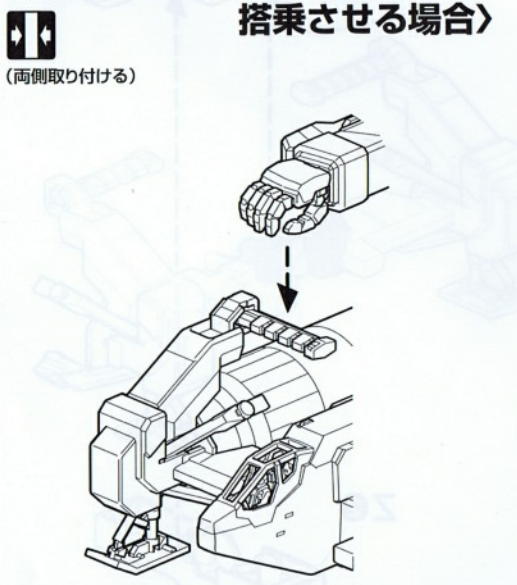
25-7

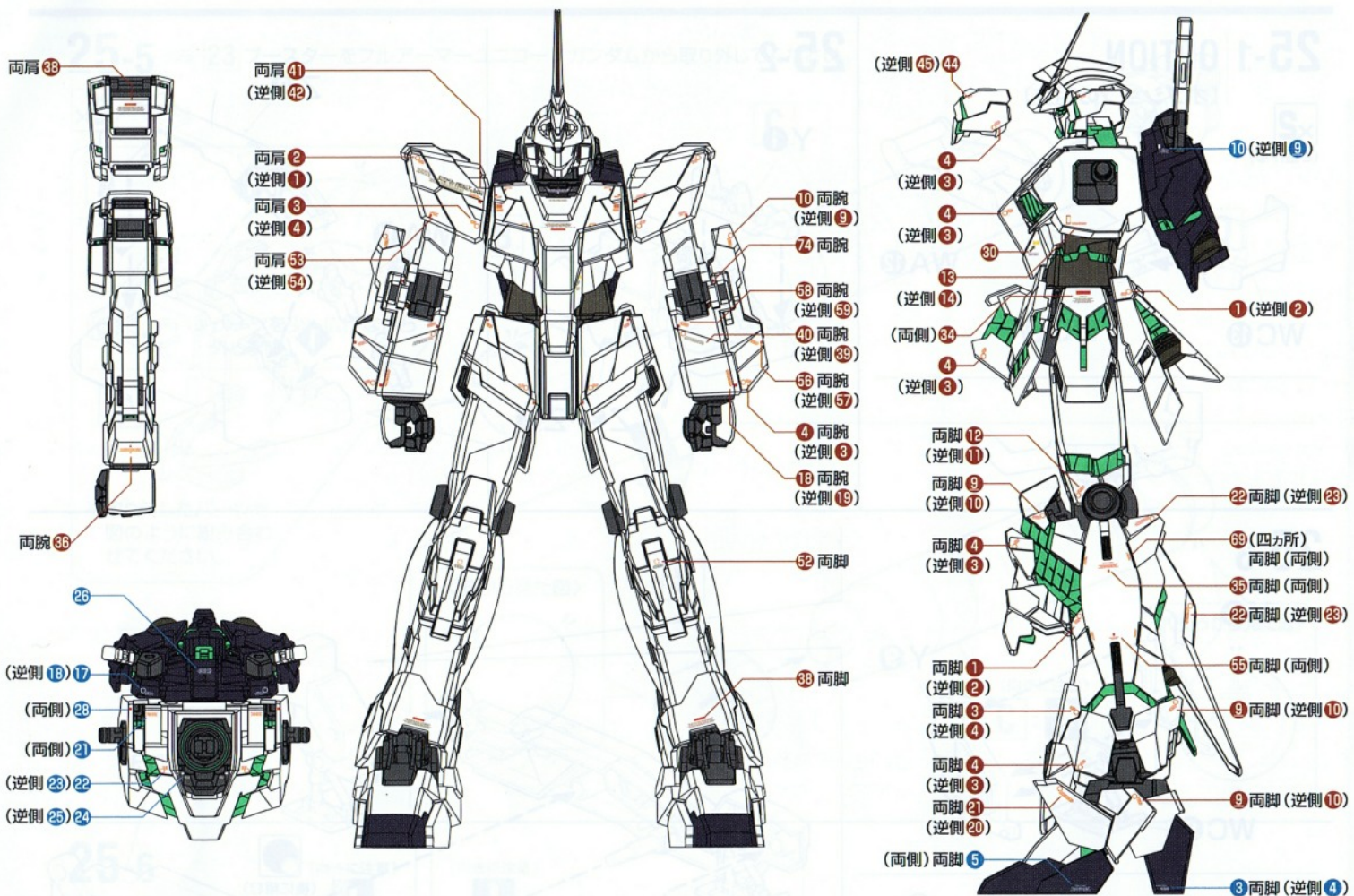


25-8

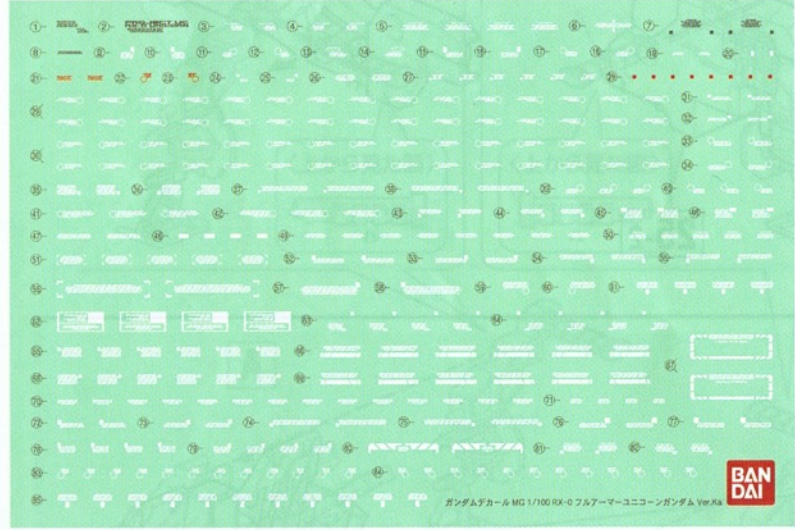


25-9 <ユニコーン本体を 搭乗させる場合>

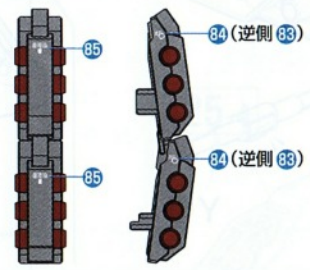




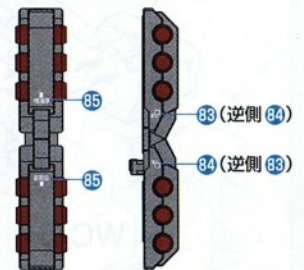
■ガンダムデカール 1~85



×2 脚用ハンド・グレネード



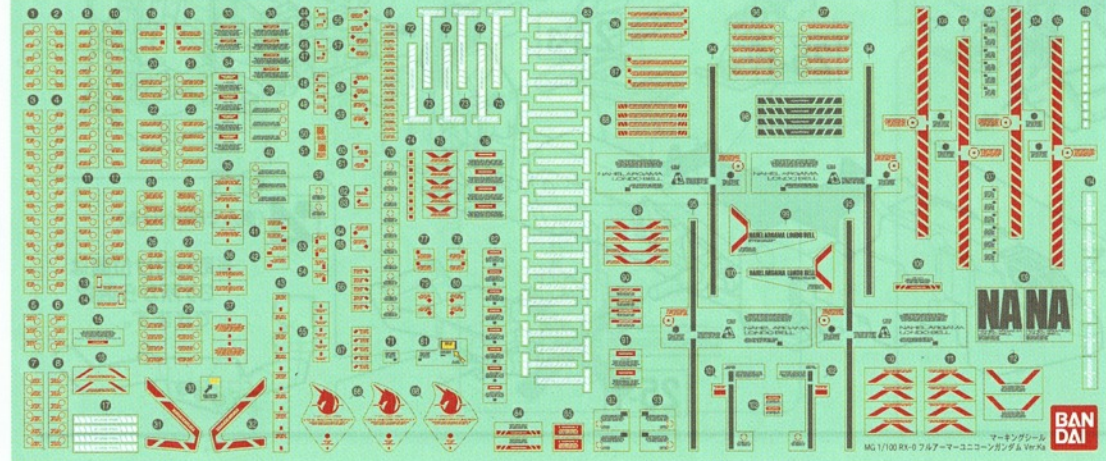
×2 バズーカ用ハンド・グレネード



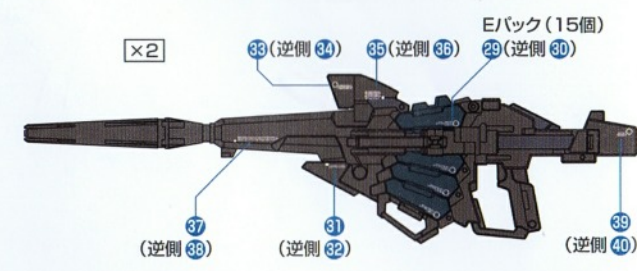
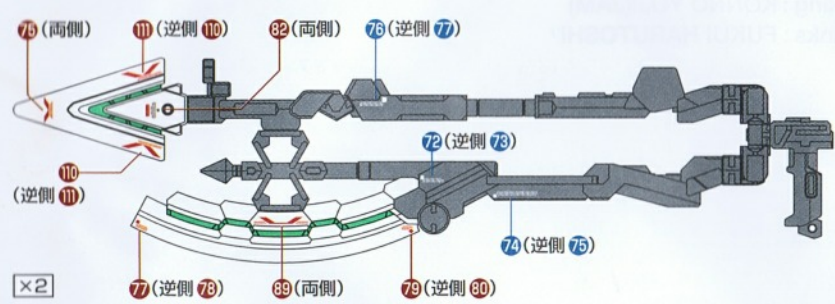
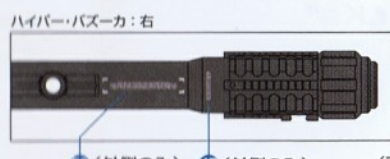
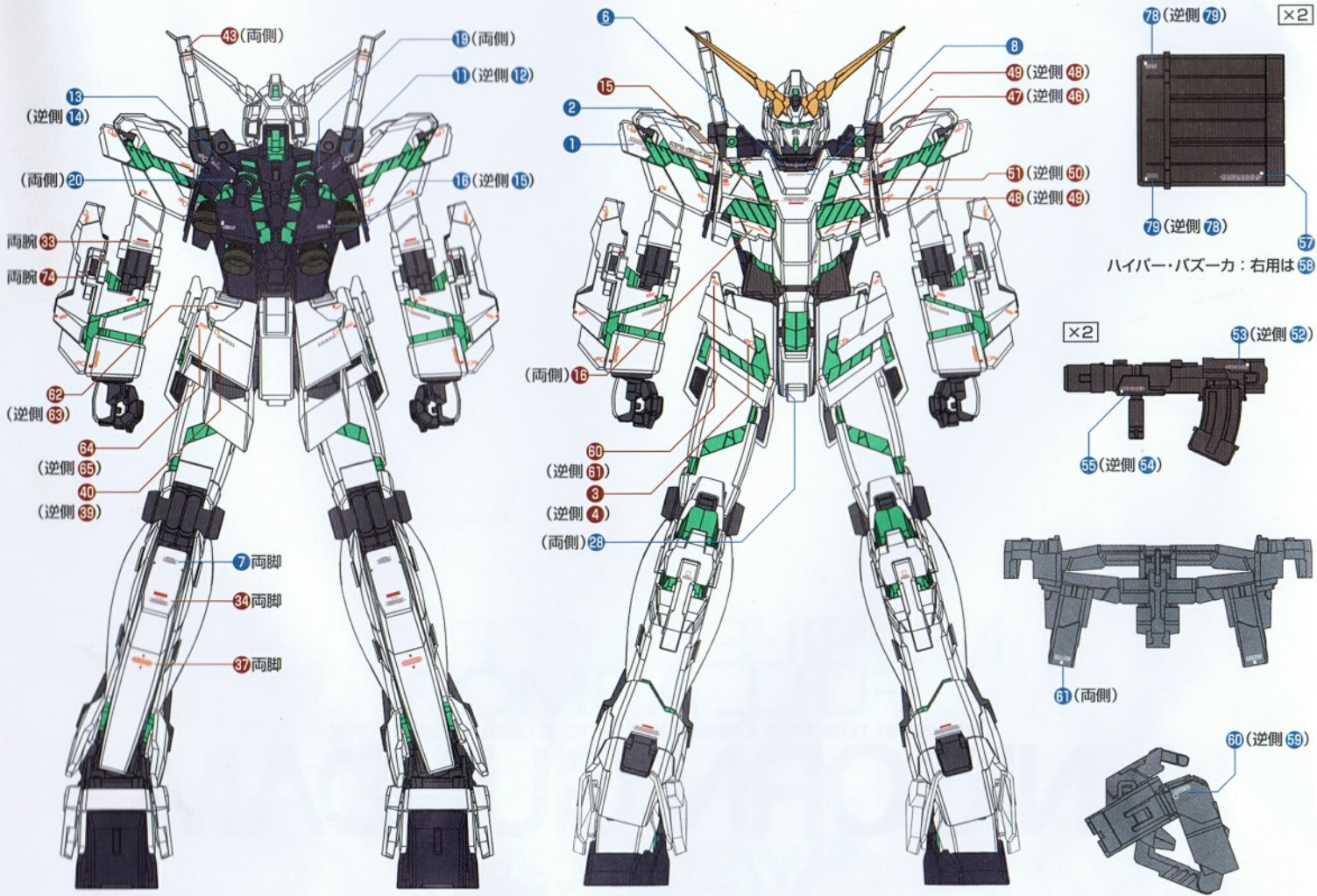
COMPLETE DIAGRAM
for painting and applying decal

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。

■マーキングシール 1~114



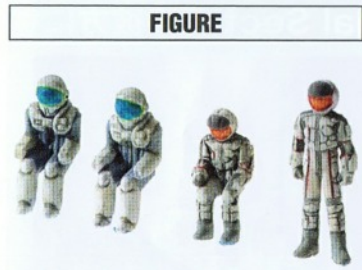
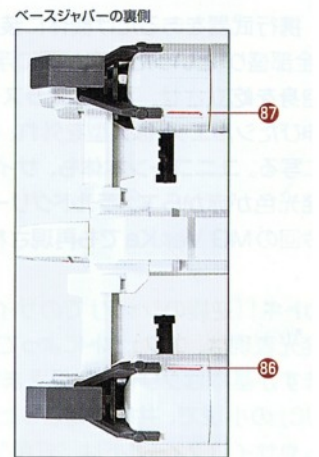
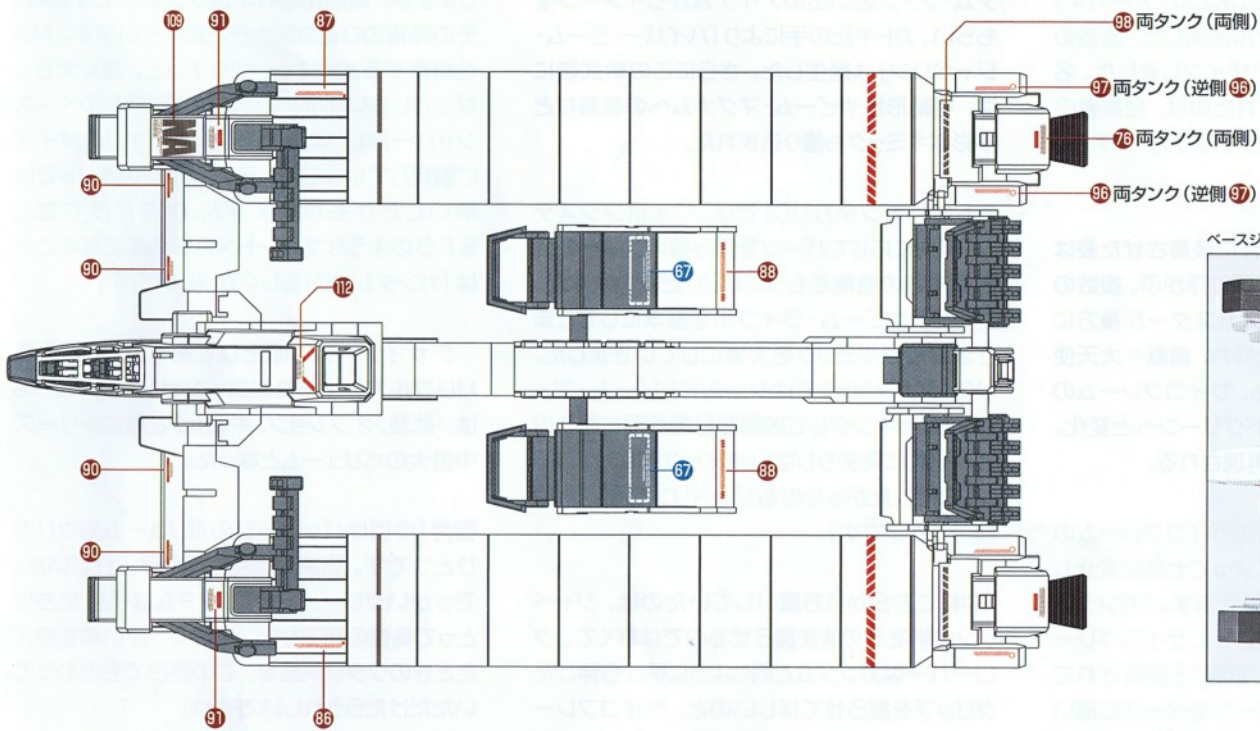
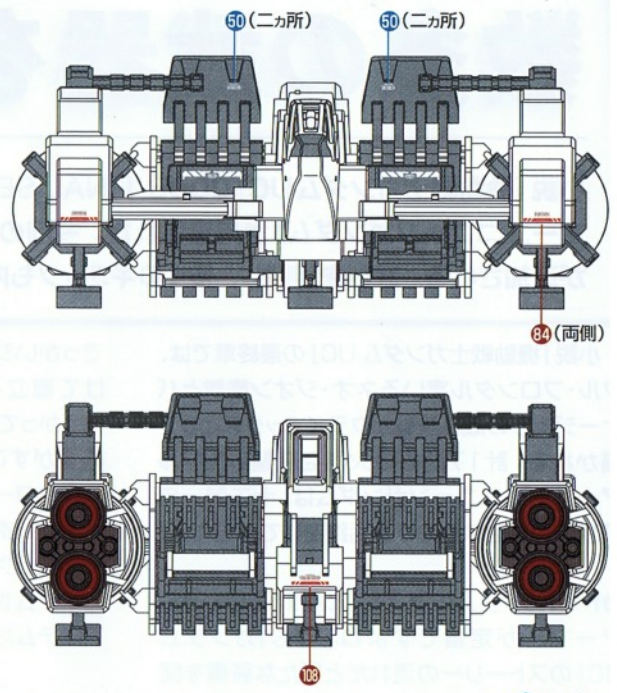
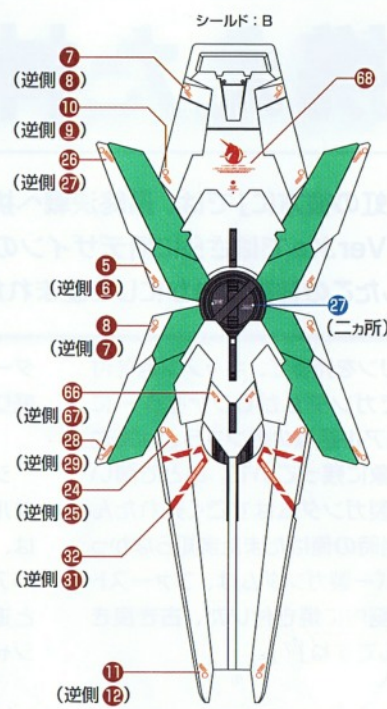
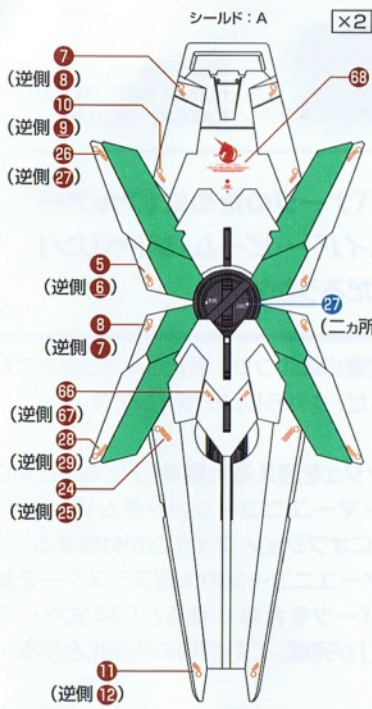
- ガンダムデカールの貼りかた
1. 転写するマークを大きめに切ります。
 2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペンなどの先の丸い物で上から軽くこすりつけてます。
 3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすりませます。
- ※マーキングシールをさらにきれいに貼りたい場合は、透明な余白をあらかじめカッター等で切り取ってお貼りください。
 ※指示の無い部分を貼る場合は、イラストを参考にお貼りください。
 ※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。



COLOR CHART used paints and mixture ratio

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。
 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

<p>【フィギュア：パナージ・リンクス】</p> <p>【ノーマルスーツ ライン】 モンザレッド100%</p> <p>【ノーマルスーツ グレー】 グレー95% +グリーン5%+ホワイト少量</p>	<p>【フィギュア：ベースジャパーパイロット】</p> <p>【胸部 グレー】 ホワイト95%+ブルーグレー5%</p> <p>【ヘルメット ブルー】 ホワイト70%+ ブルー30%</p>	<p>【フルアーマーユニコンガンダム】</p> <p>【白】 ホワイト100%</p> <p>【青】 コバルトブルー70%+ネービー ブルー25%+蛍光ピンク5%</p>	<p>【黄】 黄橙色80%+ホワイト15%+蛍 光オレンジ5%</p> <p>【関節等グレー】 グレー95%+マホガ ニー5%+ブラック少量+イエロー少量</p> <p>【腹部等ライトグレー】 グレー80%+ マホガニー20%+ブラック少量+パー プル少量</p>
---	---	---	--



【ベースジャバーパイロット】 【バナー・リンクス】

- 【武器】 ネービーブルー65%+グレー25%+マホガニー10%
- 【Eバック】 ネービーブルー35%+ブルー30%+ホワイト20%+グリーン15%
- 【カメラアイ】 クリア50%+クリアグリーン40%+クリアブルー10% (下地シルバーの上に)



数多の武器を携えた神獣

Interview ;
FUKUI HARUTOSHI
KATOKI HAJIME

小説『機動戦士ガンダム UC』0096/FINAL SECT「虹の彼方に」では、最終決戦へ挑むバナージのために《フルアーマーユニコーンガンダム》が用意された。今回のMG Ver.Kaではさらに新デザインの「ハイパー・ビーム・ジャベリン」が追加される。武器を満載し、多くのギミックも内蔵したこの神獣はいかにして生まれたのだろうか？

小説『機動戦士ガンダム UC』の最終章では、フル・フロントル率いるネオ・ジオン艦隊とバナージたちの最終決戦がクライマックスとして描かれる。計17門もの火器を装備したフルアーマーユニコーンガンダムは、十二対一の彼我兵力差をはねのける活躍をしてみせた。

カトキ「ガンダムの強化プランといえば、追加アーマーが定番ですよ。でも『ガンダム UC』のストーリーの流れだと新たな装備を開発する時間が無いし、アーマーを持ち込む時間もありません。そこで《ネェル・アーガム》艦内にあるストック品をフル活用した、急造の決戦仕様と位置づけてデザインしました。名前に『フルアーマー』と入れたのは、発案者のタクヤの趣味というか、その呼び方へのあこがれでしょう」

携行武器をあるだけ機体に装着させた姿は“全部盛り”といった形容が頭に浮かぶ。複数の砲身を屹立させ、巨大なスラスターが後方に伸びたシルエットは人型を外れ、魔獣か大天使に写る。ユニコーン本体も、サイコフレームの発光色が赤からエメラルドグリーンへと変化。今回のMG Ver.Kaでも再現される。

カトキ「『逆襲のシャア』でのサイコフレームの発光表現は、エフェクトによって七色に変化しますが基本はグリーンに見えます。『ガンダム UC』の小説で、共鳴を起こしたサイコフレームやサイコフィールドは、“虹色”と表現されていますがイラストではグリーンをベースに描いてきました。キットではバンダイが新しいクリア素材を開発してくださり、新しい表現に挑んでいます」

MGフルアーマーユニコーンガンダム Ver.Kaには、オリジナル武装「ハイパー・ビーム・ジャベリン」が付属する。著者・福井晴敏氏からのイメージを受けて、カトキハジメ氏が新規でデザインを起こしている。

福井「このジャベリンの元になったものは、俺らの世代が見れば、すぐわかるんですよ。その答えはクローバー製「ガンダムDX合体セット」から。俺が初めて知ったのは、トニーたけざきさんが『月刊ガンダムエース』で描かれた漫画で、クローバー製ガンダムが戦国武将ばりに戦っているんです。オモチャなのに(笑)。当時の写真には、左胸と足の甲に「G」と書いてあって、アニメでは見たこともない

でっかいジャベリンを持って、キャノン砲を付けて直立不動でガンダムがGファイターに乗っかってる。リアル路線のガンブラとは真逆の姿がすごく印象に残っていて。あとで聞いたらクローバー製ガンダムはすごく売れたんだそうですね。当時の俺はたまたま知らなかったけど、クローバー製ガンダムは、ファーストガンダム世代の脳内に焼き付いた、古き良きアイテムだったんですね」

ガンブラが生まれる以前の、ファーストガンダム・ファン思い出のアイテムからイメージをもらい、カトキ氏の手により「ハイパー・ビーム・ジャベリン」は誕生した。さらにこの新武装には、格納形態やビーム・マグナムへの装着など多彩なギミックも盛り込まれた。

カトキ「『ガンダム UC』では、ウェポンシステム(戦術に応じてパーツを組み替え、単一の武器で複数の機能をもった構造)と言いますか、シールドやビーム・ライフルを基本にしてさまざまな着脱ギミックを大事にしていきました。MG《シナンジュ》ではシールドとビーム・アックスがドッキングして凶悪な打突兵器になるので、それに見劣りしないギミックを《ユニコーン》に付けたかったのもジャベリンを描いた動機のひとつです」

福井「こちらからお願いしていたのは、ジャベリンの柄をそのまま握らせるのではなくて、クローバー製ガンダムと同じように柄から伸びたグリップを握らせてほしいのと、サイコフレームを仕込んでほしい、この2点でした。オー

ダーに完璧に応えつつ、新たなギミックまでも盛り込んだ、すばらしいデザインです」

シナンジュを超える大型キットとなったMGフルアーマーユニコーンガンダム Ver.Kaには、さらにオプション・アイテムが付属する。フルアーマーユニコーンの大型スラスター2基と追加パーツを合体させると「94式ベースジャバー」が完成。これが初の商品化となる。

カトキ「『Zガンダム』から一連のS.F.Sが登場しますが、商品化された例が少ないですよ。その障害のひとつは大きさだと思います。MSを積載するメカはうっかりすると、凄く大きくなってしまいます。それなので《94式ベースジャバー》は、MS1機が乗るギリギリのサイズに設定していました。それが今回のキットでは幸いしたかもしれませんが、MSだけでなくS.F.Sのようなサポートメカも商品になることは『ガンダム UC』らしくて嬉しいです」

デザイナーズMGとして第10弾を迎えるMGフルアーマーユニコーンガンダム Ver.Kaは、武装、オプション、ギミックともにシリーズ中最大のボリュームとなった。

福井「今回はパッケージのボリュームもウリのひとつです。当時、年末商戦で売られていた、でっかいクローバー製ガンダムは子供たちにとって高嶺の花でした。そのでっかい箱を抱えたときのワクワク感を、この商品でも味わっていただけたらうれしいですね」

小説「機動戦士ガンダム UC」0096/Final Sect 虹の彼方に

「ラプラスの箱」。解放されれば、現行の地球連邦政府を転覆させるほどの“何か”を秘めた存在。主人公のバナージ・リンクスは「箱」の鍵である《ユニコーンガンダム》の乗り手となり、少女オードリー・バーンとともに「箱」を求め地球圏を巡っていく—物語もついに終局を迎え、バナージは《フルアーマーユニコーンガンダム》を駆り、フル・フロントル率いる「袖付き」艦隊に最終決戦を挑む。その先にある「箱」をめざし、バナージは出撃する

機動戦士ガンダム UC

⑨ ⑩ 虹の彼方に

著者：福井晴敏

原案：矢立肇

富野由悠季

●角川書店

●発売中



MOBILE SUIT RX-0
FULL ARMOR
Gundam models Designed and produced by Ka
UNICORN GUNDAM
"Ver.Ka"

MG RX-0 FULL ARMOR UNICORN GUNDAM "Ver.Ka"

Instruction making staff

Produce/direction : KATOKI HAJIME

Edition : ISHIWAKI TSUYOSHI(GUNDAM A)

Edition/writing : MITARAI KOJI

Design : SAITO DAISUKE

Photo : HONDA KEIGO(ENTANIYA)

Coloring : MATSUMOTO TAKASHI

Marking : KONNO YUJI(JAM)

Special thanks : FUKUI HARUTOSHI